

生物の基礎

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 都築 稔

〔一般目標 (GIO)〕 生物学の基礎学力を身につけるために、細胞、組織、器官、個体レベルでの生命現象に関する基本的知識を修得する。
 〔授業概要〕 生物の基本単位である細胞の構造、生物を構成する生体高分子について学習し、多細胞生物においてそれらがどのように機能し、生命を維持しているかを学習します。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	序論	生体を作る元素を説明できる 生体分子の構造および特徴を説明できる 細胞の構造を理解し、細胞小器官の機能を説明できる
2	アミノ酸・タンパク質	各アミノ酸およびタンパク質の種類と構造を列記できる タンパク質を機能により分類できる
3	糖質	糖質を分類し、それぞれの役割を列記できる 糖質の構造と性質について説明できる
4	脂質	脂質の性質、種類と構造、生理的役割を列記できる
5	酵素	酵素の基本的性質および酵素反応の概略を説明できる 酵素の疾患診断への応用や医薬品としての利用について説明できる
6	グループワーク 1	生命科学に関する最新トピックについて、グループで調査・討論して発表する
7	グループワーク 2	生命科学に関する最新トピックについて、グループで調査・討論して発表する
8	グループワーク 3	生命科学に関する最新トピックについて、グループで調査・討論して発表する
9	糖質の代謝 1	解糖系の役割とエネルギー産生について説明できる
10	糖質の代謝 2	クエン酸回路の役割とエネルギー産生について説明できる
11	糖質の代謝 3	グルコースの主な代謝系の役割とエネルギー産生について説明できる
12	糖質の代謝 4	血糖調節の仕組みと糖尿病の関連を理解できる
13	脂質の代謝 1	脂肪酸の代謝とエネルギー産生との関連を説明できる
14	脂質の代謝 2	コレステロールの生合成と利用について説明できる リポタンパク質代謝と脂質異常症との関連を説明できる
15	アミノ酸の代謝 総まとめ	アミノ酸代謝を概説できる アンモニアの無毒化反応および尿素の生成について説明できる

〔方略〕 講義 (予習教材、課題レポートを含む) およびグループワーク。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

〔評価方法と基準〕 定期試験 (30%)、課題レポート (24%)、グループワーク (20%)、コメントシート (14%)、予習クイズ (12%) で評価し、総合で 60% 以上を合格とする。再試験は実施しない。

〔学生の質問への対応〕 講義終了後に直接質問するか、メール、チャットにてお問い合わせください。

E-mail: minoru_tuzuki@nichiyaku.ac.jp さいたまキャンパス本部棟 1 階 副学長室

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス本部棟 1 階 副学長室

〔教科書〕 林典夫・廣野治子 (2020) 『シンプル生化学 改訂第 7 版 (978-4-524-24659-5)』 南江堂 講義の際には必ず持参してください。

〔参考書〕 日本薬学会 (2015) 『スタンダード薬学シリーズ II-4 生物系薬学 I. 生命現象の基礎』 東京化学同人、小林賢 (2010) 『医歯薬系のための生物学』 講談社サイエンティフィック、平澤栄次 (2014) 『はじめての生化学 第 2 版』 化学同人、功刀茂・斉藤正治 (2007) 『大学への橋渡し 生化学』 化学同人、鈴木敬一郎・本家孝一・大河原知水・藤原範子 (2011) 『集中講義生化学 改訂 2 版』 メジカルビュー、前田正知・浅野真司 (2019) 『コンパス生化学』 南江堂

〔担当教員からのコメント〕 グループワーク形式を取り入れながら、高等学校で学ぶ内容から最新の生命科学に関する内容までを幅広く学習します。日々の予習、復習をしっかりと行って講義に臨みましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

数学・統計学の基礎

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1年生 (前期) 2単位 (必修) 講義

講師 高城徳子 講師 (非) 鈴木あやの

[一般目標 (GIO)] 論理的な思考力を身につけるために、数学・統計学の基本的知識を修得する。なお、この科目は数理・データサイエンス・AIプログラム(リテラシーレベル)の対象科目です。

[授業概要] 学問、業界を問わず、現代社会の様々な場面で統計と確率が関わってきます。さらに、科学技術の発展により収集されるデータの種類や量は飛躍的に増加しており、統計と確率の知識が必要になってきています。そこで、数学・統計学の基礎では、統計を学ぶ上で必要な数学の知識と統計学の基礎知識を修得します。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	概論	講義概要 基本的事項のチェック
2	グラフ	棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフなどの特徴を知る。 ヒストグラムを作成できる。
3	割合・比率	身近なものを例にして割合について考える。濃度や速度を求めることができる。
4	図形 1	相似や比を使い平面図形を考える。図形の運動や軌跡などをイメージすることができる。
5	図形 2	平面から空間へ。多面体や立体に慣れ、空間把握能力を身につける。
6	図形 3	立体の切断、回転、投影などをイメージすることができる。
7	四則演算および指数・対数 1	四則演算や多項式の展開など計算の基礎を理解する。
8	四則演算および指数・対数 2	指数の計算ができる。
9	四則演算および指数・対数 3	対数の計算ができる。
10	順列	順列について理解し、計算することができる。
11	組合せ	順列と組合せの違いを理解し、組合せを計算することができる。
12	確率	身近な例を用いて、確率を求めることができる。
13	データのばらつきや度合い	分散・標準偏差を理解し、求めることができる。
14	確率変数と確率分布	確率変数と確率分布について理解し、確率変数の期待値を求めることができる。 確率変数と確率分布について理解し、確率変数の期待値を求めることができる。
15	まとめ	講義内容のまとめ

[方略] 講義(教科書・パワーポイント)と問題演習 第4,5,6,10,11,12回は鈴木が担当し、高城がサポートに入り、第1,2,3,7,8,9,13,14,15回は高城が担当し、鈴木がサポートにまわる。

[評価方法と基準] 予習テスト10%、毎回の講義における課題40%、総合レポート50%で評価する。

[学生の質問への対応] 高城; Teams チャットで質問を受け付けます。鈴木; Teams チャットで質問を受け付けます。

[所属分野・場所] 高城; さいたまキャンパス 分子機能科学分野・研究実習棟10階1001研究室、鈴木; お茶の水キャンパス1号館4階非常勤講師控室

[教科書] 永野裕之(2018)『この1冊で腑に落ちる 統計学のための数学教室』ダイヤモンド社 (ISBN978-4-478-02824-7)

[参考書] 向後千春 富永敦子(2018)『統計学がわかる』技術評論社、都築稔(編)安西和紀・高城徳子・田村栄一・豊田実司(著)(2014)『わかりやすい薬学系の数学入門』講談社、小田敏弘(2015)『本当はすごい小学算数』日本実業出版社、高校の教科書・参考書、診療情報管理士のためのやさしい医療統計学(日本病院会診療情報管理士教育委員会監修、株式会社じほう)

[担当教員からのコメント] アンケート調査や実験などによりデータを収集しますが、データを集めただけでは何もわかりません。そこでデータを分析することが必要になります。この科目では、記述統計とよばれるデータの要約方法について学習します。聞いているだけでは身に付きませんので、自分の頭と手を動かして理解するように心がけてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

情報リテラシー

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 村井保之

[一般目標 (GIO)] 情報化社会で必要となる情報機器やインターネットに関する、ハードウェアやソフトウェアの知識、安全かつ有効に活用する知識と方法、情報倫理とルールに関する知識を修得する。なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

[授業概要] 大学生生活や将来社会人として必要な IT の基礎知識の習得を目的とする。身近な SNS などのコミュニケーションツールから、ネットの脅威やウイルスなどのセキュリティ、著作権や情報倫理、生活の中で使われる情報システム、これらを構成する基本的な技術、ネットワークやインターネットに関する技術、コンピュータや各種情報機器のハードウェアに関する技術、それらを動作させるためのソフトウェアに関する基本的な技術について、講義と演習を中心に学生が主体的に取り組める授業とする。国家試験「IT パスポート」にも対応する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	インターネットの利用	SNS の危険性、情報発信の注意点について説明できる。 インターネットを用いた情報検索と情報の特徴について説明できる。 コンピュータウイルスとその対策について説明できる。 ネット犯罪とその対策、ネット利用のリスクについて説明できる。 暗号について説明できる。 安全なパスワードの作成方法を説明できる。 データを守る上での留意事項を説明できる。
2	情報倫理とルール	メディアリテラシーについて説明できる。 情報操作の原因とその影響について説明できる。 著作権と肖像権・パブリシティ権について説明できる。 データ・AI を扱う上での留意事項を説明できる。
3	情報化社会	身近な情報システムを列挙できる。 ビッグデータと組込みシステムや IoT について説明できる。 AI について説明できる。 ユニバーサルデザインについて説明できる。 情報化社会で起きている変化を説明できる。
4	情報やメディアに関する技術 (1)	二進数、十進数、二進数を相互に変換できる。 ビットやバイトなどのデータ量について説明できる。
5	情報やメディアに関する技術 (2)	標本化と量子化について説明できる。 エラー検出と訂正について説明できる。 バーコードについて説明できる。
6	ネットワークの技術 (1)	ファイアウォールについて説明できる。 プロトコルについて説明できる。 TCP/IP と DNS について説明できる。
7	ネットワークの技術 (2)	HTML とスクリプトについて説明できる。 Web サーバと HTTP について説明できる。 Web のセキュリティについて説明できる。
8	ネットワークの技術 (3)	LAN と WiFi について説明できる。 携帯電話システムと SIM について説明できる。
9	ハードウェアの技術 (1)	パソコンの構成要素を説明できる。 OS について説明できる。 著作権保護について説明できる。
10	ハードウェアの技術 (2)	イメージングデバイスと画素数・解像度について説明できる。 入出力装置について説明できる。
11	ハードウェアの技術 (3)	インターフェースについて説明できる。 不正コピー防止の仕組みを説明できる。
12	ソフトウェアの技術 (1)	OS について説明できる。 マルチタスクと仮想化技術について説明できる。 プログラミングとソフトウェアの開発方法について説明できる。
13	ソフトウェアの技術 (2)	アルゴリズムと計算量について説明できる。 ユーザインタフェースについて説明できる。
14	ソフトウェアの技術 (3)	データベースとデータウェアハウスについて説明できる。 クラウドコンピューティングについて説明できる。
15	まとめ	1 回～14 回までの内容の総まとめ

[方略] 講義 (テキスト、パワーポイントと配布資料)

[評価方法と基準] 授業中に実施する課題・小テスト (20 %)、定期試験 (80 %)。

[学生の質問への対応] 研究室、メール、Teams、WebClass 等で随時受け付ける。

メール: murai@nichiyaku.ac.jp

オフィスアワー: 授業のある日の授業時間以外

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 5 階 村井研究室

〔教科書〕 (2021) 『キーワードで学ぶ最新情報トピックス 2021 (978-4-296-07000-8)』 日経 BP、『<改訂 3 版> 情報モラル&情報セキュリティ (978-4-86510-419-6)』 富士通エフ・オー・エム (FOM 出版)

〔参考書〕

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

生活の化学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

准教授 栗田拓朗

[一般目標 (GIO)] 身の回りにある化学製品の成り立ちを理解することを通して、化学の基本的知識を修得する。

[授業概要] われわれの身の回りは、化学製品であふれている。代表的な生活用品の作成方法やその性質等を理解することが、毎日の生活に潤いを与える。製品の成分や成り立ちを説明しながら、化学の基礎的原理を講述する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	はじめに	化学を学ぶための基礎的な考え方、及び化学構造式の書き方を理解する。(1 章)
2	化学の基本事項	化学を学ぶための基礎的な考え方、及び化学構造式の書き方を理解する。(1 章)
3	酸と塩基	酸性・塩基性の化学を理解する。(2 章)
4	衣服の化学	第二の皮膚といわれる衣服の化学を理解する。(3 章)
5	洗濯の化学	環境にやさしく洗濯 (洗淨) を理解する。(4 章)
6	洗濯の化学	環境にやさしく洗濯 (洗淨) を理解する。(4 章)
7	水の化学	もっとも身近でもっとも不思議な物質である水の性質を理解する。(5 章)
8	プラスチックの化学	現代生活にとって必須材料プラスチックの化学を理解する。(6 章)
9	プラスチックの化学	現代生活にとって必須材料プラスチックの化学を理解する。(6 章)
10	料理の化学	食材を変化させて、美味しく食べている料理を、化学的に理解する。(7 章)
11	料理の化学	食材を変化させて、美味しく食べている料理を、化学的に理解する。(7 章)
12	コロイドの化学	生活を彩る驚異の粒子であるコロイドを理解する。(8 章)
13	薬の化学	化学の力で命を守っている薬が、効果を示すしくみを理解する。(9 章)
14	薬の化学	化学の力で命を守っている薬が、効果を示すしくみを理解する。(9 章)
15	演習	理解度を確認するために、演習を行う。

[方略] 1~14 回：講義 (プリント)、15 回：演習 (プリント)

[評価方法と基準] 定期試験 90 % および予習テスト 10 % で評価する。

[学生の質問への対応] オフィスアワー：講義日の 15 時~17 時、メール (t-kurita@nichiyaku.ac.jp) あるいは Teams でアポイントメントを取ることをお勧めします。またメール、Teams での質問は随時受け付けます。

[所属分野・場所] お茶の水キャンパス (詳細は後日連絡)

[教科書] 芝原寛泰・後藤景子著 (2009) 『身の回りから見た化学の基礎』 化学同人

[参考書]

[担当教員からのコメント] 我々の日常生活を支える化学物質や化学反応について、科学的な視点から理解を深めます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

英語 I

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) 吉田可久也

[一般目標 (GIO)] グローバル化が進み、ますます英語によるコミュニケーション能力が求められるようになってきています。このような状況で活躍できる人材になるためには英語の知識が欠かせません。英語 I の授業では、社会が国際化する中で医療ビジネスにかかわる医療人に求められる英語について、基本的な知識、技能を修得します。特に英語で話したり聞いたりすることに慣れ、海外の人々とも、積極的に、円滑なコミュニケーションができることを目指します。

[授業概要] 聞く・まねる・繰り返す・作る・使う、の基本から実践への5つのステップをふみ、その場を体感できるさまざまな場面を想定し、実践的なレッスンで無駄なく効果的に基本英会話力を身につけます。また、必要な文法事項を自然に会話の中で身につけます。そのため授業中は積極的に口頭練習に参加し、重要会話表現を暗唱し、ペアワークなどに取り組むことが求められます。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Situation	自己紹介する
2	Conversation	ホテルにチェックインする
3	Integration	復習と統合発展
4	Conversation	好きな食べ物について話す
5	Focus	食べ物の好き嫌いについて話す
6	Integration	復習と統合発展
7	Focus	過去の旅行について話す
8	Conversation	過去に行った旅行について話す
9	Integration	復習と統合発展
10	Conversation	町でできることについて話す
11	Focus	あることをするのに勧めの場所を伝える
12	Integration	復習と統合発展
13	Conversation	今日したことについて話す
14	Conversation	一日について話す
15	Integration	復習と統合発展

[方略] 講義 (テキストに沿った説明)

[評価方法と基準] アクティビティーの参加度 20%、授業内の小テスト 50%、最終レポート 50%。

[学生の質問への対応] 授業内で曖昧な点や不明点がありましたら、その都度授業内に質問してください。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] ECC (2019) 『Challenger α 1』 ECC、ECC (2016) 『大人が楽しい英語②』 ECC

[参考書]

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

英語Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) 吉田可久也

[一般目標 (GIO)] グローバル化が進み、ますます英語によるコミュニケーション能力が求められるようになってきています。このような状況で活躍できる人材になるためには英語の知識が欠かせません。英語Ⅱの授業では、社会が国際化する中で医療ビジネスにかかわる医療人に求められる英語について、基本的な知識、技能を修得します。特に英語で話したり聞いたりすることに慣れ、海外の人々とも、積極的に、円滑なコミュニケーションができることを目指します。

[授業概要] 聞く・まねる・繰り返す・作る・使う、の基本から実践への5つのステップをふみ、その場を体感できるさまざまな場面を想定し、実践的なレッスンで無駄なく効果的に基本英会話力を身につけます。また、必要な文法事項を自然に会話の中で身につけます。そのため授業中は積極的に口頭練習に参加し、重要会話表現を暗唱し、ペアワークなどに取り組むことが求められます。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Situation	旅行先でちょっとした会話をする
2	Situation	機内でちょっとした会話をする
3	Integration	復習と統合発展
4	Situation	ホテルにチェックインする
5	Situation	ホテルの施設について尋ねる
6	Integration	復習と統合発展
7	Conversation	親戚について話す
8	Conversation	家族について話す
9	Integration	復習と統合発展
10	Situation	友達と近況について話す
11	Focus	未来の予定について話す
12	Integration	復習と統合発展
13	Situation	予約をする
14	Situation	約束相手のところで話をする
15	Integration	復習と統合発展

[方略] 講義 (テキストに沿った説明)

[評価方法と基準] アクティビティーの参加度 20%、授業内の小テスト 50%、最終レポート 50%。

[学生の質問への対応] 授業内で曖昧な点や不明な点がありましたら、その都度授業内に質問してください。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] ECC (2019) 『Challenger α 1』 ECC、ECC (2016) 『大人が楽しい英語②』 ECC

[参考書]

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

人体の構造と働き I

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 櫻田 誓

[一般目標 (GIO)] 人体の基本的な構造と機能を理解する。

[授業概要] 私たちのからだは、約 60 兆個の細胞から成り立っている。各細胞は分化し、それらは集団形成をして組織となり、さらに組織が組みあわさって器官 (臓器) をつくる。器官は、有機的に連携して器官系を形成する。これらの各器官系の構造と働きを学ぶことにより、からだの恒常性維持のメカニズムを理解する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	概論	人体の構造と働き I 講義概要 人体を構成する器官、器官系の名称、形態、体内での位置および機能①
2	概論	人体を構成する器官、器官系の名称、形態、体内での位置および機能②
3	神経系	神経系を構成する細胞、神経の興奮と伝導、シナプス伝達
4	神経系	末梢神経系：自律神経の構造と働き
5	神経系	中枢神経系の構造と働き
6	消化器系	口腔・咽頭・食道・胃・小腸・大腸・肛門の構造と働き
7	消化器系	肝臓・膵臓・胆嚢の構造と働き
8	呼吸器系	鼻腔・咽頭・喉頭・気管・気管支・肺の構造と働き
9	循環器系	心臓・血管 (動脈・静脈・毛細血管) の構造と働き
10	循環器系	血液・脾臓・リンパ系の構造と働き
11	泌尿器系	腎臓・副腎・尿路 (膀胱・尿道) の構造と働き
12	感覚器系	目・鼻・耳の構造と働き
13	皮膚・骨・関節・筋肉	外皮系・骨格系・筋組織の構造と機能①
14	皮膚・骨・関節・筋肉	外皮系・骨格系・筋組織の構造と機能②
15	まとめ	項目 1~14 のまとめと復習を行う

[方略] 講義 (教科書、配付資料)

[評価方法と基準] 予習テスト 10% 及び定期試験 90 % で評価します。

[学生の質問への対応] オフィスアワー：講義日の午前 10 時～午後 5 時とします。Teams チャットによる質問も可能です。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 4 階

[教科書] 川島光太郎ほか (監修) 『登録販売者試験受験対策テキスト改訂版 (上巻)』一般社団法人日本薬学研修センター、登録販売者模擬試験作成専門家検討会『都道府県登録販売者試験 過去問題集』一般社団法人日本薬学研修センター

[参考書] 櫻田忍・櫻田司編集 (2018) 『機能形態学 改訂第 4 版』南江堂、佐藤進・櫻田誓・奈佐吉久 (2016) 『動画マスター機能形態学』廣川鉄男事務所、坂井建雄・橋本尚詞 (2013) 『ぜんぶわかる人体解剖図』成美堂出版

[担当教員からのコメント] 人体の構造と働き I は、医療系科目である「薬理学」、「疾病と治療薬」の基礎となる科目です。しっかりと基礎固めをしてください。NHK E テレ番組である「NHK 高校講座」や「サイエンスゼロ」などは、基礎知識の確認や最新の科学全般の情報収集に役立ちます。また、この講義は『登録販売者試験』第 2 章人体の働きと医薬品にも対応しています。登録販売者資格取得に向けて、頑張りましょう！

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

コミュニケーション

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1年生 (前期) 2単位 (必修) 講義

教授 鈴木浩子

〔一般目標 (GIO)〕 本授業は、医療ビジネスにおけるコミュニケーション力とチームマネジメント力を醸成するための基本的知識と技能を習得する授業です。

①さまざまなコミュニケーションに関する理論の理解、②大学での学びにも活用できるコミュニケーション力の獲得、③授業内のグループ活動によるチームで活動する力の育成を目指します。

〔授業概要〕 この授業では、コミュニケーションに関する様々なテーマについて、講義により理論や方法を理解し、演習を通して実践しながらスキルを身に付けます。授業は毎回グループ演習により進行し、学習プロセスを通してチーム活動についての学習も行います。コミュニケーションの基本的なスキルとして、「考える」「伝える (話す・書く)」「聴く・理解する・共感する」という切り口で様々な実践を行います。大学での学習に活用できる多くのスキルを知り、それらを意識して大学生活を過ごし、社会人になるまでに身に付けておきたいコミュニケーション力を伸ばす方法を考えていきます。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	コミュニケーション力を身に付けることの重要性を理解し、大学での学びとコミュニケーションについて考える。経験学習の学び方を理解する。
2	チームビルディング	本授業を受講するために必要となるチームで活動する力を身に付ける。チーム活動で経験的に学ぶ。
3	【基本1】 コミュニケーションとは	コミュニケーションの構造を理解し、良いコミュニケーションのポイントを考える。
4	【基本2】 自分の考えを伝える	自分の考えを伝えるためのポイントを理解し、PREP法を用いて他者に伝える方法を身に付ける。
5	【基本3】 相手の話を聴く	他者の話を聴くための傾聴スキル、会話を広げるための質問スキルについて理解し、実践を通して身に付ける。
6	【基本4】 自分を理解する	交流分析の考え方を活用し、エゴグラムを通して自己理解を深める。自分のコミュニケーション傾向を知る。
7	【応用1】 アサーティブな考え方	アサーティブ・コミュニケーションの理論を理解し、アサーティブな考え方、アンコンシャス・バイアスについて体感する。
8	【応用2】 アサーティブな伝え方	アサーティブな考え方をもとに、自分も相手も大切に伝える伝え方を理解する。実践を通して伝え方のスキルを身に付ける。
9	【応用3】 ストレスマネジメント	自分を防衛的にするストレスを理解し、ストレスマネジメント、ストレスコーピングの方法を身に付ける。
10	【思考法1】 テーマから問いを立てる	発散と収束の考え方を理解する。レポート作成に役立つ「テーマから問いを立てるスキル」を身に付ける。
11	【思考法2】 要約し図解する	ライティングスキルの基本として、情報や他者の話を要約・図解してまとめるスキルを身に付ける。自分の意見を図解して構造化するスキルを身に付ける。
12	【思考法3】 ロジカルに考える	ロジカルシンキングの基本を知る。トゥルーミンモデルを理解し、実践して身に付ける。
13	プレゼンテーションのポイント	自分の意見を他者に伝えるプレゼンテーションについて基本を理解する。
14	プレゼンテーションの実践	半年間の学びを振り返り、大学生活の目標を立ててプレゼンテーションする。
15	総括	授業全体のまとめ

〔方略〕 配付資料 (パワーポイント、ワークシート) をもとに、個人演習、グループ演習を行います。

〔評価方法と基準〕 授業内活動評価 30%、授業内作成シート・提出物等 30%、リフレクション 10%、レポート課題 30%

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー (研究室に掲示) にて対応します。Teams 上のチャットでも受け付けます。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科お茶の水キャンパス 2号館

〔教科書〕 テキストは使用しません。授業内で投影したパワーポイントを配付します。

〔参考書〕 授業内で適宜紹介します。

〔担当教員からのコメント〕 他者と関わりながら生活している私たちは、常に何らかのコミュニケーションをとっていますが、その多くは無意識に行っています。そのため「コミュニケーションの得意・苦手」を自分の性格に紐づけて考えてしまいがちです。実はコミュニケーションは学べますし、スキルは身に付けることができます。この授業でコミュニケーションに関する様々な理論や方法を学び、自分のコミュニケーションに自信をつけましょう。ぜひ積極的に授業に参加してください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

医療ビジネス薬科学概論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

准教授 栗田拓朗 教授 勝山壮

〔一般目標 (GIO)〕 医療ビジネス薬科学科生としての役割を理解し、意識を高めるために、薬とビジネスの専門家として身につけるべき基本的知識、技能、態度を修得し、4年間の教育内容の狙いを理解する。

〔授業概要〕 医療ビジネス薬科学科は、医療変革時代において、薬学が得意とする医薬品の知識だけでなく、医療全般に関する知識・技能・態度と、経営学などに関する広範な知識を融合することにより、広く人類の福祉・健康に貢献できる創造性にあふれた新しいタイプの医療に関わる人材の養成を目指す。診療情報管理士や医療事務管理士などの医療関連業務を含め医療経営や医療情報など薬とビジネスの専門家として必要な基本姿勢を身につけるために、医療、社会における医療ビジネス薬科学の役割および医療に携わる者としての使命を理解する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	科学リテラシーを醸成する	医療ビジネス薬科学科の学生としての到達目標を理解する。 薬学部の学生として必要な科学リテラシーを醸成する。
2	科学リテラシーを醸成する	「アルコール・喫煙・危険ドラッグ」について、薬学部の学生として必要な科学リテラシーを醸成する。
3	大学における受講方法を学ぶ (1)	大学における受講の方法を学ぶ。
4	大学における受講方法を学ぶ (2)	大学における勉強法を学ぶ。
5	大学における受講方法を学ぶ (3)	大学における ICT の活用について学ぶ。
6	キャリアデザイン (1)	自分の目標を達成するために必要なことを考え、4年間の過ごし方を考える。
7	キャリアデザイン (2)	現代社会を取り巻く諸問題について学ぶ。
8	キャリアデザイン (3)	医療ビジネス薬科学科のキャリアパスについて理解する。
9	協調と調和	日本薬科大学が取り組む地域貢献と国際交流について学ぶ
10	ドラッグストアの業務	ドラッグストア業界および登録販売者の現状と今後について知る。
11	医療情報を扱う業務について学ぶ	医療データ活用による医療産業イノベーションの現状を学ぶ。
12	医療 ICT	医療 ICT による医療産業イノベーションについて学ぶ。
13	医療用医薬品に関わる職種	MR や CRO などの職種について理解する。
14	調剤および医療事務管理士とその業務	調剤薬局業界の現状を理解する。 調剤および医療事務管理士の資格取得とその活用法を学ぶ。
15	診療情報管理士とその業務	診療情報管理士の役割とその資格取得に向けたカリキュラムを知る。

〔方略〕 パワーポイントおよび配布資料による講義形式。1回 栗田、勝山 (国立博物館で実施する。詳細は別途連絡する。) 2回および3回 勝山 4回および5回 栗田 6回および7回 菊地 9回 新井 (一)、高野 8回および10~14回 外部講師 15回 脇田 講義の順番については後日詳細を連絡する。

〔評価方法と基準〕 提出物 (100%) として評価する。

〔学生の質問への対応〕 教務課に設置した質問ノートに記入あるいは Teams を用いての質問 (窓口: 栗田)

〔所属分野・場所〕 〔所属分野・場所〕

栗田: 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館4階

勝山: 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館4階

〔教科書〕 なし

〔参考書〕 なし

〔担当教員からのコメント〕 医療ビジネス薬科学科のカリキュラムでは薬学系科目やビジネス系科目、さらにはビジネス薬学・情報薬学コース選択科目など多岐にわたり、実務にも即した領域を学びます。皆さんの将来を展開させるためには、この大学4年間で何が必要であるのかを考え、そして一つ一つの科目の医療ビジネス薬科学における役割を理解するとともに、キャリアに必要な実務資格の取得についての意義を理解して下さい。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

医療倫理学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 橋本寛子 (実務) 講師 (非) 高橋眞生 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕患者に配慮した医療を提供するため、医療倫理と関連事項の基本的な知識・態度を修得する。

〔授業概要〕医療は人を対象にするので、倫理感が不可欠となる。これまでの長い歴史のなか、人類はさまざまな考えで医療に接してきた。現代医療における医療倫理は過去の利点を活かし、過ちを反省することで成り立っている。さらに現在の問題点を克服することで、よりよい医療倫理へと導くことができる。そのためには医療制度や地域医療を踏まえた広い視野が求められる。本授業では医療現場で対応できる倫理感の習得を目標とする。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医の倫理 1	倫理綱領 (ジュネーブ宣言・ヘルシンキ宣言・リスボン宣言) が説明できる。
2	医の倫理 2	脳死、臓器移植、インフォームドコンセント、情報開示、個人情報の保護が説明できる。
3	医学と医療	科学・技術・医療行為の観点から医学を説明できる。
4	古代の医学	あらゆる医学の起源を理解し、その特徴が説明できる。 東洋医学、ギリシャ医学、ローマ医学の成り立ちが説明できる。
5	中世の医学	アラビア・西欧・中国の医学について特徴が説明できる。
6	近世の医学	自然科学と臨床がもたらす医療の発達を説明できる。 医療における看護学の起源が説明できる。
7	二十世紀の医学	自然科学的体系としての医学が説明できる。 治療医学の目的と方法が説明できる。 検査・診断学の目的と方法が説明できる。 治療機器、医用電子工学、医療用電算機について説明できる。
8	日本の医学と医療	日本における医学・医療の歴史について説明できる。
9	現代医療	チーム医療の目的と必要性が説明できる。 EBM の定義、手順、特徴、効果が説明できる。
10	社会保障制度	社会保障の構成が説明できる。
11	医療制度	医療制度と介護保険制度の仕組みが説明できる。
12	医療法と医療計画	医療法の概要が説明できる。 医療計画の目的と構築について説明できる。
13	地域保健と公衆衛生	地域保健医療の役割と活動が説明できる。
14	予防医学	予防医学の目的が説明できる 予防医学の種類と内容が説明できる。
15	総まとめ	授業全般の復習、質疑応答。

〔方略〕講義、教科書、プリント、パワーポイント、SGD(オンライン) 教員分担：1-2 回橋本 3-15 回高橋

〔評価方法と基準〕予習テスト (10%) 定期試験 (90%) のみで評価する。

〔学生の質問への対応〕橋本：チャットのみで対応する (教員名：橋本寛子)

高橋：メールで対応します:manabu.t3036@gmail.com (教員名：高橋眞生)

〔所属分野・場所〕橋本：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 3 階

高橋：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

〔教科書〕『診療情報管理士テキスト 診療情報管理 I (基礎・医学編) 第 8 版』一般社団法人日本病院会 ISBN 9784903448220

〔参考書〕『診療情報管理士通信教育レポート問題集 (基礎・医学編)』一般社団法人日本病院会

〔担当教員からのコメント〕適正な医療倫理を修得し、将来に役立ててください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

キャリアデザイン I

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 演習

教授 鈴木浩子

〔一般目標 (GIO)〕 この授業の到達目標は、自己選択・自己決定を基本としたキャリアデザインの考え方を知り、自分に当てはめて考えることができることです。それにより現時点での自分なりのキャリアデザインを描きます。1 年生にとって、将来を見通して大学生活の過ごし方を考える機会にもなります。

また授業内の演習では、実践的なコミュニケーションスキルの獲得も目指します。

〔授業概要〕 キャリアデザインとは、自分の将来に向けての行動指針をつくることです。私たちは、社会の中で職業をはじめとする多様な役割行動を取りながら、自分の人生を生涯にわたって形成していきます。それは誰かが決めてくれるのではなく、自分自身で考え選択し決定していくものです。この授業を通してキャリアデザインの考え方を知り、これからの人生の様々な節目で自分の人生をデザインしていく方法を学びます。なお、1 年生が受講する科目ですから、学生としてのキャリア (大学での学び方) を考える機会も多くあります。4 年間の大学生活を充実させ、自分らしい将来につなげるためには何が必要かについても考えます。

授業は個人で考えた意見を述べたり、グループでディスカッションをするアクティブ・ラーニングを取り入れて進めます。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	授業の到達目標・進め方を理解し、主体的に学ぶ方法について理解する。 キャリアデザインの考え方を知る。
2	ライフキャリアとは	キャリアデザインの考え方の中の、ライフキャリアを取り上げて考える。 自分のライフキャリアを分析してみる。
3	自分を理解し表現する 1	過去・現在・未来から、キャリアデザインを考える。 これまでの過去を振り返り、自分の特徴・他者の考え方を知る。
4	自分を理解し表現する 2	キャリアデザインにおける価値観の考え方を知る。自分の価値観をもとに、グループで話し合い、 自分の特徴・他者の考え方を知る。
5	自分を理解し表現する 3	コンピテンシー・能力の考え方を知る。 自分自身のコンピテンシーや能力開発の方向性を考える。
6	自分を理解し表現する 4	モチベーションに関する理論を知る。 自分のやる気のもと、動機づけとなるものについて分析し、グループで話し合う。
7	社会の中での自分を考える 1	自身のキャリアデザインと社会との関係を知る。 若者と職業についてのデータを読み問いを持つ。グループで話し合う。
8	社会の中での自分を考える 2	現代社会の問題に関するテーマを取り上げて、グループで話し合う。
9	前半のまとめ	お互いの提出レポートをもとにグループで話し合う。 クリティカルシンキングの手法を用いてみる。
10	将来をデザインする 1	生活に必要な費用、資金等について考えてみる。
11	将来をデザインする 2	内的キャリアの観点から「働く」「職業」について考える。 キャリアアンカーをテーマに話し合う。
12	将来をデザインする 3	選択と意思決定の理論を知り、自分の選択や意思決定の特徴を分析する。グループで話しあう。
13	将来をデザインする 4	大学生活を充実させるためのキャリアデザイン資産の考え方を知る。 1 年間の大学生活を振り返り、キャリアデザイン資産について分析する。グループで話し合う。
14	将来をデザインする 5	ここまで学習したキャリアデザインの理論や考え方をもとに、自分のキャリアの座標軸を見つける。 これからの大学生活の計画を立てる。
15	総まとめ	キャリアデザイン I の総まとめ

〔方略〕 配付資料 (パワーポイント・ワークシート) をもとに講義・個人演習・グループ演習 (SGD) を行います。

〔評価方法と基準〕 予習として事前課題の実施 10 %、授業内活動評価 30 %、授業内作成ワークシート等 30 %、レポート 30 %

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー (研究室に掲示) にて対応します。Teams 上のチャットでも受け付けます。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科お茶の水キャンパス 2 号館 4 階

〔教科書〕 テキストは使用しません。授業内で投影したパワーポイントを配付します。

〔参考書〕 授業内で適宜紹介します。

〔担当教員からのコメント〕 キャリアデザインの考え方は、進路選択に役立つだけでなく、卒業後の社会人としてのキャリア、在学中の学生としてのキャリア (大学での学び方) にも活用できるものです。大学でどのように学び、自分の専門性をどのように発揮して社会で活躍するかを考えていきましょう。

また授業の中で自分の意見を述べ、他者と話し合うことで、より自分の特徴を理解することも目指します。

皆さんの希望も取り入れながら、双方向に授業を進めていきますので、一人一人が主体的に授業に取り組んでいただくことを期待します。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

現代国語

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 三輪 操 講師 (非) 遠藤和行

〔一般目標 (GIO)〕日本語では、相手の立場、年齢、性別などにより、言葉を使い分けなければならない場合が多い。様々な人々と正確に意思の伝達をするためには、どのようなことに気をつけたら良いかを学び、実践できるようにする。また、大学生活で必要となる、わかりやすく正確なレポートや報告書などの書き方についても学ぶ。

〔授業概要〕毎回テーマを決め、講義で内容を理解したのち、ワークシートにまとめる、あるいは互いに意見交換するなどにより、自分の考えを正しく伝達する方法を身につける。具体的には、いろいろな文章を読み特徴を知る、場面に応じた文章の書き方の決まりを理解し、実際に書いてみる、心に響く話し方について考える、レポートの書き方の基本を学ぶなどである。なるべく身近な、興味を持てる題材を用いて、学習を進める。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	講義の進め方、到達目標を理解する
2	いろいろな文章に触れる (1)	新聞、雑誌などを読み、文章の特徴を理解する
3	いろいろな文章に触れる (2)	メール、ツイッターなどを読み、文章の特徴を理解する
4	いろいろな文章に触れる (3)	小説、漫画などを読み、文章の特徴を理解する
5	文章を書いてみよう (1)	相手の立場による文章の書き方の違いを学ぶ
6	文章を書いてみよう (2)	手紙や公用文などの基本的な決まりごとを理解する
7	文章を書いてみよう (3)	テーマを選び、文章を書く
8	文章を書いてみよう (4)	添削された文章を読み、自分の文章の特徴を理解する
9	他人に伝わる話し方 (1)	自分が何を伝えたいかを考える
10	他人に伝わる話し方 (2)	話す順番により伝わり方が異なることを学ぶ
11	他人に伝わる話し方 (3)	テーマを決めて話し、伝わり方について互いに話し合う
12	レポートの書き方 (1)	課題を理解し、課題にあった内容を書く方法を学ぶ
13	レポートの書き方 (2)	読む人に理解されやすい構成を工夫する
14	レポートの書き方 (3)	自分の考えと引用した内容との区別がわかるように書く方法を学ぶ
15	総まとめ	読む力、書く力、話す力、聴く力がどのように変わったか、互いに話し合い、理解する

〔方略〕講義 (パワーポイントおよび配布資料) 三輪 (1-4回、9-15回)、遠藤 (5-8回)

〔評価方法と基準〕毎回の提出物 (80%) とレポート (20%) で評価する。

〔学生の質問への対応〕講義終了後に対応する

〔所属分野・場所〕医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕教科書は指定しない

〔参考書〕講義のときにいくつか紹介する

〔担当教員からのコメント〕この講義は受け身ではなく、みなさんが積極的に参加し、まずはやってみることが大切です。苦手意識を持っている分野もあると思いますが、毎回の授業に参加することにより、自分の思っていることが相手に正しく伝えられ、他人の話に正確に聞けるようになることを期待しています。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

日本史

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 黄偉修

[一般目標 (GIO)] 本講義では、受講生が、日本史、とりわけ近現代の歴史を政治と経済などの側面を通して理解することを目的とする。
 [授業概要] 「歴史」を学ぶことは、今を生きる我々にとってどのような意味があるか。歴史とは現代と過去の対話であり、現代がその様相を変えれば、対話の枠組みやそこで重要とされるテーマは当然変化する。そのため、「日本史」は単に「日本」を知るのではなく、「アジアのなかの日本」「世界のなかの日本」という位置を考えることも大事である。本講義は、「日本」という国が「近代」という大きな時代の転換点を迎える幕末から、戦争と「帝国」の時代を終え、我々の生きる「現代」へと歩を進めるまでを範囲として、各時代の要点を押さえていきたい。
 [授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	オリエンテーション：授業の内容、狙い、評価の基準について紹介する。
2	幕末	鎖国から開国へ：江戸幕府の鎖国政策を紹介し、どのように開国へ向かうかについて解説する。
3	明治	維新と立憲国家の成立：日本が近代国家として西側諸国に認められた明治維新、および大日本帝国憲法の施行について解説する。
4	明治	二つの対外戦争とアジア：明治時代における近代国家へ向かっている日本にとって最も重要な二つの対外戦争を解説する。
5	大正	大正デモクラシー、第一次世界大戦：大正時代の日本における内政と外交、経済について解説する。
6	昭和	不況、軍部の台頭から戦争へ：経済不況および軍部の台頭がどのように日本の政治に影響を与えたかについて紹介し、その影響がどのように日本を戦争へ向かわせたかについて解説する。
7	昭和	占領期から冷戦へ：終戦後の復興、日本国憲法体制について解説する。
8	昭和	安保闘争と高度経済成長：現代日本の安全保障体制を確立した新日米安保条約の締結と高度経済成長期の関係を紹介し、両者の関連性について解説する。
9	昭和	国際環境の変化：1960年代から変化してきた国際環境がどのように日本に影響を与えたかについて解説する。
10	平成	政治改革への道：なぜ政界が1990年代から政治改革を進めてきたかについて、昭和期の政治を復習しながら解説する。
11	平成	ポスト冷戦期の日本：ポスト冷戦期の国際環境が日本にどのような影響を与えたかについて解説する。
12	平成	グローバル化と日本：グローバル化がどのように2000年代の日本の政治、外交、経済に影響を与えたかについて解説する。
13	平成	民主党政権と安倍晋三：第一次安倍晋三政権の失敗がどのように政権交代の流れを作り出したか、民主党政権がなぜ失敗したかについて解説する。
14	平成から令和へ	第二次安倍政権：民主党政権の失敗がどのように第二次安倍晋三政権の誕生につながったかについて解説する。また、これまでの復習をしながら第二次安倍政権が行った政策とこれまでの歴史との関連性についても解説する。そして、2020年に日本を襲ってきた新型コロナウイルス感染症をめぐる日本の対応を紹介し、他国との比較も行う。
15	まとめ	全体のまとめ

[方略] 講義形式

[評価方法と基準] 定期試験：60%、課題提出：40%

[学生の質問への対応] 毎回の講義では質問用紙を配布する。受講生が質問用紙に記入した事項については次回の講義の冒頭で紹介・説明する。

[所属分野・場所] お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 特に指定しない

[参考書] 田中明彦 (1997) 『安全保障——戦後50年の模索』読売新聞社、田中明彦 (2007) 『アジアのなかの日本』NTT出版、岩波新書編集部編 (2010) 『日本の近現代史をどう見るか』岩波書店、北岡伸一 (2017) 『日本政治史——外交と権力 増補版』有斐閣、清水真人 (2018) 『平成デモクラシー史』筑摩書房、中公新書編集部編 (2018) 『日本史の論点——邪馬台国から象徴天皇制まで』中央公論新社、山内昌之、細谷雄一編著 (2019) 『日本近現代史講義——成功と失敗の歴史に学ぶ』中央公論新社 その他、適宜に講義中に紹介する

[担当教員からのコメント] 日本の歴史に対する知識の有無は問わず、受講生が積極的に講義に参画することが期待される。受動的な知識の暗記に陥ることを戒め、想像力や多彩な視点を望む。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

民法

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 大和田周資

[一般目標 (GIO)] 民法を中心とする民事法の法体系につき、基礎的な理解を得る。続いて、民法の全体像を概略し、具体的事例を通じて、どのような場合に民法上の問題が発生するか、どのように民法によって規律されるかにつき、基礎的な理解を得ることを目標とする。

[授業概要] 民法とは何か、日常生活とどのように結びついているか等について説明をします。また、皆さんに身近な民法上の問題についても、講義中、随時触れる予定です。授業では、各回パワーポイントで作成した資料を配布又は Teams 上にアップします。法律の条文については、資料の中で適宜引用していきますので、六法をご用意いただく必要はありません。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	講義概要、進め方等についての説明
2	民法の全体像1	財産法を題材にした民法の全体像についての説明
3	民法の全体像2	不法行為と家族法を題材にした民法の全体像についての説明
4	総則	人、行為能力等に関する概要説明と事例を通じた基礎的理解
5	総則	意思表示を中心とした法律行為に関する概要説明と基礎的理解
6	総則	未成年と法、代理、時効に関する概要説明と事例を通じた基礎的理解
7	民法特別法 (消費者法)	消費者契約法、特定商取引、電子商取引 (インターネット) に関する概要説明と事例を通じた基礎的理解
8	民法特別法 (労働法)	ワークルール、雇用契約等に関する概要説明と事例を通じた基礎的理解
9	物権・担保法	担保 (抵当権、保証) に関する概要説明と事例を通じた基礎的理解
10	債権	貸借契約を題材とした契約により発生する権利・義務の概要説明と事例を通じた基礎的理解
11	債権	交通事故を題材とした不法行為により発生する権利・義務の概要説明と事例を通じた基礎的理解
12	親族	婚姻、親子等の親族間に関するルールについての概要説明と事例を通じた基礎的理解
13	親族	離婚、親子等の親族間に関するルールについての概要説明と事例を通じた基礎的理解
14	相続	相続に関する事例を通じた基礎的理解
15	授業まとめ	授業のまとめ・確認、質疑応答など

[方略] 講義 (オンライン講義を含む。) (教室講義を行う場合はパワーポイントによる資料配布、オンライン講義を行う場合はオンライン上の資料添付)

[評価方法と基準] レポート2回 (50% : 50%) で評価する。

[学生の質問への対応] 各回講義の事前、事後に質問を受け付けます。不明点などがある場合には、講義中でも Teams のチャットを利用して適宜質問をしていただいても構いません。E-mail での質問も受け付けます (shusuke_owada@yahoo.co.jp)。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 指定の教科書はありません。パワーポイント資料を講義毎に配布又は Teams 上にアップします。

[参考書] 米倉明 (2018年1月刊) 『プレップ民法 [第5版]』弘文堂 (ISBN-10:4335313276)

[担当教員からのコメント] 民法は、皆さんが毎日の生活を送る中で切っても切れない関係にあります。しかし、専門用語や条文の多さなどの理由から、遠い存在にあるように思えるかもしれません。民法は、我々の生活に密接に関連していることから、時代に対応するべく現在改正作業中であり、本講義も改正後の民法を前提として講義を行います。本講義では、民法の全体像を概略するとともに、身近に起きうる問題について、事例を通じて説明を行っていきます。本講義を通じて、民法を少しでも身近に感じ、身近な問題に対応することができるようになれば幸いです。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

経営学入門

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 河合 裕 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 経営学に関する基本的な素養と、ビジネス能力に関してベースとなる実務知識、技能を習得し、医療ビジネスの現場における問題解決に貢献する人材となることを目標とする。

〔授業概要〕 経営学の基本的な考え方やビジネスに必要な実務知識を学習することにより、今後益々複雑化する医療ビジネスに関する問題を事前に発見し、その問題解決を速やかに行うことができるビジネスマインドを持った人材を育成する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	経営学の必要性	人が協働作業を行う場合、経営学が役に立つ。経営学の大家「ドラッカー」などの基本的考えを勉強し、経営学とは何かのヒントを得る。
2	株式会社とは何か?	経営学の主たる対象は株式会社である。株式会社の成り立ち、株主の権利、会社機関などを事例とともに理解する。
3	企業とおカネと労働力	企業活動を行うのに不可欠なのは資金とそこに働く人である。資金調達、労働市場、働く人たちの特徴を知る。
4	経営戦略と競争戦略	企業の経営資源は限られている。有効な経営戦略と競争に打ち勝つ競争戦略について類型を理解する。
5	組織	企業の主な組織のあり方を勉強する。人が協働して仕事をする場合、最適な組織づくりをすることが必要であり、その基本形を知る。
6	やる気とリーダーシップとインセンティブ	組織を活性化するのはそこで働く人である。人を動かす「やる気「インセンティブ」」とリーダーのあり方について理解する。
7	経営学を仕事、人生に活かす方法	日常の仕事や人生にどのように経営学の基礎を活かすか、そのヒントを得る。
8	キャリアデザインとビジネスの基本的考え方	経営学を基礎としたキャリアデザインをどのように描き、ビジネスに向き合うかの基本的考え方を理解する。
9	会社活動の基本	対顧客の考え方、顧客満足度、組織、ルール、コンプライアンス、情報セキュリティなどの会社活動の基本知識を得る。
10	コミュニケーション、営業、会議	人との協働の基本はコミュニケーションである。上手なコミュニケーションの取り方とそれをベースにした営業、会議の基本を理解する。
11	チームワークとビジネス文書	組織が効率よく動くためには、チームワークが必要である。チームワークの意義、良好な人間関係づくりなどを勉強し、併せてビジネスでの文書の基本知識を身につける。
12	仕事への取組みと進め方	仕事の流れ、文書管理、情報活用、自己管理、計画の立て方、計画の実行、論理的考え方など仕事を進める上での基本を理解する。
13	データのとり方、情報収集	現代のさまざまな情報ソースから有効な情報、データをとり、分析、提案に活かすことができる。その基本的動作を会得する。
14	会社数字と基本のビジネス法律知識	財務諸表の見方、予算管理の基本知識を得るとともに、各種保険、税金、契約書などビジネス関連の法律実務知識を得る。
15	まとめ	前半の経営学の基礎講義と、後半のビジネス実務能力スキルアップの講義の両方を総括。あわせて、ビジネス能力検定受験の準備を行う。

〔方略〕 講義 (パワーポイント、配布プリントを WEB 上にアップ)、小テスト (配布プリントをアップ)

〔評価方法と基準〕 毎講義時予習課題あり。課題内容は前講義時に説明し次講義時に解説。定期試験 50%、課題提出状況 20%、小テスト 30%の合計 100%で評価。

〔学生の質問への対応〕 講義の前後に、チャットで質問を受けつける。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 加護野忠男、吉村典久 (2020年) 『1からの経営学』 (株) 碩学舎、ビジネス能力検定ジョブパス研究会 (2020年) 『ビジネス能力検定ジョブパス2級「要点と演習」2020年度版』 実教出版(株) 前半は経営学の基本とまとめを7コマで習得し、後半はビジネスの実務知識を7コマで勉強する。最終に総括を実施。

〔参考書〕 岩崎夏海 (2012年 (電子版)) 『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』 ダイアモンド社、岩崎夏海 (2015年) 『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「イノベーションと企業家精神」を読んだら』 ダイアモンド社、職業教育・キャリア教育財団 (2020年) 『ビジネス能力検定ジョブパス2級公式試験問題集』 日本能率協会マネジメントセンター 「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら」の本を最初に読んでみる。通称、もしドラ。

〔担当教員からのコメント〕 講義前半は、経営学の基礎の考え方や知識を学び、人間が協働作業を行う場合に必ず必要な経営学の基本を理解します。後半は、実際のビジネスの場において必要な基本スキル、実務知識を習得します。最終講義にて前半の理論と後半の実務知識を合わせて理解を深めます。講義全体を通じてビジネス能力検定ジョブパス2級受験の準備ができるよう指導します。参考書にあげたベストセラー「もしドラ」を読んでみてください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

診療報酬請求論 I

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 加藤良恵 講師 (非) 鳥越年美

[一般目標 (GIO)] 調剤事務管理士の資格取得に必要な知識の修得。

[授業概要] 医療保険のしくみから、調剤報酬算定のルールを修得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医療保険のしくみ	医療機関と薬局・医療保障制度
2	薬局の基礎知識	処方箋の基礎知識
3	調剤報酬の算定	算定に必要な用語
4	調剤報酬の算定	調剤基本料
5	調剤報酬の算定	薬剤料
6	調剤報酬の算定	調剤料、特定保健医療材料料
7	調剤報酬の算定	薬剤料
8	調剤報酬の算定	調剤料の加算
9	調剤報酬の算定	調剤料の加算
10	レセプト作成	薬学管理料、会計表の記入方法
11	レセプト作成	レセプト作成の基礎作成
12	レセプト作成	処方箋からのレセプト記入方法
13	レセプト作成	レセプト作成演習、点検
14	レセプト作成	レセプト作成演習、点検
15	薬の基礎知識 総まとめ	医薬品の基礎知識

[方略] 講義、演習等。パワーポイントのスライドを用いて授業を展開する。

[評価方法と基準] 期末課題：70 %、中間課題 30 %にて評価を行う。

[学生の質問への対応] 講義の前後で質問対応 (チャットでの回答も講義の前後とする)

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 調剤薬局事務講座テキスト一式 ((株) ソラスト) (ISBN なし)

なお必ず電卓を持参すること。

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 調剤事務管理士の資格取得には、課題にしっかり取り組む事が大切です。

積み重ねの学習になるので、一夜漬けでは修得できません。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

診療報酬請求論Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 加藤良恵 講師 (非) 鳥越年美

[一般目標 (GIO)] 調剤事務管理士の資格取得に必要な調剤報酬明細書作成のテクニックを修得。

[授業概要] 調剤報酬明細書を正確に作成する為の演習を行う。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医療保険のしくみ	医療機関と薬局・医療保障制度
2	薬局の基礎知識	処方箋の基礎知識
3	調剤報酬の算定	算定に必要な用語
4	調剤報酬の算定	調剤基本料
5	調剤報酬の算定	薬剤料
6	調剤報酬の算定	薬剤料、特定保健医療材料料
7	調剤報酬の算定	調剤料
8	調剤報酬の算定	調剤料の加算
9	調剤報酬の算定	調剤料の加算
10	調剤報酬の算定	薬学管理料、会計表の記入方法
11	レセプト作成	レセプト作成の基礎作成
12	レセプト作成	処方箋からのレセプト記入方法
13	レセプト作成	レセプト作成演習、点検
14	レセプト作成	レセプト作成演習、点検
15	薬の基礎知識 総まとめ	医薬品の基礎知識

[方略] 講義、演習等。パワーポイントのスライドを用いて授業を展開する。

[評価方法と基準] 期末課題：70 %、中間課題 30 %にて評価を行う。

[学生の質問への対応] 講義の前後で質問対応 (チャットでの回答も講義の前後とする)

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 調剤薬局事務講座テキスト一式 ((株) ソラスト) (ISBN なし)

なお、必ず電卓を持参すること。

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 調剤事務管理士の資格取得には、課題にしっかり取り組む事が大切です。

積み重ねの学習になるので、一夜漬けでは修得できません。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

診療報酬請求論Ⅲ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 加藤良恵 講師 (非) 鳥越年美

[一般目標 (GIO)] 診療報酬の算定に必要な知識の修得。

[授業概要] 基本診療料から入院料までの算定ルールを修得する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	病院の組織、レセプトの基礎知識、点数算定の原則、初・再診料	病院の組織、レセプト作成のルール、上書きの書き方、点数表の構成と見方、初・再診料の理解
2	医学管理料等、在宅医療	特定疾患療養管理料、特定疾患治療管理料、その他の医学管理料等、情報提供料等
3	投薬	薬剤の基礎知識、院内処方、院外処方、在宅医療の薬剤料
4	注射	注射料の復習
5	処置	主な処置料
6	処置	主な処置料
7	処置、リハビリテーション	主な処置料、疾患別リハビリテーション料
8	検査	検体検査
9	検査・病理診断	生体検査、病理標本作製料、病理診断料、病理判断料
10	手術	手術料、輸血料
11	麻酔	麻酔料、神経ブロック料、エックス線診断料
12	画像診断	核医学診断料、コンピューター断層撮影診断料
13	画像診断	核医学診断料、コンピューター断層撮影診断料
14	精神科専門療法、放射線治療、入院	精神科専門療法、放射線治療、入院の費用、入院基本料、入院基本料等加算
15	入院・点検	入院時食事療養費、特殊な場合の入院料、特定入院料、短期滞在手術等基本料、入院料以外の点数算定、事務的点検、内容点検

[方略] 講義、演習 (レポート集) 等。パワーポイントのスライドを用いて授業を展開する。

[評価方法と基準] 期末課題 70 %、中間課題 30 % で評価する。

[学生の質問への対応] 講義の前後で質問対応 (チャットでの回答も講義の前後とする)

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 川上 雪彦 (令和 3 年 4 月版) 『医科診療報酬点数表 令和 2 年 4 月版』 社会保険研究所 医療事務講座テキスト一式 ((株) ソラスト) (ISBN なし)

なお、必ず電卓を持参すること。

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 医療事務管理士の資格を目指す為には、日々の努力が大切です。

与えられた課題にしっかり取り組んでください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

診療報酬請求論Ⅳ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 加藤良恵 講師 (非) 鳥越年美

[一般目標 (GIO)] 診療報酬明細書の書き方を修得する。

[授業概要] カルテを読み取り、診療報酬明細書を正確に作成出来る様に演習を行う。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	病院の組織、レセプトの基礎知識、点数算定の原則、初・再診料	レセプト上書作成 初・再診のレセプト作成演習
2	医学管理料等、在宅医療	左記項目のレセプト作成演習
3	投薬	左記項目のレセプト作成演習
4	注射	左記項目のレセプト作成演習
5	処置	左記項目のレセプト作成演習
6	処置	左記項目のレセプト作成演習
7	処置、リハビリテーション	左記項目のレセプト作成演習
8	検査	左記項目のレセプト作成演習
9	検査、病理診断	左記項目のレセプト作成演習
10	手術	左記項目のレセプト作成演習
11	麻酔	左記項目のレセプト作成演習
12	画像診断	左記項目のレセプト作成演習
13	画像診断	左記項目のレセプト作成演習
14	精神科専門療法、放射線治療、入院	左記項目のレセプト作成演習
15	入院・点検	左記項目のレセプト作成演習

[方略] 講義、演習 (レポート集) 等。パワーポイントのスライドを用いて授業を展開する。

[評価方法と基準] 期末課題 70 %、中間課題 30 % で評価する。

追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 講義の前後で質問対応 (チャットでの回答も講義の前後とする)

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 川上 雪彦 (令和 3 年 4 月版) 『医科診療報酬点数表 令和 2 年 4 月版』 社会保険研究所 医療事務講座テキスト一式 ((株) ソラスト) (ISBN なし)

なお、必ず電卓を持参すること。

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 医療事務管理士の資格を目指す為には、日々の努力が大切です。

与えられた課題にしっかり取り組んでください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

現代医療の中の漢方 I

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

教授 橋本寛子 (実務)

[一般目標 (GIO)] 現代社会における疾病とその予防に関する基本的知識を修得する。

[授業概要] 現代医療はこれまでのように西洋医学のみを重視していることに限界が生じている。漢方を含む統合医療は今後問題解決の重要な手段になりうる。いまだ統合医療の概念は確立されたものではなく、医療消費者 (患者) 側からの要求に答える形に発展しつつある領域である。この講義においては漢方治療の知識を習得し、これからの医療についての理解を深める。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	統合医療	統合医療について理解することが出来る
2	漢方の基礎知識	中国から渡ってきた医療ではあるが、日本独自の発達を遂げた漢方についての知識を深める。
3	漢方の基礎理論	漢方の基礎理論について学ぶ 八綱弁証、五行論、六病位、気血水について学ぶ
4	漢方の診断法	四診について学ぶ 自分の診断ができるようになる
5	養生	漢方における健康維持増進法について学ぶ
6	漢方の副作用	漢方の副作用について学ぶ
7	自分の体質の診断	スコア法により自分の体質を判断する
8	漢方を用いた治療 1	漢方を用いた治療法について学ぶ 感染症
9	漢方を用いた治療 2	漢方を用いた治療法について学ぶ 耐性菌と下痢
10	漢方を用いた治療 3	漢方を用いた治療法について学ぶ 便秘
11	漢方を用いた治療 4	漢方を用いた治療法について学ぶ 消化器領域
12	漢方を用いた治療 5	漢方を用いた治療法について学ぶ ストレス・不眠
13	漢方を用いた治療 6	漢方を用いた治療法について学ぶ 婦人科に関する領域
14	漢方を用いた治療 7	漢方を用いた治療法について学ぶ 疼痛・倦怠感
15	まとめ	まとめ

[方略] スライドを用いた講義

[評価方法と基準] 授業に絡めて行う小テスト及び提出物を 10 %、期末テスト 90 % で評価する。

追試験を行うことがある。

[学生の質問への対応] Teams のチャット (教員名: 橋本寛子)

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 3 階

[教科書] 日本生薬学会監修 (2020) 『現代医療における漢方薬』 南江堂

[参考書] 寺澤捷年 (2012) 『症例から学ぶ和漢診療学』 医学書院、日本薬業研修センター 『登録販売者試験受験対策共通テキスト 下巻』

[担当教員からのコメント] 漢方について学ぶ機会は稀ですが、これからの医療には欠かせない存在となることが予想されます。体や漢方についての知識を深め、今後の人生に役立ててください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

生命をミクロに理解する

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 根岸和雄

[一般目標 (GIO)] 生物をミクロのレベルで理解するために、細胞の機能や生命活動を支える分子の役割について基本的な知識を修得する。
 [授業概要] 生化学は生体の構造と機能について、分子 (ミクロ) のレベルで理解することを目的とする学問です。DNA の二重らせんや遺伝子の働きから、ホルモン、代表的な器官、がん、免疫までミクロレベルの理解を目指して講義します。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	核酸の構造とモノヌクレオチドの代謝	DNA および RNA の構造、ならびにモノヌクレオチドの合成と分解について説明できる。
2	核酸の生合成	DNA の複製と RNA 合成について説明できる。
3	タンパク質の生合成と遺伝の生化学 1	タンパク質の生合成と代謝について説明できる。ゲノムとプロテオーム、ならびに転写調節について概説できる。
4	遺伝の生化学 2	クロマチンの構造とエピジェネティクス、遺伝子異常が関連する病気、およびバイオテクノロジーについて概説できる。
5	ホルモン	ホルモンの分類と作用機構について説明できる。 種々のホルモンについて、その特徴を説明できる。
6	水と無機物 ポルフィリン 器官の生化学 1	水と無機物、ポルフィリン、および血液の生化学を概説できる。
7	器官の生化学 2	肺と腎臓の生化学を概説できる。
8	器官の生化学 3	肝臓と膵臓の生化学を概説できる。
9	器官の生化学 4	筋、結合組織、脂肪組織、硬組織および神経の生化学を概説できる。
10	細胞増殖と癌の生化学	細胞の増殖と死、および癌化について概説できる。
11	免疫の生化学	免疫の生化学について概説できる。
12	グループワーク 1 (課題発表の準備)	課題発表のテーマ説明やグループ分けを行う。本講義に関連した適切なテーマや論点を提案することができる。
13	グループワーク 2 (発表原稿の作成)	提案された論点を展開して、発表原稿を作成できる。
14	グループワーク 3 (課題発表)	選んだテーマについて、適切な意見を含む発表することができる。また、発表を聞いて、理解し評価することができる。
15	講義のまとめ	本講義全体の内容を概説できる。

[方略] 講義 (教科書、配布プリント、スライド) とグループワーク

[評価方法と基準] 定期試験 (69%)、課題発表 (20%)、並びに各講義中に行う確認テスト解答 (およびコメント) の提出状況 (11%) で評価を行います。

[学生の質問への対応] 講義終了後に直接質問してください。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 林典夫、廣野治子 (2020) 『シンプル生化学 (改訂第7版)』南江堂

[参考書] 前田正知・浅野真司 (2019) 『コンパス生化学 (改訂第2版)』南江堂、平澤栄次 (2014) 『はじめての生化学 (第2版)』化学同人
 比較的詳しい教科書と平易な入門書を紹介しています。

[担当教員からのコメント] 「生物の基礎」と同じ教科書を使用し、核酸や遺伝子の働きから免疫まで広く基本的なミクロな見方を勉強します。グループワークでは興味あるテーマについて調査し、物事をより深く知る楽しさを経験して下さい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

人体の構造と働きⅡ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

教授 橋本寛子 (実務) 教授 櫻田 誓

[一般目標 (GIO)] 生命のいとなみの基本を理解しましょう。

[授業概要] 人体の構造と働きⅡでは、病気の原因や医薬品が効果を現す機序が理解しやすくなるように、人体の基本的な仕組み (解剖学、組織学)、およびその働き (生理学) を系統的に学ぶ。人体の器官・臓器がどのような細胞・組織から構成されており、どのように他の器官等と連携し、どのような働きをしているかを学ぶ。

これらの知識は、診療記録に記載されている内容の中での基本的な人体の部位、診断名の理解に必須であり、さらに、疾病の機序や病態の理解、実際の治療手段の理解に役立つ。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	人体の構造と機能 (総論)	人体の成り立ち、系統的な解剖学、生理学とは
2	細胞・組織 1	おもな細胞とその形態、細胞膜、核、細胞小器官 (ミトコンドリア・小胞体など) の構造と機能・組織の構造と機能 (人体のしくみを組織レベルから理解する: 神経組織、腺組織)
3	末梢神経系の構造と機能	末梢神経の解剖学的分類と機能的分類、自律神経の解剖学的特徴、自律神経の拮抗的二重支配、自律神経における伝達物質と受容体
4	中枢神経系の構造と機能	中枢神経系の構造と機能: 脳と脊髄、大脳皮質、大脳辺縁系、大脳基底核、間脳、脳幹、小脳
5	組織 2	組織の構造と機能 (人体のしくみを組織レベルから理解する)、筋肉組織、上皮組織、膜組織
6	組織 3	組織の構造と機能 (人体のしくみを組織レベルから理解する) 結合組織、支持組織、血液、体液
7	器官	顔と頸部 (皮膚・目・耳の構造と機能)
8	骨と筋肉	頭蓋骨・咀嚼・上肢下肢の骨と筋肉
9	呼吸器の構造と機能	呼吸のしくみ、呼吸運動の成り立ち
10	循環器の構造と機能	心臓の形態と構造、冠循環のしくみ、刺激伝導系、心周期など
11	消化器の構造と機能 1	食道、胃、十二指腸、小腸・大腸について
12	消化器の構造と機能 2	肝臓・胆嚢の構造と機能、膵臓、腹膜について
13	泌尿器系の構造と機能	腎臓のしくみ、糸球体、尿細管、レニン・アンギオテンシン・アルドステロン系
14	内分泌系の構造と機能	内分泌系、ホルモンについて
15	生殖器系の構造と機能	生殖器系の構造と機能、受胎のメカニズム

[方略] 講義、教科書、パワーポイント 教員分担: 橋本 (1、5-8 回) 櫻田 (2-4、9-15 回)

[評価方法と基準] 授業に絡めて行う小テスト及び提出物を 10%、期末テスト 90% で評価する。

追試験を行うことがある。

[学生の質問への対応] 橋本: Teams のチャット (教員名: 橋本寛子)

櫻田: Teams のチャット (教員名: 櫻田誓)

[所属分野・場所] 橋本: 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 3 階

櫻田: 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 4 階

[教科書] 大井利夫 (総監修) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理』 社団法人 日本病院会

[参考書] 櫻田忍・櫻田司 (2018) 『機能形態学 改訂第 4 版』 南江堂

[担当教員からのコメント] 人体の構造と仕組みについては、怪我や病気などで、異常を起こしたときに知りたい、知っておいたら良かったと強く思うものです。さまざまな書籍や TV 番組等を通じて、日頃から興味や関心を養っておいて下さい。体の構造や仕組みに関する知識や理解は、将来、あらゆる場面で必ずや役に立つものとなります。

この講義は、「診療情報管理士」認定のための指定科目となっています。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

コンピュータスキル

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 演習

教授 村井保之

〔一般目標 (GIO)〕 コンピュータで問題を解決するには、問題に対応したソフトウェア (プログラム) を利用するが、問題に対応する適当なソフトウェアが無い場合やあっても使いにくい場合は自分で作成することができる。この場合、問題を解くための手順 (アルゴリズム) を考え、コンピュータで利用できるように、プログラムを作成する必要がある。この作業をプログラミングという。この授業では、プログラミングを通して問題解決に必要な「論理的な思考」を身につけるとともに「コンピュータの基本的な動作」を理解しコンピュータを使うために必要な知識と技能を修得する。13 回からは、AI 等の活用事例について講義形式の授業を行う。なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

〔授業概要〕 コンピュータで問題を解決するには、問題に対応したソフトウェア (プログラム) を利用するが、問題に対応する適当なソフトウェアが無い場合やあっても使いにくい場合は自分で作成することができる。この場合、問題を解くための手順 (アルゴリズム) を考え、コンピュータで利用できるように、プログラムを作成する必要がある。この作業をプログラミングという。

この授業では、プログラミングを通して問題解決に必要な「論理的な思考」を身につけるとともに「コンピュータの基本的な動作」を理解しコンピュータを使うために必要な知識と技能を修得する。13 回からは、AI 等の活用事例について講義形式の授業を行う。なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	プログラミングの基礎	プログラミングについて説明できる。 プログラミングシステムの基本的な使い方を説明できる。
2	図形の移動と描画 (1)	図形を指示通りに動かすことができる。 図形をキーボードで動かすことができる。 図形をマウスで動かすことができる。
3	図形の移動と描画 (2)	キーボードやマウス操作で図を動かす簡単なプログラムが作成できる。 指示された図形を描くことができる。
4	変数の利用と演算 (1)	変数を使用したプログラムが作成できる。
5	変数の利用と演算 (2)	データの入力、演算、出力ができる。 入出力、演算、変数を用いて指示されたプログラムが作成できる。
6	繰り返し処理 (1)	繰り返し命令を利用できる。繰り返しを用いたプログラムを作成できる。
7	繰り返し処理 (2)	繰り返しを用いて、指示されたプログラムが作成できる。
8	条件分岐 (1)	条件により処理を切り替えることができる。 条件分岐命令を利用できる。
9	条件分岐 (2)	条件分岐を用いて、指示されたプログラムが作成できる。
10	配列 (1)	配列の説明ができる。 配列を使用したプログラムが作成できる。
11	配列 (2)	配列を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
12	プログラムの作成 (1)	習得した各種機能を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
13	AI での活用事例 1	現在進行中の社会変化 (第 4 次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等) の潮流を説明できる。
14	AI での活用事例 2	数理・データサイエンス・AI には、様々な適用領域 (流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等) があることを説明できる。
15	AI での活用事例 3	数理・データサイエンス・AI を活用して、様々な適用領域の知見を組み合わせることで新たな価値を創出する事例を説明できる。また、AI での活用事例 1~3 を通して医療分野での数理・データサイエンス・AI の活用について、議論ができる。

〔方略〕 PC を用いた演習、13 から 15 回は、招聘講師による講義、ディスカッションとする。

〔評価方法と基準〕 1 から 12 回は授業で指示した課題で評価 (80 点)。13 から 15 回は課題レポートで評価 (20 点)。

〔学生の質問への対応〕 研究室、メール、Teams、WebClass 等で随時受け付ける。

外部講師への質問は、講義前後に Teams のチャットで受け付ける。

メール: murai@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 5 階 村井研究室

〔教科書〕 必要に応じ資料を配布する。

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 マウス操作などコンピュータの基本的な操作ができること。

受講には PC が必要です。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

日本語 I

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 平阿佐美

[一般目標 (GIO)] アカデミックジャパニーズに相応しい4技能 (読む・聞く・書く・話す) を高める。

[授業概要] 語彙・文法表現を学び、大学生、社会人として必要な表現力を練習し、さらに自分の意見、考えを他者に分かりやすく伝えることを目指す。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	15回の授業内容、方法についての説明。 レベルチェックテスト
2	文法・文作①	適切な語彙、文法表現を用い、自分のことについて説明、また自分の意見を伝えることができる。
3	文法・文作②	適切な語彙、文法表現を用い、自分のことについて説明、また自分の意見を伝えることができる。
4	文法・文作③	適切な語彙、文法表現を用い、自分のことについて説明、また自分の意見を伝えることができる。
5	文法・文作④	適切な語彙、文法表現を用い、自分のことについて説明、また自分の意見を伝えることができる。
6	文法・文作⑤	適切な語彙、文法表現を用い、自分のことについて説明、また自分の意見を伝えることができる。
7	振り返り	第2回から第6回までの復習、チェックテスト
8	文法表現力を高める①	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
9	文法表現力を高める②	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
10	文法表現力を高める③	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
11	文法表現力を高める④	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
12	文法表現力を高める⑤	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
13	文法表現力を高める⑥	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
14	文法表現力を高める⑦	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
15	まとめ・復習	前期授業のまとめ、復習

[方略] 講義、演習 (配布資料)、(オンラインを含む)

[評価方法と基準] 定期試験のみで評価する。

[学生の質問への対応] 授業時間内に対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 受け身にならず、自ら考え、意見や質問を積極的に述べて、日本語力を高めてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

日本文化 I

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 海保恵子

[一般目標 (GIO)] 日本語の総合的技能の向上を図る

[授業概要] 日本で生活する上で齟齬のないコミュニケーションを行う力をつけることを念頭におき、必要な文化的知識を身に付ける。視野を広げ身の回りの様々な情報を深く理解する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
2	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
3	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
4	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
5	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
6	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
7	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
8	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
9	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
10	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
11	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
12	コミュニケーション I	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
13	コミュニケーション I	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
14	コミュニケーション I	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
15	コミュニケーション I	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。

[方略] 講義 オンラインを含む

[評価方法と基準] 課題を提示して評価します。

[学生の質問への対応] 授業内に対応します。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 特にありません

[参考書] 特にありません

[担当教員からのコメント] 身の回りの様々な物事や出来事について意識的に観察してみましょう。背景には文化が関わっています。それらを分析的に捉えることによって深く理解し自らの表現力の幅を広げていきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

日本事情 I

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 平阿佐美

[一般目標 (GIO)] 日本の文化・習慣・社会事情への理解を深める。日本語で考える力、意見を伝える力を伸ばす。

[授業概要] 現代日本社会事情に関する新聞記事、インターネットからの記事を基に、自国との比較、他者との意見交換を行い、視野を広げ、自ら問題点を見出し、分析・解決する力を伸ばす。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	日本の文化・習慣・社会事情について知りたいこと、疑問点などを話し合い、前・後期 30 回の授業の方向性を自分で決める。
2	日本について知る①	あるテーマについての文章を読み、筆者の主張を正しく理解することができる。論点を整理し、まとめることができる。
3	日本について知る②	あるテーマについての文章を読み、筆者の主張を正しく理解することができる。論点を整理し、まとめることができる。
4	日本について知る③	あるテーマについての文章を読み、筆者の主張を正しく理解することができる。論点を整理し、まとめることができる。
5	日本について知る④	あるテーマについての文章を読み、筆者の主張を正しく理解することができる。論点を整理し、まとめることができる。
6	日本について知る⑤	あるテーマについての文章を読み、筆者の主張を正しく理解することができる。論点を整理し、まとめることができる。
7	日本について知る⑥	あるテーマについての文章を読み、筆者の主張を正しく理解することができる。論点を整理し、まとめることができる。
8	振り返り	第 2 回から第 7 回までの復習
9	日本について調べる①	記事の内容を要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
10	日本について調べる②	記事の内容を要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
11	日本について調べる③	記事の内容を要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
12	日本について調べる④	記事の内容を要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
13	日本について調べる⑤	記事の内容を要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
14	日本について調べる⑥	記事の内容を要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
15	まとめ	授業を振り返り、学んだことをまとめる。

[方略] 講義, 演習 (配布資料)、(オンラインを含む)

[評価方法と基準] 定期試験のみで評価する。

[学生の質問への対応] 授業時間内で対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 受け身にならず、自ら考え、意見や質問を積極的に述べて日本語力を高めてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

日本語Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 平阿佐美

[一般目標 (GIO)] アカデミックジャパニーズに相応しい4技能 (読む・聞く・書く・話す) を高める。

[授業概要] あるまとまった内容の文章を読み、大学生、社会人として必要な表現力を身につける。更に、自分の意見、考えを他者に分かりやすく伝える力を伸ばす。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	後期授業の内容、目標について確認する。
2	読解力を深める①	あるまとまった内容の文章を読み、内容を理解し、読み取りの力を深める。文章の中の表現を用い、文章能力を伸ばす。
3	読解力を深める②	あるまとまった内容の文章を読み、内容を理解し、読み取りの力を深める。文章の中の表現を用い、文章能力を伸ばす。
4	読解力を深める③	あるまとまった内容の文章を読み、内容を理解し、読み取りの力を深める。文章の中の表現を用い、文章能力を伸ばす。
5	読解力を深める④	あるまとまった内容の文章を読み、内容を理解し、読み取りの力を深める。文章の中の表現を用い、文章能力を伸ばす。
6	読解力を深める⑤	あるまとまった内容の文章を読み、内容を理解し、読み取りの力を深める。文章の中の表現を用い、文章能力を伸ばす。
7	振り返り	第2回から第6回のまとめ
8	表現力をつける①	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
9	表現力をつける②	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
10	表現力をつける③	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
11	表現力をつける④	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
12	表現力をつける⑤	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
13	表現力をつける⑥	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
14	表現力をつける⑦	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
15	まとめ、復習	後期授業のまとめ

[方略] 講義、演習 (配布資料)、(オンラインを含む)

[評価方法と基準] 定期試験のみで評価する。

[学生の質問への対応] 授業時間内で対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 受け身にならず、自ら考え、意見や質問を積極的に述べて日本語力を高めてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

日本文化Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 海保恵子

〔一般目標 (GIO)〕 日本語の総合的技能の向上を図る

〔授業概要〕 日本で生活する上で齟齬のないコミュニケーションを行う力をつけることを念頭におき、必要な文化的知識を身に付ける。視野を広げ身の回りの様々な情報を深く理解する。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
2	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
3	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
4	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
5	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
6	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
7	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
8	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
9	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
10	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
11	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
12	コミュニケーションⅡ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
13	コミュニケーションⅡ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
14	コミュニケーションⅡ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
15	コミュニケーションⅡ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。

〔方略〕 講義 オンラインを含む

〔評価方法と基準〕 課題を出して評価します。

〔学生の質問への対応〕 授業内に対応します。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 特になし

〔担当教員からのコメント〕 身の回りの様々な物事や出来事について意識的に観察してみましょう。背景には文化が関わっています。それらを分析的に捉えることによって深く理解し自らの表現力の幅を広げていきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

日本事情Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 平阿佐美

[一般目標 (GIO)] 日本の文化・習慣・社会事情への理解を深める。日本語で考える力、意見を伝える力を養う。

[授業概要] 現代日本社会事情に関する新聞記事、インターネットからの記事を基に、自国との比較、他者との意見交換を行い、視野を広げ、自ら問題点を見出し、分析・解決する力を伸ばす。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	日本について知る①	社会問題について、日本、自国、他の国々と比較し、話し合い、意見をまとめることができる。
2	日本について知る②	社会問題について、日本、自国、他の国々と比較し、話し合い、意見をまとめることができる。
3	日本について知る③	社会問題について、日本、自国、他の国々と比較し、話し合い、意見をまとめることができる。
4	日本について知る④	社会問題について、日本、自国、他の国々と比較し、話し合い、意見をまとめることができる。
5	日本について知る⑤	社会問題について、日本、自国、他の国々と比較し、話し合い、意見をまとめることができる。
6	日本について知る⑥	社会問題について、日本、自国、他の国々と比較し、話し合い、意見をまとめることができる。
7	振り返り	第1回から第6回までの振り返り
8	日本について調べる①	記事の論点を整理し、要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
9	日本について調べる②	記事の論点を整理し、要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
10	日本について調べる③	記事の論点を整理し、要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
11	日本について調べる④	記事の論点を整理し、要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
12	日本について調べる⑤	記事の論点を整理し、要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
13	日本について調べる⑥	記事の論点を整理し、要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
14	日本について調べる⑦	記事の論点を整理し、要約することができる。自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。
15	まとめ	前・後期の授業を振り返り、学んだことをまとめる。

[方略] 講義、演習 (配布資料)、(オンラインを含む)

[評価方法と基準] 定期試験のみで評価する。

[学生の質問への対応] 授業時間内で対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 受け身にならず、意見や質問を積極的に述べて日本語力を高めてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

薬理学 I

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 勝山 壮 (実務)

[一般目標 (GIO)] 生体内での薬の作用を理解するために、用量依存性および生物学的反応の意義、発現機序について、代表的な受容体、酵素、輸送体、イオンチャネルおよび細胞内情報伝達系に関する基本的知識を修得する。

[授業概要] 薬理学 I では、薬の作用で薬理学についての基本的な概念ならびに主要なキーワードについて説明し、今後、各論で種々の主要な疾患の治療に用いられる薬物群ならびにそれらの用量依存性および発現機序について、代表的な受容体、酵素、輸送体、イオンチャネルおよび細胞内情報伝達系に関して基本的知識を学ぶ。薬の作用に続いて各論の最初として、自律神経系に作用する薬物群、体性神経系に作用する薬物群について解説する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	薬の作用 (1) 薬理学について 薬物の用量と作用の関係 薬物が作用するしくみ	薬理学とは、薬理学の歴史、薬物作用様式と用量依存性について理解する。 薬物の用量と作用の関係を理解する。 アゴニストとアンタゴニストについて理解する。 薬物が作用するしくみについて、受容体、酵素、イオンチャネルおよびトランスポーターを理解する。
2	薬の作用 (2) 受容体 生体内情報伝達系	代表的な受容体を列挙し、刺激あるいは遮断された場合の生理反応を理解する。 生体内情報伝達系を作用発現とする代表的な薬物群を列挙し生理活性反応を理解する。
3	薬の作用 (3) 薬物の体内動態 薬物相互作用	薬物の体内動態 (吸収、分布、代謝、排泄) と薬効発現の関わりについて理解する。 薬理作用に由来する代表的な薬物相互作用を列挙、その機序を理解する。
4	薬の作用 (4) 適用法 薬物連用	適用法、年齢差、性差、食事等の意義を理解する。 薬物連用、薬物依存性および相互作用について理解する。 主作用、副作用、有害作用、毒性との関連性ならびに相違について理解する。
5	自律神経系作用薬 (1) 末梢神経系 自律神経系の情報伝達機構	自律神経系の構成と機能の概要について理解する。
6	自律神経系作用薬 (2) 交感神経作用薬	交感神経系に作用し、その支配器官の機能を修飾する代表的な薬物について理解する。
7	自律神経系作用薬 (3) 交感神経遮断薬	交感神経系に作用し、その支配器官の機能を修飾する代表的な薬物について理解する。
8	自律神経系作用薬 (4) 副交感神経作用薬	副交感神経系に作用し、その支配器官の機能を修飾する代表的な薬物について理解する。
9	自律神経系作用薬 (5) 副交感神経遮断薬	副交感神経系に作用し、その支配器官の機能を修飾する代表的な薬物について理解する。
10	体性神経系作用薬 (1) 局所麻酔薬	知覚神経に作用する代表的な薬物について理解する。
11	体性神経系作用薬 (2) 筋弛緩薬	運動神経系に作用する代表的な薬物について理解する。
12	総まとめ (1)	薬の作用の総まとめ
13	総まとめ (2)	自律神経系作用薬の総まとめ
14	総まとめ (3)	体性神経系作用薬の総まとめ
15	練習問題解説	問題演習プリント解説

[方略] 講義 (オンラインで実施する可能性がある。教科書およびパワーポイント講義資料)、問題演習プリント

[評価方法と基準] 定期試験 (100%)。追再試験 (レポート課題) を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー (原則として昼休み (12 時半～13 時半))

不在時は、メール (soukatsuyama@nichiyaku.ac.jp) にて質問予約を受け付ける。

[所属分野・場所] お茶の水キャンパス 2 号館 4 階

[教科書] 櫻田 司 (2019) 『コンパス薬理学 改定第 2 版』南江堂、『問題演習プリント』

[参考書] 岡庭 豊 (2018) 『薬が見える』メディックメディア、浦部晶夫、島田和幸、川合眞一 (2021) 『今日の治療薬』南江堂

[担当教員からのコメント] 講義では教科書、パワーポイント講義資料および問題演習プリントを活用する。講義内容を単独科目で学習するのではなく、1 年次に学習した生物の基礎、人体の構造と働きの内容および 2 年次の他の講義内容と関連づけをして日常の学習に取り組んでください。毎回、講義開始時に復習小テストを実施します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

疾病と治療薬 I

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (必修) 講義

准教授 阿部賢志

[一般目標 (GIO)] 一般用医薬品として用いられる主な有効成分に関して、基本的な効能効果及びその特徴、飲み方や飲み合わせ、年齢、基礎疾患等、効き目や安全性に影響を与える要因、起こりうる副作用等について理解を深め、購入者への情報提供や相談対応に活用できるようになる。

[授業概要] 多数の薬物に遭遇しても知識を応用できるような基盤を与えることを目的とし、疾病と治療薬 I では、2 類および 3 類に分類される一般用医薬品薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨等について解説する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	精神神経に作用する薬	かぜの発症と諸症状、発熱および痛みが起こる仕組みについて説明することができる。代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
2	精神神経に作用する薬	睡眠が起こる仕組みについて説明することができる。眠気を促す薬や眠気を防ぐ薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
3	精神神経に作用する薬	鎮痛薬や小児鎮静薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
4	呼吸器に作用する薬	鎮咳去痰薬、口腔咽喉薬およびうがい薬 (含嗽薬) について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
5	胃腸に作用する薬	胃の薬や腸の薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
6	胃腸に作用する薬	胃腸鎮痛鎮痙薬やその他の消化器用薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
7	心臓などの器官や血液に作用する薬	強心薬や高コレステロール改善薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
8	心臓などの器官や血液に作用する薬	貧血用薬やその他の循環器用薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
9	排泄に関わる部位に作用する薬	痔疾用薬および泌尿器用薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
10	婦人薬 内服アレルギー用薬	婦人薬の適応対象となる体質・症状を概説できる。 婦人薬および抗アレルギー薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
11	鼻に用いる薬 眼科用薬	鼻炎用点鼻薬および眼科用薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
12	皮膚に用いる薬	怪我による傷口の処置、痒み、腫れ、痛みに対して用いられる代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。 抗菌・抗真菌作用および頭皮・毛根に作用する代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
13	歯や口中に用いる薬 禁煙補助剤	歯痛・歯槽膿漏用薬および口内炎用薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。 喫煙習慣とニコチンの関係について説明できる。禁煙補助剤の主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。
14	滋養強壮保健薬 公衆衛生用薬	滋養強壮保健薬について、代表的な配合成分等の働き、主な副作用、相互作用、受診勧奨を説明することができる。 感染症の防止と消毒薬の関係について説明できる。代表的な殺菌消毒成分、取り扱いの注意等について説明できる。 衛生害虫の種類と防除について説明できる。殺虫剤・忌避剤について代表的な配合成分・用法、誤用・事故等への対処について説明できる。
15	一般用検査薬 まとめ	一般用検査薬について、代表的な検査薬の特徴を説明することができる。検査結果に影響を与える要因、検査結果の判断、受診勧奨を説明することができる。

[方略] 教科書、パワーポイント、配布資料を用いた講義形式

[評価方法と基準] 予習テスト (10%)、復習テスト (10%)、定期試験 (80%) の合計点で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー：授業実施日の 13:00-15:00

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 4階

[教科書] 『登録販売者試験 対策共通テキスト (下巻)』日本薬学研修センター 教科書および教員の作成したプリント資料を使用する
[参考書]

[担当教員からのコメント] 1年次に学習した内容や現在の他の講義内容と関連している事項が数多くあります。授業の中でも簡単に触れますが、分からない事は必ず自分で調べ、疑問点を残さないようにすることが重要です。また、基本となる医学・生理学的知識の多くは1年次に修得しているはずなので、各講義前には関連する内容を復習・予習 (教科書を読み、理解できない部分を抽出する) しておくこと。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

医薬品の適正使用

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) 大山良治 (実務)

[一般目標 (GIO)] 医薬品使用者に対し、適正な医薬品情報・使用法を伝えることができるようになるために、薬効や副作用をくすりの生体内運命いわゆる体内の薬物動態から理解できる知識、技能を修得する。

[授業概要] 医薬品の適正使用に必要な医薬品情報を的確に理解できるようになるために、からだの中での薬の動き (吸収・分布・代謝・排泄) や種々の剤形、薬物間相互作用、副作用などの基礎事項について学びます。また医薬品に関する基本的な情報源である添付文書の読み方、さらに医薬品の不適切な使い方の例として薬物乱用などの問題についても学び、医薬品の適正使用の基本を修得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション 薬が作用するメカニズム	薬とは何か。 受容体と酵素について理解し、説明できる。
2	体の中での薬の動き (1)	からだの中で薬がたどる運命 (吸収・分布・代謝・排泄) について理解し、説明できる。
3	体の中での薬の動き (2)	薬物の吸収 (消化管からの吸収、消化管以外からの吸収) について理解し、説明できる。
4	体の中での薬の動き (3)	薬物の分布 (タンパク結合、脳血管関門) について理解し、説明できる。
5	体の中での薬の動き (4)	薬物の代謝 (代謝酵素、抱合反応) について理解し、説明できる。
6	体の中での薬の動き (5)	薬物の排泄 (腎での排泄、腎以外での排泄、腸肝循環) について理解し、説明できる。
7	体の中での薬の動き (6)	薬の効き目を予測する (薬物血中濃度、半減期、定常状態) について理解し、説明できる。
8	体の中での薬の動き (7)	薬物間相互作用、個体差、人種差について理解し、説明できる。
9	体の中での薬の動き (8)	剤形・投与経路による違い、オーダーメイド医療と遺伝子診断について理解する。
10	副作用 (1)	副作用の基本的な考え方、副作用の分類について理解する。
11	副作用 (2)	注意すべき副作用、薬害、副作用救済制度について理解し、説明できる。
12	医薬品情報	添付文書の記載事項、読み方について理解する。
13	薬ができるまで	医薬品の開発の流れについて理解する。
14	医薬品の不適切な使い方	薬物乱用、ドーピングについて理解する。
15	まとめ	講義の内容についての総まとめ、補足説明、質疑応答などを実施する。

[方略] 講義 (プリント)、問題演習、オンライン講義を含む。

[評価方法と基準] 定期試験で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー (講義日の午後 3 時から 5 時)

その他、メール (ohyamay@nichiyaku.ac.jp) でも対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] プリントを配布する。

[参考書] 伊賀勝美、伊藤智夫、堀江利治 (2008 年) 『薬物速度論』 廣川書店、福井次矢 (2014 年) 『医療の質を測り改善する』 インターメディアカ

[担当教員からのコメント] 広範な内容を扱いますが、まずは基本を理解するように心がけること。その上で、講義で学んだことを関連付けながら、様々な医薬品情報に触れてみなさい。特に一般用医薬品の添付文書は、身近で多くの情報が得られるので、自分や家族が服用している一般薬があればその添付文書を熟読しなさい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

医事薬事関連法

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) 吉田建光

[一般目標 (GIO)] 医療ビジネスを学ぶ者ならば当然理解しておくべき医療や医薬品を取り巻く法律及び制度に関する基本的な知識を修得し、それらを活用するための基本的な技能を身につけることを目標とする。

[授業概要] 医療ビジネスを学ぶ者が、その専門領域で果たす責任、義務等を正しく理解できるようになるため、医療や医薬品を取り巻く法律及び制度に関する基本的な知識を修得する。患者や医薬品等の購入者に限らず一般国民のため、ファーマコビジネス系の業務、すなわち、医薬品の製造から販売までを通して、医薬品・医療機器等の承認許可制、安全性情報に関する業務 (MR の業務)、登録販売者制度などについて、その根拠となる医薬品医療機器等法、医療法その他医療ビジネスに関連する法制度などの基本的な知識を身につけるようにする。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	法律の構成	医療ビジネスに関連する法令の構成を説明できる。
2	医薬品医療機器等法	医薬品医療機器等法の重要な項目を列挙し、その内容を説明できる。(目的と定義)
3	医薬品医療機器等法	医薬品医療機器等法の重要な項目を列挙し、その内容を説明できる。(製造販売業と製造業、薬局、医薬品販売業)
4	医薬品医療機器等法	医薬品医療機器等法の重要な項目を列挙し、その内容を説明できる。(医薬品等の取扱い)
5	医薬品医療機器等法	医薬品医療機器等法の重要な項目を列挙し、その内容を説明できる。(生物由来製品、指定薬物等)
6	薬剤師法 医師法 保健師助産師看護師法	薬剤師法の重要な項目を列挙し、その内容を説明できる。 医師、歯科医の任務とその業務について説明できる。 保健師、助産師、看護師の任務とその業務について説明できる。
7	医療法	医療法の重要な項目を列挙し、説明できる。
8	麻薬関係法規	麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法、大麻取締法及びあへん法を概説し、規制される代表的な医薬品を列挙できる。
9	毒物及び劇物取締法	毒物及び劇物取締法を概説できる。
10	健康被害救済制度	医薬品による副作用が生じた場合の被害救済について、その制度と内容を概説できる。 代表的な薬害について、その原因と社会的背景を説明できる。
11	医薬品開発	医薬品開発の計画の流れと、関係する法令について説明できる。
12	医薬品販売にかかわる法令・制度	登録販売者が薬事関係法規を順守して医薬品を販売することができるよう、医薬品の販売等に関する法令や制度を説明できる。(医薬品医療機器等法の目的、医薬品の分類・取扱い等)
13	医薬品販売にかかわる法令・制度	登録販売者が薬事関係法規を順守して医薬品を販売することができるよう、医薬品の販売等に関する法令や制度を説明できる。(医薬品販売業の許可)
14	医薬品販売にかかわる法令・制度	登録販売者が薬事関係法規を順守して医薬品を販売することができるよう、医薬品の販売等に関する法令や制度を説明できる。(医薬品販売業に関する法令順守)
15	医事薬事関連法のまとめ	1 回から 14 回までのまとめ

[方略] 講義 (教科書、パワーポイント、配布資料による)

[評価方法と基準] 定期試験によって評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 授業終了後、口頭で対応する。また、Teams チャット、メールでも対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 薬事衛生研究会 (2021-22 年版) 『薬事関係法規・制度解説』薬事日報社 (ISBN:978-4-8408-1543-7)、株式会社ドーモ (令和 3 年版) 『全国登録販売者試験過去問正答』薬事日報社 教科書及び配布資料を中心として、講義を行います。下記の参考書を活用することが望ましい。

[参考書] (2021 年) 『薬事衛生六法 2021 年版』薬事日報社 ISBN : 978-4-8408-1552-9、日本薬業研修センター (2021 年) 『登録販売者試験受験対策テキスト上・下巻 2021 年登録販売者試験対応版』日本薬業研修センター 登録販売者試験を受験しようとする学生は、一般社団法人日本薬業研修センター (2021 年) 『登録販売者試験 受験対策共通テキスト上・下巻』も授業の進行に合わせて学習してほしい。

[担当教員からのコメント] 医療ビジネスに従事する者にとって、直接または間接的に関係する事項が多く含まれています。医療関係法規の条文を単に暗記することではなく、制度、規制に至る経緯、その背景を身に着けることにより、法律の意味を理解することが必要です。将来社会において、人にやさしい医療人となることを希望します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

英語Ⅲ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) 吉田可久也

[一般目標 (GIO)] グローバル化が進み、ますます英語によるコミュニケーション能力が求められるようになってきています。このような状況で活躍できる人材になるためには英語の知識が欠かせません。英語Ⅲの授業では、社会が国際化する中で医療ビジネスにかかわる医療人に求められる英語について、基本的な知識、技能を修得します。特に英語で話したり聞いたりすることに慣れ、海外の人々とも、積極的に、円滑なコミュニケーションができることを目指します。

[授業概要] 聞く・まねる・繰り返す・作る・使う、の基本から実践への5つのステップをふみ、その場を体感できるさまざまな場面を想定し、実践的なレッスンで無駄なく効果的に基本英会話力を身につけます。また、必要な文法事項を自然に会話の中で身につけます。そのため授業中は積極的に口頭練習に参加し、重要会話表現を暗唱し、ペアワークなどに取り組み、自己表現をすることが求められます。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Focus	人の外見を描写する
2	Conversation	人の性格や外見について話す
3	Integration	復習と統合発展
4	Situation	食べ物を説明する
5	Conversation	どんな料理を作るか話す
6	Integration	復習と統合発展
7	Conversation	お気に入りのレストランについて話す
8	Conversation	外食について話す
9	Integration	復習と統合発展
10	Focus	最近したことについて話す
11	Focus	過去の行動について話す
12	Integration	復習と統合発展
13	Conversation	場所を勧めて何ができるか話す
14	Conversation	行きたい場所について話す
15	Integration	復習と統合発展

[方略] 講義 (テキストに沿った説明)

[評価方法と基準] アクティビティーの参加度 20%、授業内の小テスト 50%、最終レポート 50%。

[学生の質問への対応] 授業内で曖昧な点や不明な点がありましたら、その都度授業内に質問してください。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] ECC (2019) 『Challenger α 2』 ECC、ECC (2016) 『大人が楽しい英語①』 ECC

[参考書]

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

現代医療の中の漢方Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 橋本寛子 (実務) 准教授 山路誠一 講師 藤原裕未

〔一般目標 (GIO)〕 現代医療の中の漢方Ⅰに引き続いて、現代社会における疾病治療とその予防に関する基本的知識を修得する。

〔授業概要〕 現代医療はこれまでのように西洋医学のみを重視していることに限界が生じている。漢方を含む統合医療は今後問題解決の重要な手段になりうる。いまだ統合医療の概念は確立されたものではなく、医療消費者 (患者) 側からの要求に答える形に発展しつつある領域である。この講義においては、漢方薬を構成する生薬に関する基礎知識の習得と、漢方治療の知識を習得し、これからの医療についての理解を深める。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	生薬の概要について理解する。
2	生薬総則その他	日本薬局方に記載されている生薬総則について理解する。
3	生薬各論 1	各種生薬の特性について理解する。
4	生薬各論 2	各種生薬の特性について理解する。
5	生薬各論 3	各種生薬の特性について理解する。
6	漢方処方各論 1	桂麻剤、柴胡剤の処方と薬能について理解する
7	漢方処方各論 2	大黃剤、人參剤、苓朮剤の処方と薬能について理解する
8	漢方処方各論 3	芩連剤、石膏剤の処方と薬能について理解する
9	漢方処方各論 4	附子剤、地黄剤の処方と薬能について理解する
10	漢方薬の服薬指導	副作用や併用に注意を要する漢方薬について理解する 一般用医薬品としての漢方薬の服薬指導ができる
11	OTC 漢方薬とその作用 1	漢方を中心とした医薬品についての知識を学ぶ
12	OTC 漢方薬とその作用 2	漢方を中心とした医薬品についての知識を学ぶ
13	OTC 漢方薬とその作用 3	漢方を中心とした医薬品についての知識を学ぶ
14	OTC 漢方薬とその作用 4	漢方を中心とした医薬品についての知識を学ぶ
15	まとめ	まとめ

〔方略〕 スライドを用いた講義。教員分担：1-5 回 山路、6-10 回 藤原、11-15 回 橋本。

〔評価方法と基準〕 授業に絡めて行う小テスト及び提出物を 10 %、期末テスト 90 % で評価する

〔学生の質問への対応〕 Teams のチャットに対応する (教員名：山路誠一、藤原裕未、橋本寛子)

〔所属分野・場所〕 山路：さいたまキャンパス・漢方薬学分野、研究実習棟 904

藤原：さいたまキャンパス・漢方薬学分野、研究実習棟 904

橋本：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 3 階

〔教科書〕 日本生薬学会監修『現代医療における漢方薬』南江堂

〔参考書〕 日本薬業研修センター『登録販売者試験 受験対策 共通テキスト 下巻』

〔担当教員からのコメント〕 漢方について学ぶ機会は稀ですが、これからの医療には欠かせない存在となることが予想されます。体や漢方についての知識を深め、今後の人生に役立ててください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

経済学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 大泉 寛 (実務)

[一般目標 (GIO)] 経済学は、社会の経済活動を研究する学問であり、有限である資源から、どのようにして価値を生産し分配していくかをテーマとしている。この経済学的手法を学習し、さらにこれら経済学的手法を用いて医療について分析する能力を養うことを目標とする。

[授業概要] 本講義では、まず、経済学の全般について学修して理解する。そして経済学の代表的な理論や手法を用いて、医薬品・医療保険・病院経営などを経済学的な観点から研究する医療経済学及び薬剤経済学の理解を深め、医療政策にも精通した創造性あふれる人材を育成する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	経済学の基本的な概念と分業の利益について理解する	経済学とは何か、考え方、経済データの見方及び分業の利益、絶対優位と絶対劣位、機会費用、社会的分業、比較優位について学習して理解する。
2	需要と供給について理解する	需要の決定要因と需要曲線、供給の決定要因と供給曲線、曲線の傾き、価格の弾力性について学習して理解する。
3	価格メカニズムについて理解する	財の取引と市場、市場価格、市場価格の変化とその要因、市場価格と裁定取引について学習して理解する。
4	市場の効率性について理解する	市場の課題、最低販売価格と供給量、市場均衡の効率性について学習して理解する。
5	市場の失敗と限界について理解する	独占、外部効果、公共財、情報の非対称性、市場メカニズムと所得配分、ローレンツ曲線、ジニ計数について学習して理解する。
6	労働市場について理解する	労働市場の昨日と限界、労働市場と格差、労働市場を補完する政策、名目賃金と実質賃金について学習して理解する。
7	GDP について理解する	GDP とは、経済の循環、国民生活と GDP、生産能力の大きさ、需要の大きさについて学習して理解する。
8	消費需要と投資需要について理解する	日本の消費と投資、消費需要、投資需要、乗数効果、景気対策について学習して理解する。
9	貨幣と金融について理解する	貨幣とは、金融とは、直接金融と間接金融、金融政策、貨幣乗数、信用創造について学習して理解する。
10	政府の役割について理解する	政府の経済的役割、資源配分の調整、所得の再配分、政府予算、予算策定、歳入と歳出について学習して理解する。
11	外国貿易と為替レートについて理解する	日本の貿易の状況、貿易とマクロ経済、為替レートの決定、国際金融取引、外国通貨需要について学習して理解する。
12	経済成長と国民生活について理解する	経済成長率、経済成長の決定要因、経済成長率の予測、経済成長の分析手法、経度と経済成長について学習して理解する。
13	医療経済学について理解する	医療経済学の考え方、医療市場のメカニズム、国民医療費の問題について学習して理解する。
14	薬剤経済学について理解する	薬剤経済学の考え方、薬剤経済評価、薬剤経済分析、費用の種類と費用分析について学習して理解する。
15	総括	まとめ

[方略] 講義 (教科書、パワーポイント・プリント)、課題演習 (SGD)、オンライン講義を含む

[評価方法と基準] 課題 30 %、定期試験 70 % (レポート課題の場合もある) の合計 100 % で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] メール・チャット、講義前後に対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 中谷武・中村保 編著 (2010) 『1 からの経済学』中央経済社 (ISBN-13:978-4502680809)

[参考書] 橋本英樹・泉田信行 編 (2011) 『医療経済学講義』東京大学出版会、津谷喜一郎・アリエル バレスニアク 編集 (2008) 『薬剤経済学の活用～医薬品の経済的エビデンスをつくる・つかう～』エルゼビアジャパン

[担当教員からのコメント] 経済学の基本的概念を学修した上で、アクティブラーニングで医薬に関する分析を行い理解を深めます。テキストを事前学修して講義に臨み、講義後には事後学修を行い理解を深めて下さい。またその学修成果を経済学検定にも活かして下さい。皆さんの積極的な参加を期待します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

会計・簿記Ⅰ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 菊谷正人

〔一般目標 (GIO)〕簿記は、経済主体の経済活動を貨幣数値で会計帳簿 (仕訳帳、総勘定元帳) に記録・測定し、その会計帳簿に基づいて財務諸表 (損益計算書、貸借対照表など) を作成する技術です。本講義では、複式簿記の基本原則、基本構造及び基本的簿記用語・知識を習得し、簿記一巡の手続を理解することを目標とします。

〔授業概要〕 記帳が簿記であるためには、①経済活動の記帳であること、②継続的な記帳であること、③貨幣価値による記録であることが必要です。本講義では、商業活動を対象にして簿記処理を行う「商業簿記」の基本事項を学びます。具体的には、現金出納帳のように金銭の収支だけを記録する「単式簿記」のほかに、一定の原理・原則に従って有機的に記録・計算する「複式簿記」の習得が主要な作業となります。「貸借平均の原理」によって取引 (経済活動) を二面的に把握し、会計帳簿に仕訳と転記を行い、簡単な財務諸表を作成できるテクニックを身に付けることを目的とします。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	簿記の意義・目的と財務諸表	簿記の意義と仕組みを学び、簡単な貸借対照表と損益計算書を作成します。
2	勘定、取引の意義・種類	簿記上の取引とは、資産・負債・資本の増減および収益・費用の発生に影響を及ぼす事象をいいます。資産、負債、資本、収益及び費用の各項目ごとに分けられた記録・計算の単位を「勘定」といいます。複式簿記に従った勘定記入を学びます。
3	仕訳と転記	取引が行われるごとに、資産・負債・資本・収益・費用の取引要素は借方 (左側) と貸方 (右側) に分解して記録されます。借方要素と貸方要素に分けて記録することを「仕訳」といいます。その仕訳内容を勘定に記入することを「転記」といいます。複式簿記では、仕訳と転記は基本中の基本のテクニックです。この講義時間は非常に重要です。仕訳と転記が理解できなければ、以後の講義は理解できないかもしれません。
4	仕訳帳・総勘定元帳への記帳	仕訳帳とは、取引の仕訳を日付順に記帳する帳簿であり、総勘定元帳 (単に、元帳ともいいます) とは、仕訳帳から転記する勘定をまとめた帳簿です。仕訳帳と総勘定元帳は、複式簿記にとって必要不可欠な帳簿であり、主要簿と呼ばれています。
5	決算予備手続	元帳記入の正確性を検証するために、合計残高試算表を作成し、それに基づいて6桁精算表を作成します。
6	決算本手続 (1)	英米式決算法に基づいて決算振替仕訳を行い、会計帳簿 (仕訳帳、総勘定元帳) を締め切ります。
7	決算本手続 (2)	すべての会計帳簿を締め切ることができれば、損益計算書と貸借対照表を作成することができます。
8	現金、現金過不足	簿記上の現金勘定を理解し、その収入と支出を記録する補助簿として現金出納帳を作成します。現金の帳簿残高と実際有高が異なる場合には、現金過不足勘定で処理します。
9	当座預金・当座借越、小口現金	小切手を用いた当座預金勘定と当座借越勘定を理解した上で、当座預金出納帳を作成します。また、小口現金の意味を理解し、小口現金出納帳を作成します。
10	商品売買 (1)	商品の売買取引について分記法と3分法を学びます。3分法を採用した場合における売上原価を算出する決算振替仕訳を理解します。
11	商品売買 (2)	商品仕入時に生じる費用 (仕入諸掛)、仕入返品、仕入売上時生じる費用 (発送費)、売上返品に関する仕訳を学びます。仕入取引の明細を記録する補助簿として、仕入帳を作成します。
12	商品売買 (3)	売上取引の明細を記録する補助簿として、売上帳、商品の増減と残高の明細を記録する補助簿として、商品有高帳を作成します。商品有高帳の記録方法として、先入先出法と移動平均法を学びます。
13	売掛金と買掛金	商品売買を現金ではなく掛けで行う場合における売掛金と買掛金を理解します。補助簿として、売掛金元帳・買掛金元帳、売掛金明細表・買掛金明細表を作成します。なお、クレジット売掛金の意味を理解し、仕訳を行います。
14	その他の債権・債務 (1)	前払金・前受金、貸付金・借入金、未収金・未払金、立替金・預り金の意味を理解し、仕訳を行います。
15	その他の債権・債務 (2)	仮払金・仮受金、商品券・受取商品券、差入保証金の意味を理解し、仕訳を行います。

〔方略〕 講義 (板書、配布プリント)

〔評価方法と基準〕 定期試験 80 %、レポート (計算問題、簡単な論述問題) 20 %

〔学生の質問への対応〕 講義終了後に講義室または講師控室で対応します。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 渡部裕巨他編 (2021) 『検定簿記講義 3級商業簿記』中央経済社

〔参考書〕 適宜紹介します。

〔担当教員からのコメント〕 簿記学習で最も重要なことは、数多くの練習問題を自ら解く訓練を重ね、簿記のテクニックを身に付けることです。本講義では、簿記の初学者が簿記の基礎的知識・技法を習得できるように設例や図表を多く用いて説明します。計算問題を解答するには電卓・算盤、会計帳簿を締め切るために定規・赤鉛筆が必要ですので、準備して下さい。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

会計・簿記Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 菊谷正人

〔一般目標 (GIO)〕簿記・会計Ⅰにおいて簿記に関する基本原理 (貸借平均の原理) とテクニック (仕訳、転記、振替) を学習しましたので、簿記・会計Ⅱでは、期中取引の仕訳処理・記帳処理などのほかに、財務諸表作成のための本格的な決算処理を行うことを目標とします。〔授業概要〕個人事業主や中小企業 (商業に限定します) における簿記・会計処理を習得し、最終的には財務諸表を作成するために必要となる最低限の勘定科目及びその取引に係る簿記処理を理解します。簿記は記帳を主な任務としていますので、簿記学習上、記帳・計算演習を重ねることが肝要です。毎回、計算・記帳問題のプリントを配布しますので、自ら解答して下さい。具体的には、日商簿記検定3級に合格できる簿記・会計知識及び簿記のテクニックを身につけることを目標とします。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	受取手形と支払手形	手形の種類を仕組みを学習し、受取手形勘定と支払手形勘定の仕訳処理を行います。補助簿として、受取手形記入帳と支払手形記入帳を作成します。なお、電子記録債権と電子記録債務の意味を理解し、仕訳処理を行います。
2	有形固定資産 (1)	土地・建物等の有形固定資産を購入した場合の仕訳処理、売却した場合の仕訳処理を行います。購入した後に、有形固定資産のために金銭を支出した場合における資本的支出と収益支出の違いを理解します。
3	有形固定資産 (2)	有形固定資産の減価償却費の計算方法 (定額法) 及び記帳方法を学びます。補助簿として、固定資産台帳を作成します。
4	貸倒損失と貸倒引当金	得意先の倒産による売掛金・受取手形の貸倒損失の処理、期末に残っている売掛金・受取手形に対する貸倒引当金の設定について理解します。
5	株式会社の資本・配当	株式会社の資本金勘定、繰越利益剰余金勘定、利益準備金勘定の意味を理解し、仕訳をします。なお、配当の仕訳処理も行います。
6	収益・費用の見越処理	当期中に計上していなかった収益・費用は、決算日には未収収益勘定と未払費用勘定で処理します。決算日の振替仕訳及び翌期首の再振替仕訳を学びます。
7	収益・費用の繰延処理	当期中に多めに計上した収益・費用は決算日には前受収益勘定と前払費用勘定で処理します。決算日の振替仕訳及び翌期首の再振替仕訳を学びます。なお、消耗品費勘定と貯蔵品勘定の意味を理解し、仕訳をします。
8	税金等	租税公課、諸会費、法人税等 (法人税・住民税・事業税) の仕訳処理を行います。なお、消費税の見越・繰延処理も行います。
9	伝票制度	仕訳帳で行う仕訳に代えて、伝票を利用して取引の内容を記入することができます。入金伝票・出金伝票・振替伝票を利用する3伝票性における記帳方法を学びます。
10	決算予備手続 (1)	元帳記入の正確性を検証するために、合計残高試算表と棚卸表を作成し、決算整理事項を確認します。
11	決算予備手続 (2)	残高試算表に基づいて8桁精算表を作成します。8桁精算表は、6桁精算表で記載されていた残高試算表欄と損益計算書欄・貸借対照表欄の間に修正記入欄 (または整理記入欄) が設けられています。
12	決算本手続 (1)	英米式決算法に基づいて決算修正仕訳と決算振替仕訳を行い、すべての主要簿と補助簿を締め切ります。
13	決算本手続 (2)	すべての主要簿と補助簿を締め切れば、損益計算書と貸借対照表を作成することができます。これらの財務諸表の様式には、勘定式と報告式があります。
14	総復習問題演習 (1)	過去に出題されていた日商簿記検定3級の問題を解答します。
15	総復習問題演習 (2)	過去に出題されていた日商簿記検定3級の問題を解答します。

〔方略〕講義 (板書、配布プリント)

〔評価方法と基準〕定期試験80%、レポート (計算問題、簡単な論述問題) 20%

〔学生の質問への対応〕講義終了後に講義室または講師控室で対応します。

〔所属分野・場所〕医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館4階 講師控室

〔教科書〕渡部裕巨他編 (2021) 『検定簿記講義 3級商業簿記』中央経済社

〔参考書〕適宜紹介します。

〔担当教員からのコメント〕簿記学習で最も重要なことは、数多くの計算問題を解き、簿記処理のテクニックと身に付けることです。本講義では、簿記の基礎知識と技法を習得できるように、設例と図表を多く用いて解説します。なお、計算問題を解答するには電卓・算盤、会計帳簿を締め切るためには定規・赤鉛筆が必要となりますので、準備して下さい。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

一般用医薬品学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 針ヶ谷智樹

[一般目標 (GIO)] 一般用医薬品が何故使用されるのか? それは、各症状を緩和するためである。そのためには、各症状がなぜ起きるのかを理解しなければならない。そして、その症状を緩和するにはどうすればいいのか? そのためには、身体の仕組みを理解しなければならない。身体の機能を理解し、そこで作用機序を考えることにより、どういった効果・効能が現れるかを考えていくことが出来る。もちろん、その成分の副作用や禁忌事項も、医薬品を使用する上では知っておかなければならない。本授業では、このような ① 身体の仕組み ② 医薬品成分の作用機序 ③ 効果効能 ④ 副作用・禁忌 を概説し、医薬品というものを総合的にとらえた講義を行っていく。

[授業概要] 登録販売者試験において、一般用医薬品学は大きなウェイトを占めている科目である。すなわち、登録販売者試験合格にとって一般用医薬品学を理解することは必須であると言わざるを得ない。もちろん、医療従事者として薬に関わる登録販売者は、医薬品というものを理解しておくことが必要である。登録販売者試験合格を目指すことはもちろんのこと、実際に薬を販売する上で必要な知識を理解し、身につけることを目的とする。もちろん、登録販売者として薬を販売する以上、試験内容以外の薬に関する知識も身につけなければならない。そういった『薬を紹介する上での知識』を身に付けることも目的とする。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	解熱鎮痛薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
2	咳止め・痰を出やすくする薬 (鎮咳去痰薬)	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
3	内服アレルギー用薬 & 鼻に用いる薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
4	腔咽喉薬、うがい薬 & 口内炎用薬 & 禁煙補助剤 & 歯痛・歯槽膿漏薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
5	かぜ薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
6	眠気を促す薬 & 眠気を防ぐ薬 & 鎮暈薬 (乗物酔い防止薬)	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
7	胃の薬 & 胃通鎮痛鎮痙薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
8	腸の薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
9	強心薬 & 高コレステロール改善薬 & 貧血治療薬 & その他の循環器用薬 & 小児の疳を適応症とする生薬製剤・漢方処方製剤 (小児鎮痙剤)	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
10	痔の薬 & その他の泌尿器用薬 & その他の消化器用薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
11	婦人薬 & 眼科用薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
12	皮膚に用いる薬 ①	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
13	皮膚に用いる薬 ②	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
14	滋養強壮保険薬 & 漢方処方製剤・生薬製剤	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
15	公衆衛生用薬 & 一般検査薬 & 補足	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。

[方略] 対面講義及びビデオ講義

[評価方法と基準] レポート + 試験 (マークシート)

- ・ 評価のウェイトは レポート (40) + 試験 (60) とする。
- ・ レポートの提出期限は絶対のものとする。
- ・ 受講態度に関しても、評価対象となる場合がある。

[学生の質問への対応] harry-yakusinzzyuku@biscuit.ocn.ne.jp へのメール対応。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] ・ 登録販売者試験 下巻 (日本薬剤師研修センター

・ オリジナルプリント (作成)

[参考書]

[担当教員からのコメント] ◎ 講義中に他の学生の受講に支障となる言動が認められた場合 (講義中の私語がうるさい等)、その学生に対しては厳正な対処を取るものとする。

◎ 昨年度の講義アンケートに、明らかに私に対する評価ではない講義評価が書かれていた。今後は、そのような誤りが起こらないよう、講義中にしっかりと私と講義について伝えていきたいと思う。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

一般用医薬品情報学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 渡邊 隆

〔一般目標 (GIO)〕 一般用医薬品の適正使用に必要なとなる医薬品情報の購買者へ正確な情報伝達を行う為、情報の把握と伝達ツール等を理解し、医薬品製造業者から購買者への情報を分かりやすく伝え事故のない医薬品販売のサポートが出来る能力を身に着ける。

〔授業概要〕 一般用医薬品を販売できる登録販売者の合格をめざし、基本的な内容から一般用医薬品の販売に関する法律、決まりごとなどを専門用語の理解を伴いながら進めていきます。

現場で必要とされている事等も交えて能力 UP をともに考えていきます。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	授業の内容、進め方、試験方法等の説明
2	医薬品に共通する特性と基本的な知識	医薬品の本質 医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因 その 1
3	医薬品に共通する特性と基本的な知識	医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因 その 2
4	医薬品に共通する特性と基本的な知識	適切な医薬品選択と受診勧奨 薬害の歴史
5	医薬品に共通する特性と基本的な知識	まとめ 小テスト
6	薬事関係法規・制度	医薬品の販売業の許可
7	薬事関係法規・制度	医薬品の取扱い その 1
8	薬事関係法規・制度	医薬品の取扱い その 2
9	薬事関係法規・制度	医薬品の取扱い その 3
10	薬事関係法規・制度	医薬品販売に関する法令順守
11	医薬品の適正使用・安全対策	まとめ 小テスト
12	医薬品の適正使用・安全対策	医薬品の適正使用情報 その 1
13	医薬品の適正使用・安全対策	医薬品の適正使用情報 その 2 医薬品の安全対策
14	医薬品の適正使用・安全対策	医薬品の副作用等による健康被害の救済 一般用医薬品に関する主な安全対策 医薬品の適正使用のための啓発活動
15	医薬品の適正使用・安全対策 まとめ	まとめ 小テスト 試験対策

〔方略〕 講義 (教科書使用 ラインマーカー)

〔評価方法と基準〕 小テスト (40%) および定期試験 (60%)。追再試験を実施することがある。

シラバスではまとめの小テスト 3 回としてありますが、オリエンテーションで比率や回数を決めたいと思います。昨年は毎回小テストを行いました。

〔学生の質問への対応〕 授業終了時に質問の時間を設けます。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

〔教科書〕 日本薬業研修センター『登録販売者試験 受験対策 共通テキスト 上巻』日本薬業研修センター

〔参考書〕 必要な参考資料を配布いたします。

〔担当教員からのコメント〕 各都道府県で 8 月～12 月に行われる登録販売者試験に関わる 3 科目を学習します。

試験の合格に向けて頑張りましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

日本語表現論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期/後期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 海保恵子

〔一般目標 (GIO)〕 「話す」「書く」「読む」「聞く」の、日本語の4技能を総合的に伸ばしていく。

「書き言葉」と「話し言葉」の違いを深く理解し使い分けができる。内容や目的によって異なる文体について理解し使い分けができる。待遇表現について習熟する。

〔授業概要〕 薬学や医学に関するニュースに触れ、自らの専門についての知識を増やすとともに内容を要約し意見を述べる。

話すこと、書くことにおいて相手に破綻なく内容を伝えるということを念頭におき、語彙を増やし表現を磨く。クラスメートの発表を聞きながら内容をまとめるノートテキングの力をつける。大学卒業後を視野に入れ必要な待遇表現を身に付ける。

〔授業計画〕 前期/後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	導入	本講義の到達目標を理解する。NIEの技法について理解する。
2	文体についての理解	文体に関わるさまざまな条件について理解する。
3	文体についての理解	文体に関わるさまざまな条件について理解する。
4	文章の推敲	「書き言葉」と「話し言葉」の違いについて理解する。文章を推敲する。表現力を豊かにする。
5	文章の推敲	「書き言葉」と「話し言葉」の違いについて理解する。文章を推敲する。表現力を豊かにする。
6	文章の推敲	「書き言葉」と「話し言葉」の違いについて理解する。文章を推敲する。表現力を豊かにする。
7	文章の推敲 NIE	専門に関わる新聞記事を読解し、要約文を書く。文章を推敲する。
8	文章の推敲 NIE	専門に関わる新聞記事を読解し、要約文を書く。文章を推敲する。
9	NIE 待遇表現	専門に関わる新聞記事を読解し、意見文を書く。文章を推敲する。意見を発表する。表現力を豊かにする。敬語について理解する。
10	NIE 待遇表現	専門に関わる新聞記事を読解し、意見文を書く。文章を推敲する。意見を発表する。表現力を豊かにする。敬語について理解する。
11	NIE 待遇表現	専門に関わる新聞記事を読解し、意見文を書く。文章を推敲する。意見を発表する。表現力を豊かにする。敬語について理解する。
12	NIE 待遇表現	専門に関わる新聞記事を読解し、意見文を書く。文章を推敲する。意見を発表する。敬語について理解する。
13	NIE 待遇表現	専門に関わる新聞記事を読解し、意見文を書く。文章を推敲する。意見を発表する。表現力を豊かにする。敬語について理解する。
14	NIE 待遇表現	専門に関わる新聞記事を読解し、意見文を書く。文章を推敲する。意見を発表する。表現力を豊かにする。敬語について理解する。
15	まとめ	自らの4技能の伸びを客観的に考察する。

〔方略〕 講義 NIE オンラインを含む

〔評価方法と基準〕 課題を提示して評価します。追再試験を実施することがあります。

〔学生の質問への対応〕 授業内に対応します。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 特にありません

〔参考書〕 特にありません。

〔担当教員からのコメント〕 時代の流れと共に「書く」という機会が減り「話し言葉」と「書き言葉」が混じった文章もよく見受けられるようになりました。目的によって異なる文体や表現の違いについて考えてみましょう。「書く」ことと「話す」ことにおいて大学生として、また将来は社会人として求められる表現力を磨いていきましょう。敬語も決して難しいものではありません。皆さんにとって最も必要な敬語から学びます。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

英語Ⅳ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 吉田可久也

[一般目標 (GIO)] グローバル化が進み、ますます英語によるコミュニケーション能力が求められるようになってきています。このような状況で活躍できる人材になるためには英語の知識が欠かせません。英語Ⅳの授業では、社会が国際化する中で医療ビジネスにかかわる医療人に求められる英語について、基本的な知識、技能を修得します。特に英語で話したり聞いたりすることに慣れ、海外の人々とも、積極的に、円滑なコミュニケーションができることを目指します。

[授業概要] 聞く・まねる・繰り返す・作る・使う、の基本から実践への5つのステップをふみ、その場を体感できるさまざまな場面を想定し、実践的なレッスンで無駄なく効果的に基本英会話力を身につけます。また、必要な文法事項を自然に会話の中で身につけます。そのため授業中は積極的に口頭練習に参加し、重要会話表現を暗唱し、ペアワークなどに取り組むことが求められます。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Situation	日常的にすることについて話す
2	Situation	余暇の行動について話す
3	Integration	復習と統合発展
4	Situation	贈り物をしたり受け取ったりする
5	Situation	プレゼントについて話す
6	Integration	復習と統合発展
7	Conversation	薬局で買い物をする
8	Conversation	買い物の支払いをする
9	Integration	復習と統合発展
10	Situation	外国人旅行者の手助けをする
11	Focus	ことばの意味とつづりを尋ねる
12	Integration	復習と統合発展
13	Situation	手伝いを申し出たり受けたりする
14	Situation	許可を求める
15	Integration	復習と統合発展

[方略] 講義 (テキストに沿った説明)

[評価方法と基準] アクティビティーの参加度 20%、授業内の小テスト 50%、最終レポート 50%。

[学生の質問への対応] 授業内で曖昧な点や不明な点がありましたら、その都度授業内に質問してください。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] ECC (2019) 『Challenger α 2』 ECC、ECC (2016) 『大人が楽しい英語①』 ECC

[参考書]

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

ビジネス実務論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 中山 高秀 (実務)

[一般目標 (GIO)] ビジネス社会における実践的実務法務の素養を身に付けることは、ビジネスパーソンとして必要なものである。企業システム、経営戦略、経営組織、経営管理、経営課題、CSR、健康経営について理解し、また医療ビジネス特有の経営管理を理解し、取引等のビジネスの活動において関係する実務法務を学習し、取得する。

[授業概要] ビジネスパーソンとして身につけなければならない要素を習得するため、本講義では、前半で企業のビジネス活動における経営戦略、経営組織、経営管理、経営課題、CSR、健康経営、医療ビジネス分野での経営管理について、基本理論を学習・習得する。後半で、ビジネスの場において、権利、義務、契約、損害賠償、債権管理、知的財産権等に関わる法律、及び消費者、従業員との間で法律がどのように関わっているかを学習・習得する。また、医療分野のビジネスにおいて関連する法律と実務面での影響について学習・習得する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	企業のシステムについて理解する	企業・会社の概念、所有と経営機能の分化、支配と統治、コーポレートガバナンスについて学習する。
2	経営戦略について理解する	経営戦略の理論体系、全社戦略、事業戦略、機能別戦略、戦略の策定について学習する
3	経営組織、経営管理について理解する	組織に関する基本理論、経営組織の形態、経営管理に関する基礎的理論、リーダーシップマネジメント、コントロールについて学習する。
4	経営課題とCSRについて理解する	M&A や、経営のグローバリゼーション、CSR、環境経営などについて学習する。
5	健康経営について理解する	健康経営の目的、重要性、具体的取組みについて理解する。
6	医療ビジネスでの経営管理について理解する	医療ビジネスでの経営管理の特徴、各分野での経営管理の違い、現在の課題と将来像、について学習する。
7	ビジネス実務法務の基本について理解する	ビジネス実務法務の基本、企業を取り巻くリスク、コンプライアンス、CSR などについて学習する。
8	取引を行う主体について理解する	権利・義務、会社の仕組みや運営について学習する。
9	会社取引の実務法務について理解する	契約に関する法律問題や、損害賠償に関する法律関係について学習する。
10	会社財産の管理、債権管理・回収の実務法務について理解する	流動資産、固定資産の管理と法的側面や知的財産権、債権の担保や、緊急時の債権回収、倒産に対応するための処理手続きについて学習する。
11	企業活動に関する実務法務を理解する	経済関連法規、消費者保護関連の規制、情報化社会に関わる法律などを学習する。
12	従業員、家族法に関する実務法務を理解する	使用者と従業員との関係、取引と家族関係、相続に関わる法律などを学習する。
13	医療ビジネス法務の概要を理解する	各医療ビジネス分野における関連法律について概要を学習する。
14	医療ビジネス法務と実務を理解する	関連法規と実務との関係、実務上の具体的な影響について学習する。
15	まとめ	ビジネス実務法務についてのまとめを行う。

[方略] 講義 (各講義の配布 text レジメおよびパワーポイントによる説明)。Teams によるオンライン講義含む。理解度チェックのための問題と解説。第1講～第5講・第7講～第12講・第15講 中山 担当、第6講・第13講～第14講 椎名みづほ (外部講師) 担当

[評価方法と基準] 毎回の講義時の提出物 20 %、小テスト 30 %、及び定期テスト 50 % の合計で評価する。

[学生の質問への対応] 講義中は、チャット機能での質問及び回答。講義時間以外の事前、事後の質問、および録画による講義の際の質問は、質問チャンネルに投稿及び回答。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 講師作成『各回講義 text・レジメ』 講師作成 各回講義 text・レジメを teams に掲載する。

[参考書] 経営能力開発センター編 (2018)『経営学検定試験公式テキスト 1 経営学の基本』中央経済社、鐘江 康一郎 (2010)『経営理念・ビジョン/経営戦略- 経営戦略実行のための基本知識 (医療経営士テキスト 中級一般講座 2)』日本医療企画、ビジネス実務法務検定試験 (R) 研究会 (2021)『ビジネス実務法務検定試験 (R)3 級攻略テキスト』早稲田経営出版 (ISBN: 978-4-8471-4791-3 講義の中で適宜紹介する。

[担当教員からのコメント] 講義 text、レジメを基に説明します。シラバス第 1 回から第 6 回は経営学の基本的理論の学習です。企業システム、経営戦略、経営組織、経営管理、経営課題、CSR、健康経営、医療ビジネスでの経営管理の項目にしたがって説明します。また、第 7 回から第 14 回は、具体的なビジネスに関わる実務法務を説明します。実務法務を学習・習得することでビジネス実務法務検定試験の受験にも備えることもできます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

財務・会計

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 西野芳夫

〔一般目標 (GIO)〕 会計はビジネスの「ことば (言語)」といわれています。会計が作成する貸借対照表と損益計算書は企業の実態を数字で表すための会計独特の「ことば (言語)」です。貸借対照表と損益計算書が何を伝えているかを知るためには、会計の知識が不可欠です。会計は会計担当者だけに必要な特殊な知識ではありません。社会人としても必須の知識なのです。これらの計算書の内容を理解するには、作成方法を学ぶ必要があります。授業では、貸借対照表と損益計算書は何を表しているのか理解し、またその作成方法を学びます。

〔授業概要〕 貸借対照表と損益計算書は複式簿記という記録方法により企業活動を記録して作成します。この授業では、まず2つの計算書が何を表すかを説明し、つぎに複式簿記の全体のプロセス (取引の仕訳、勘定口座への転記、決算整理、決算) を復習します。つぎに、期間計算を前提とした場合の計算書の作成方法を学びます。その際、株式会社に特有の取引および日本商工会議所簿記検定2級の出題範囲の中から主要な取引を取り上げて講義をします。また必要に応じて実際の会社の貸借対照表と損益計算書を配布し、会計のデータの利用方法についても解説をします。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	貸借対照表と損益計算書とは何か、何を表しているのか。	貸借対照表と損益計算書が表す企業の経営状況 (財政状態と経営成績) とはなにかを理解したうえで、これらの計算書に記載されている資産、負債、純資産、収益、費用の意味を学びます。
2	貸借対照表と損益計算書はどのように作成するのか。	複式簿記がどのようなプロセスで貸借対照表と損益計算書を作成しているかを理解したうえで、具体的には仕訳、勘定口座への転記、決算整理などを計算例により処理することができる。
3	商品売買取引の処理方法～期間を区切って売上原価を計算する方法①～	商業を営む企業の中心的活動である商品売買取引の記録を行うことができる。ここでは期末決算時に行う売上原価の計算と次期繰越商品の処理方法がポイントとなる。
4	商品売買取引の処理方法～期間を区切って売上原価を計算する方法②～	商品売買取引に関する期末決算時の処理のうち、商品評価損、商品減耗損の処理を行うことができる。ここでは、期間損益をどのように計算したらよいか、ということについて考えてみる。
5	決算および貸借対照表と損益計算書の作成	複式簿記で記録したデータにより貸借対照表と損益計算書を作成することができる。ここでは実際の会社の貸借対照表と損益計算書を紹介する。また、精算表の仕組みを学ぶ。
6	貸借対照表と損益計算書の利用、および会計のディスクロージャー制度	貸借対照表と損益計算書により会社の経営状況をどのように評価するか、経営分析の手法を学ぶ。また、会社法や金融商品取引法が求めるディスクロージャー制度について学ぶ。
7	引当金の処理方法	会計では期間を区切って損益を計算する。この場合、今年の利益を計算する場合の重要項目として引当金を取り上げ、その考え方と処理方法を学ぶ。
8	様々な取引の処理方法①	日商簿記検定2級の範囲である手形取引、有価証券取引などの処理を行うことができる。
9	様々な取引の処理方法②	有形固定資産の処理 (取得、減価償却、処分) を行うことができる。
10	株式会社会計①	個人企業の会計と株式会社会計の違いを学ぶ。とくに純資産の部 (資本金、資本準備金、利益準備金) の処理を学ぶ。
11	株式会社会計②	増資取引、剰余金の配当等の処理を学ぶ。
12	決算整理、精算表・財務諸表の作成	決算整理の総まとめと精算表の作成方法 (再) を学ぶ。報告式の計算書作成方法を学ぶ。
13	複式簿記の記録方法～帳簿組織、伝票会計～	帳簿組織の体系、仕訳帳の代わりに伝票により仕訳をする方法を学ぶ。
14	本支店会計の仕組み	本店のほかに支店を設けている場合、の貸借対照表と損益計算書の作成方法を学ぶ。
15	総まとめ	総合演習問題に取り組む。

〔方略〕 プリントにより講義します。毎回、練習問題に取り組み、理解を深めます。

〔評価方法と基準〕 講義中に提出する課題の評価 30点、小テストの評価 20点、定期試験 50点で評価します。ただし、定期試験が20点以下の場合には不合格とします。追再試験を行うことがあります。

〔学生の質問への対応〕 授業中はもちろん、授業の前後の質問も歓迎します。

チャットにより自由に質問してください。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 主として授業中に担当者 (西野) が作成する計算問題を用意し、これに基づいて解説をしていきます。さらに検定レベルの問題を取組むために渡部他『検定簿記講義 (2級商業簿記)』 (中央経済社) を使用します。

〔参考書〕 西野芳夫 (1994年) 『入門複式簿記』 中央経済社 本書は図書館で読むことができます。

〔担当教員からのコメント〕 複式簿記の魅力は、企業規模の大小に関係なく、企業の経営状況を貸借対照表と損益計算書という2つの計算書で把握することができる点にあります。複式簿記の記録方法は一見すると特殊でわかりにくいようですが、じつはその考え方はいたって簡単で、単純なものです。簡単な取引例によりながら、計算書を作成していきます。複式簿記が苦手な人は、特に講義の初めが重要ですから、注意して学習してください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

医療会計

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 大泉 寛 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕医療における会計の役割は、医療経営を測定評価する重要性をおびている。医療法人などの健全なる運営に資することを目的とする医療法人会計基準の制定などは、これからの医療従事者が備えておかなければならない資質の一つとして、医療会計に関する知識の必要性がクローズアップされてきている。本講義ではこれらの医療業界の現状と将来をとらえながら医療会計のエッセンスと分析の手法を学修し、もってビジネスマインドの醸成を目標とする。

〔授業概要〕本講義では、まず、医療における会計の役割とその基本的な会計処理方法を理解する。そして、医療法人会計基準を詳しく考察し、医療法に規定する計算書類の作成や経営分析の手法を学修する。さらに病院経営管理指標、病院管理会計や、医療の質の向上をめざす戦略的な医療会計の在り方を検討し、問題解決の手法を学修することによって創造性あふれ医療経営をリードする人材の育成を目的とする。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医療会計の開設主体と会計基準	病院などを運営する母体などを考察し、病院会計準則や医療法人会計基準について理解する。
2	医療会計の基礎	会計の基本や医療会計の勘定科目や会計帳簿について理解する。
3	医療会計業務の流れ	病院の日常業務と医療会計の関連、決算業務や内部統制について理解する。
4	保険制度、診療報酬の概要と会計処理	公的保険制度と診療報酬及びDPC、病院で使われているシステムについて理解する。
5	医療会計における資金管理	現金預金などの資金管理や借入金などの管理、資金繰表やキャッシュフロー計算書の役割について理解する。
6	医療法人の制度と医療会計	医療法人の設立運営および、作成する計算書類について理解する。
7	診療収益の会計処理	病院の窓口管理、収益の認識基準医業未収金などの会計処理を理解する。
8	医薬品・診療材料等の棚卸資産管理と会計処理	医薬品・診療材料の購入、棚卸の会計処理の流れについて理解する。
9	固定資産・リース資産の会計処理	固定資産の購入、減価償却、改良・修理・除却・売却の会計処理について理解する。
10	税金、人件費及び経費の会計処理	税金計算、給与計算、社会保険料、賞与、退職給付会計などの会計処理について理解する。
11	財務諸表分析	財務分析、医業収益分析、医業費用分析、安全性分析、効率性分析、機能性分析、病院経営管理指標などについて理解する。
12	戦略的医療会計Ⅰ	医療会計を戦略的に病院管理に利用する病院管理会計について理解し、SGDで問題解決の方法を議論し、プレゼンテーションを行う。
13	戦略的医療会計Ⅱ	設備投資の経済性の計算方法について理解し、医療会計が戦略的に寄与する事例について理解し、SGDで問題解決の方法を議論し、プレゼンテーションを行う。
14	戦略的医療会計Ⅲ	医療サービス価値の同時統合的管理において医療会計の戦略的役割について理解し、SGDで問題解決の方法を議論し、プレゼンテーションを行う。
15	総括	医療会計についての総括を行う。

〔方略〕講義 (教科書、パワーポイント・プリント)、課題演習 (SGD)、オンライン講義を含む

〔評価方法と基準〕課題 30%、定期試験 70% (レポート課題の場合もある) の合計 100% で評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕メール・チャット、講義前後に対応する。

〔所属分野・場所〕医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕ネットスクール (2021) 『日商簿記検定模擬試験問題集 3級【2021年度版】』ネットスクール (ISBN-978-4-7810-5309-7) 及びパワーポイントとそのハンドアウトのプリントにより行います。

〔参考書〕國崎歩・太田友三子・大泉早智子・大泉寛 (2017) 『ファーマシューティカル財務・会計講義 (第2版)』日本薬科大学薬学部医療ビジネス薬科学科編 (図書館に所蔵)、梅原隆 (2013) 『今すぐできる!ゼロから学べる財務会計入門 (医療経営士のための現場力アップシリーズ④)』日本医療企画、日本政策投資銀行・日本経済研究所 編集 (2017) 『医療経営データ集 2017 数値で理解する医療・介護業界の最新動向 (医療経営士サブテキスト)』日本医療企画

〔担当教員からのコメント〕医療会計の学修は、実際の計算を解きますので、電卓を持参して下さい。事前学修は教科書を読んでから講義に出席し、事後学修で復習をしてください。また日本商工会議所の簿記検定の受験も奨励しており、基本的な簿記の応用力を高めてください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

キャリアデザインⅡ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 演習

教授 鈴木浩子

[一般目標 (GIO)] 自分の適職を知り、将来の進路を選択して活躍するためのスキルを身に付け、就業意識の高揚と個性の伸展を目標とします。

[授業概要] 進路選択には、職業への理解と同時に、社会にはどのような企業があるのかを研究することが不可欠です。本授業では、まず、基本的な企業研究の手法を学修します。そして、実際の企業を深く研究して理解することを通じて、進路選択の手掛かりをつかみ、自分自身の職業観の醸成やビジネスマインドの育成につなげます。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	進路選択の意義	進路選択に必要な企業研究や業界研究について理解する。
2	会社の組織と構造	株式会社の仕組みと株式市場について理解する。
3	労働条件と適職	労働法規と適職について理解する。
4	業界分析Ⅰ	どのような業界があるのか理解する
5	業界分析Ⅱ	業界分析を通じて自分自身のキャリアアンカーとのマッチングを考える。
6	企業業績の分析と進路Ⅰ	会社四季報などの客観的なデータを用いた分析について理解する。
7	企業業績の分析と進路Ⅱ	IR 情報、インターネットやその他の情報を使った分析について理解する。
8	企業業績の分析と進路Ⅲ	企業業績の分析を通じて、当該企業を SWOT 分析し、自分自身の特性を活かす方法を考える。
9	エントリーシートの作成Ⅰ	自分自身の進路選択を意識しながら、当該企業へのインターンシップに臨む心構えやエントリーシートを作成する文章表現能力を育成する。
10	エントリーシートの作成Ⅱ	自分自身の進路選択を意識しながら、学生時代の取り組みや自分自身の特性を的確に表せる文書表現力を育成する。
11	エントリーシートの作成Ⅲ	自分自身と当該企業との進路適合性を考えながらエントリーシートを作成できる文章表現能力を育成し、自分自身の進路選択による履歴書を作成する。
12	自分自身の職業観の確立	現実社会を深く考え、自分自身の職業観の確立のための手法を理解する。
13	インターンシップに向けてⅠ	インターンシップの意義と必要性について理解する。
14	インターンシップに向けてⅡ	インターンシップのエントリー方法と実際について理解する。
15	進路選択と総括	自分自身の進路選択と企業分析レポートの作成とまとめを行う。

[方略] 配付資料 (パワーポイント、ワークシート) をもとに個人演習、グループ演習 (SGD) を行います。

[評価方法と基準] 演習課題 (学修ポートフォリオ・ルーブリック評価) 50 %、定期試験 50 % として評価します。追再試験を実施することがあります。

[学生の質問への対応] オフィスアワー (研究室に掲示) にて対応します。Teams 上のチャットでも受け付けます。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 4 階

[教科書] テキストは使用しません。授業内で投影したパワーポイントを配付します。

[参考書] 授業内で適宜紹介します。

[担当教員からのコメント] 進路選択には企業研修と同時に、実際の企業家の話を聞くことや、インターンシップでの経験が必要です。本講義は理論の他に具体的で実践的な内容となっていますので、皆さんは事前学習として自分自身の適職について常に考え、どのような業界があり、どのようなスキルが必要かを認識してください。また事後学習として、興味がある実際の企業を調べてさらに職業選択についての理解を深めてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

薬理学Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 勝山 壮 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 中枢神経系に作用する薬物、感染症治療薬、ホルモン関連薬に関する基本的知識を修得する。

〔授業概要〕 薬理学Ⅱは、薬理学Ⅰに引き続き、中枢神経系に作用する薬 (全身麻酔薬、催眠薬、鎮痛薬、抗てんかん薬、パーキンソン症候群治療薬、アルツハイマー型認知症治療薬、精神疾患治療薬など)、感染症治療薬 (抗菌薬、抗ウイルス薬、抗真菌薬、抗原虫・寄生虫薬)、ホルモン関連薬 (視床下部ホルモン・脳下垂体ホルモン、甲状腺ホルモン、副腎皮質ホルモン、性ホルモン、カルシウム調節ホルモン関連薬) について、生理機能と疾病とを関連付けながら解説を加える。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	中枢神経系に作用する薬 (1)	代表的な全身麻酔薬、催眠薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
2	中枢神経系に作用する薬 (2)	代表的な麻薬性鎮痛薬、非麻薬性鎮痛薬、解熱鎮痛薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
3	中枢神経系に作用する薬 (3)	代表的な抗てんかん薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
4	中枢神経系に作用する薬 (4)	代表的なパーキンソン症候群治療薬、アルツハイマー型認知症治療薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
5	中枢神経系に作用する薬 (5)	代表的な統合失調症治療薬、抗うつ薬、抗躁薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
6	中枢神経系に作用する薬 (6)	代表的な抗不安薬、中枢性筋弛緩薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
7	感染症と薬 (1)	代表的な抗菌薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
8	感染症と薬 (2)	代表的な抗菌薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
9	感染症と薬 (3)	代表的な抗ウイルス薬、抗真菌薬、抗原虫・抗寄生虫薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
10	ホルモンと薬 (1)	代表的な視床下部ホルモン、脳下垂体ホルモンを挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
11	ホルモンと薬 (2)	代表的な性ホルモン、副腎皮質ホルモンを挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
12	ホルモンと薬 (3)	代表的な甲状腺ホルモン、カルシウム調節ホルモン、膵臓ホルモンを挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
13	中枢神経系に作用する薬の総まとめ	中枢神経系および中枢神経系薬の総まとめと問題演習プリント解説
14	感染症と薬の総まとめ	感染症および感染症関連薬の総まとめと問題演習プリント解説
15	ホルモンと薬の総まとめ	ホルモンおよびホルモン関連薬の総まとめと問題演習プリント解説

〔方略〕 講義 (オンラインで実施する可能性がある。教科書およびパワーポイント講義資料)、問題演習プリント

〔評価方法と基準〕 定期試験 (100 %) により評価を行なう。追再試験 (レポート課題) を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー (原則として昼休み (12 時半～ 13 時半))

不在時は、メール (soukatsuyama@nichiyaku.ac.jp) にて質問予約を受け付ける。

〔所属分野・場所〕 お茶の水キャンパス 2 号館 4 階

〔教科書〕 櫻田 司 (2019) 『コンパス薬理学 改定第 2 版』南江堂、『問題演習プリント』

〔参考書〕 岡庭 豊 (2018) 『薬が見える』メディックメディア、浦部晶夫、島田和幸、川合眞一 (2021) 『今日の治療薬』南江堂

〔担当教員からのコメント〕 講義の前にシラバスを利用して講義スケジュールを確認し、講義資料の該当部分を一読して下さい。講義中に配布された問題演習プリントの復習をし、教科書で不足の内容について知識を補いましょう。薬の薬理作用を機序から導き出せるようにしましょう。また、薬理学Ⅰの復習も行なっておくとより理解しやすくなります。毎回、講義開始時に復習小テストを実施します。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

日本語Ⅲ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 海保恵子

[一般目標 (GIO)] 総合的な日本語力の向上、増強を図ります。

[授業概要] 大学で様々な科目を学ぶにあたり必要な日本語能力、講義を聞いて理解し教科書や資料を読み課題レポートを作成しプレゼンテーションを行うなどの能力の向上を図ります。併せて卒業後も視野に入れ、場面や相手に応じての言葉の使い分けや、様々な話題において会話を発展させるコミュニケーション能力を身につけることを目標とします。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	読解 文法 Ⅲ	文法力を伸ばし新聞や随筆の内容を正確に理解する。 語彙を増やす。
2	読解 文法 Ⅲ	文法力を伸ばし新聞や随筆の内容を正確に理解する。 語彙を増やす。
3	読解 文法 Ⅲ	文法力を伸ばし新聞や随筆の内容を正確に理解する。 語彙を増やす。
4	読解 文法 Ⅲ	文法力を伸ばし新聞や随筆の内容を正確に理解する。 語彙を増やす。
5	読解 文法 Ⅲ	文法力を伸ばし新聞や随筆の内容を正確に理解する。 語彙を増やす。
6	読解 文法 Ⅲ	文法力を伸ばし新聞や随筆の内容を正確に理解する。 語彙を増やす。
7	読解 文法 Ⅲ	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。 表現力を豊かにする。
8	読解 文法 Ⅲ	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。 表現力を豊かにする。
9	読解 文法 Ⅲ	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。 表現力を豊かにする。
10	読解 文法 Ⅲ	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。 表現力を豊かにする。
11	読解 文法 Ⅲ	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。 表現力を豊かにする。
12	読解 文法 Ⅲ	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。 表現力を豊かにする。
13	読解 文法 Ⅲ	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。 表現力を豊かにする。
14	読解 文法 Ⅲ	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。 表現力を豊かにする。
15	読解 文法 Ⅲ	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。 表現力を豊かにする。

[方略] 講義 オンラインを含む

[評価方法と基準] 課題を提示して評価します。追再試験を実施することがあります。

[学生の質問への対応] 授業内に対応します。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 特にありません

[参考書] 特にありません。

[担当教員からのコメント] 授業では積極的に発言を求めますのでどんどん答えてください。そうすることによって発話力、表現力が伸びていきます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

日本文化Ⅲ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 海保恵子

〔一般目標 (GIO)〕 日本語の総合的技能の向上を図る。

〔授業概要〕 日本で生活する上で齟齬のないコミュニケーションを行う力をつけることを念頭におき、必要な文化的知識を身に付ける。視野を広げ身の回りの様々な情報を深く理解する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	現代社会Ⅲ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ深く理解する。内在するテーマについて考察し意見が言える。
2	現代社会Ⅲ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ深く理解する。内在するテーマについて考察し意見が言える。
3	現代社会Ⅲ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ深く理解する。内在するテーマについて考察し意見が言える。
4	現代社会Ⅲ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ深く理解する。内在するテーマについて考察し意見が言える。
5	現代社会Ⅲ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ深く理解する。内在するテーマについて考察し意見が言える。
6	現代社会Ⅲ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ深く理解する。内在するテーマについて考察し意見が言える。
7	現代社会Ⅲ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ深く理解する。内在するテーマについて考察し意見が言える。
8	現代社会Ⅲ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ深く理解する。内在するテーマについて考察し意見が言える。
9	現代社会Ⅲ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ深く理解する。内在するテーマについて考察し意見が言える。
10	現代社会Ⅲ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ深く理解する。内在するテーマについて考察し意見が言える。
11	現代社会Ⅲ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ深く理解する。内在するテーマについて考察し意見が言える。
12	コミュニケーションⅢ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
13	コミュニケーションⅢ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
14	コミュニケーションⅢ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
15	コミュニケーションⅢ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。

〔方略〕 講義 オンラインを含む

〔評価方法と基準〕 課題を提示して評価します。追再試験を実施することがあります。

〔学生の質問への対応〕 授業内に対応します。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 特にありません

〔参考書〕 特にありません。

〔担当教員からのコメント〕 身の回りの様々な物事や出来事について意識的に観察してみましょう。背景には文化が関わっています。それらを分析的に捉えることによって深く理解し自らの表現力の幅を広げていきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

日本事情Ⅲ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 平阿佐美

[一般目標 (GIO)] 新聞記事、インターネット記事により日本の社会、文化事情を理解する。日本を取り巻くアジア、世界との関わり方を考え、今後社会人として育っていくためのステップにできるような知識、考え方を身につける。

[授業概要] 新聞記事、インターネット記事を基に日本事情についての理解を深め、自身の意見を他者にわかりやすく伝えることを目指す。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	15 回の授業内容、方法についての説明
2	日本と世界の関わり方について学ぶ①	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、自ら問題点を見つける。
3	日本と世界の関わり方について学ぶ②	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、自ら問題点を見つける。
4	日本と世界の関わり方について学ぶ③	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、自ら問題点を見つける。
5	日本と世界の関わり方について考える①	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、自ら問題点を見つけ、解決法を探る。
6	日本と世界の関わり方について考える②	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、自ら問題点を見つけ、解決法を探る。
7	日本と世界の関わり方について考える③	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、自ら問題点を見つけ、解決法を探る。
8	日本と世界の関わり方について述べる①	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、問題点、解決法を述べる。
9	日本と世界の関わり方について述べる②	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、問題点、解決法を述べる。
10	日本と世界の関わり方について述べる③	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、問題点、解決法を述べる。
11	振り返り	第 2 回から第 10 回までのまとめ、復習
12	日本と世界の関わり方について話す・書く①	他者との意見交換を通して、考えを深め、発展させることができる。
13	日本と世界の関わり方について話す・書く②	他者との意見交換を通して、考えを深め、発展させることができる。
14	日本と世界の関わり方について話す・書く③	他者との意見交換を通して、考えを深め、発展させることができる。
15	まとめ・復習	前期授業のまとめ、復習。

[方略] 講義、演習 (配布資料)、(オンラインを含む)

[評価方法と基準] 定期試験のみで評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 授業時間内で対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 受け身にならず、自ら考え、意見や質問を積極的に述べて日本語力を高めてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

日本語Ⅳ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 海保恵子

[一般目標 (GIO)] 総合的な日本語力の向上、増強を図ります。

[授業概要] 大学で様々な科目を学ぶにあたり必要な日本語能力、講義を聞いて理解し教科書や資料を読み課題レポートを作成しプレゼンテーションを行うなどの能力の向上を図ります。併せて卒業後も視野に入れ、場面や相手に応じての言葉の使い分けや、様々な話題において会話を発展させるコミュニケーション能力を身につけることを目標とします。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	読解 文法 IV	文法力を伸ばし新聞や随筆の内容を正確に理解する。語彙を増やす。
2	読解 文法 IV	文法力を伸ばし新聞や随筆の内容を正確に理解する。語彙を増やす。
3	読解 文法 IV	文法力を伸ばし新聞や随筆の内容を正確に理解する。語彙を増やす。
4	読解 文法 IV	文法力を伸ばし新聞や随筆の内容を正確に理解する。語彙を増やす。
5	読解 文法 IV	文法力を伸ばし新聞や随筆の内容を正確に理解する。語彙を増やす。
6	読解 文法 IV	文法力を伸ばし新聞や随筆の内容を正確に理解する。語彙を増やす。
7	読解 文法 IV	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。表現力を豊かにする。
8	読解 文法 IV	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。表現力を豊かにする。
9	読解 文法 IV	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。表現力を豊かにする。
10	読解 文法 IV	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。表現力を豊かにする。
11	読解 文法 IV	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。表現力を豊かにする。
12	読解 文法 IV	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。表現力を豊かにする。
13	読解 文法 IV	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。表現力を豊かにする。
14	読解 文法 IV	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。表現力を豊かにする。
15	読解 文法 IV	新聞や随筆の内容を正確に理解し内容を要約できる。表現力を豊かにする。

[方略] 講義 オンラインを含む

[評価方法と基準] 課題を提示して評価します。追再試験を実施することがあります。

[学生の質問への対応] 授業内に対応します。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 特にありません

[参考書] 特にありません。

[担当教員からのコメント] 授業では積極的に発言を求めますのでどんどん答えてください。そうすることによって発話力、表現力が伸びていきます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

日本文化Ⅳ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 海保恵子

〔一般目標 (GIO)〕 日本語の総合的な技能の向上を図る。

〔授業概要〕 日本で生活する上で齟齬のないコミュニケーションを行う力をつける事を念頭におき、必要な文化的知識を身に付ける。視野を広げ身の回りの様々な情報を深く理解する。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	現代社会Ⅳ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等について深く理解する。内在するテーマについて考察し意見を言える。意見文が書ける。
2	現代社会Ⅳ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等について深く理解する。内在するテーマについて考察し意見を言える。意見文が書ける。
3	現代社会Ⅳ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等について深く理解する。内在するテーマについて考察し意見を言える。意見文が書ける。
4	現代社会Ⅳ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等について深く理解する。内在するテーマについて考察し意見を言える。意見文が書ける。
5	現代社会Ⅳ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等について深く理解する。内在するテーマについて考察し意見を言える。意見文が書ける。
6	現代社会Ⅳ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等について深く理解する。内在するテーマについて考察し意見を言える。意見文が書ける。
7	現代社会Ⅳ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等について深く理解する。内在するテーマについて考察し意見を言える。意見文が書ける。
8	現代社会Ⅳ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等について深く理解する。内在するテーマについて考察し意見を言える。意見文が書ける。
9	現代社会Ⅳ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等について深く理解する。内在するテーマについて考察し意見を言える。意見文が書ける。
10	現代社会Ⅳ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等について深く理解する。内在するテーマについて考察し意見を言える。意見文が書ける。
11	現代社会Ⅳ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等について深く理解する。内在するテーマについて考察し意見を言える。意見文が書ける。
12	コミュニケーションⅣ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
13	コミュニケーションⅣ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
14	コミュニケーションⅣ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
15	コミュニケーションⅣ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。

〔方略〕 講義 オンラインを含む

〔評価方法と基準〕 課題を提示して評価します。追再試験を実施することがあります。

〔学生の質問への対応〕 授業内において対応します。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 特にありません

〔参考書〕 特にありません。

〔担当教員からのコメント〕 身の回りの様々な物事や出来事について意識的に観察してみましょう。背景には文化が関わっています。それらを分析的に捉えることによって深く理解し自らの表現力の幅を広げていきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

日本事情Ⅳ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 平阿佐美

[一般目標 (GIO)] 新聞記事、インターネット記事により日本の社会、文化事情を理解する。日本を取り巻くアジア、世界との関わり方を考え、今後社会人として育っていくためのステップにできるような知識、考え方を身につける。

[授業概要] 新聞記事、インターネット記事を基に日本事情についての理解を深め、自身の意見を他者にわかりやすく伝えることを目指す。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	15 回の授業内容、方法についての説明
2	日本と世界の関わり方について学ぶ①	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、自ら問題点を見つける。
3	日本と世界の関わり方について学ぶ②	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、自ら問題点を見つける。
4	日本と世界の関わり方について学ぶ③	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、自ら問題点を見つける。
5	日本と世界の関わり方について考える①	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、自ら問題点を見つけ、解決法を探る。
6	日本と世界の関わり方について考える②	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、自ら問題点を見つけ、解決法を探る。
7	日本と世界の関わり方について考える③	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、自ら問題点を見つけ、解決法を探る。
8	日本と世界の関わり方について述べる①	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、問題点、解決法を述べる。
9	日本と世界の関わり方について述べる②	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、問題点、解決法を述べる。
10	日本と世界の関わり方について述べる③	日本事情を学びながら、日本とアジア、世界との関わり方について、問題点、解決法を述べる。
11	振り返り	第 2 回から第 10 回までのまとめ、復習。
12	日本と世界の関わり方について話す・書く①	他者との意見交換を通して、考えを深め、発展させることができる。
13	日本と世界の関わり方について話す・書く②	他者との意見交換を通して、考えを深め、発展させることができる。
14	日本と世界の関わり方について話す・書く③	他者との意見交換を通して、考えを深め、発展させることができる。
15	まとめ・復習	後期授業のまとめ、復習。

[方略] 講義、演習 (配布資料)、(オンラインを含む)

[評価方法と基準] 定期試験のみで評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 授業時間内で対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 受け身にならず、自ら考え、意見や質問を積極的に述べて日本語力を高めてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

医療経営概論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 櫻堂 渉

〔一般目標 (GIO)〕日本の医療システム、医療環境を医療政策の側面、医療経済、医療市場特性の視点から学習する。そして、医療機関の状況をマクロ的側面およびミクロ的な側面から理解する。病院実務者としての基礎知識を修得する。

〔授業概要〕日本の医療システムの全体像を理解する。更に医療システムの成り立ちの論理的背景を理解する。そしてミクロの医療システムとしての病院における医療マネジメントの実践的な視点を養う。病院における医療システムについて具体的な事例を示しながら、日本の医療の特徴、グローバルの中における位置づけ、医療経済理論、医療制度、医療政策的な側面、医療の質の評価、病院管理、医療戦略、医療マネジメントに関して包括的な知識を習得する。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	概論	イントロダクション、講義の進め方についての概要。医療とは何か？ 経営とは何か？ 医療のシステムの側面、国民経済における位置づけ、医療の非営利性について学ぶ
2	医療システム論 1	医療システムと医療政策の関わりについて、グローバルの医療制度から我が国の医療について概観する。主に動画を活用する。
3	医療システム論 2	グローバルの対比の中から日本の医療の特徴を導き、日本の医療のグローバルにおける位置づけ、特徴、医療のアクセス、医療のコスト、等から日本の医療の制度設計と実態について学習する。
4	医療システム論 3	システムとは何か？ ささまざまなシステムについて外観し、システムが与える影響、システムの特徴と欠点、規制業種におけるシステムの問題について検討する。
5	医療システム論 4	医療制度設計において、どのような仕組みがどのような効果をもたらすのか？ 患者の視点、政府の視点、医療経済の視点、から分析する。
6	医療経済	医療の経済的側面と制度の関連性について、医療経済が医療政策に与えるメカニズムについて関係性を明らかにする
7	医療サービス論	サービス論から医療を再定義する。医療サービスの特殊性、医療サービスがどのような特徴を持ち、医療の質とサービスの関連性について学ぶ
8	日本型医療モデルの現状 1	日本の医療制度について、国際的な位置づけ、医療費の負担及び、医療サービスの提供体制について学ぶ
9	日本型医療モデルの現状 2	グローバル環境の中の日本の医療の位置づけ、パフォーマンス、効率について学ぶ。そして、日本の医療の問題点について議論する
10	病院の経営管理 1	グループワークを通じて、病院の診療部門、診療補助部門、管理部門等の人・仕事・機能について学ぶ
11	病院の経営管理 2	医療における情報化の意味、政策的な意図、医療一般業種と医療における、経営の差異について学習する。一般市場と医療市場の特徴について学習する。
12	経営概論	経営とは何か？ 一般市場における経営と規制業種における経営、非営利組織の経営について学習し、病院経営の特性を理解する。
13	医療情報と効率化	医療情報の役割について学習する。情報化が医療構造そのものに与える影響度、また医療市場に与える影響について議論する。
14	医療の質の評価	医療機関における医療サービスの質について、その評価方法と限界について理解し、質を上げるための方策について学ぶ
15	まとめ	日本の医療の将来戦略について、可能な選択肢とその限界について学ぶ。

〔方略〕講義 (パワーポイント)

〔評価方法と基準〕定期試験 (40%)、課題提出 (40%)、グループワーク (20%) で評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕メール

〔所属分野・場所〕医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕ケーススタディを支給します。

〔参考書〕ピーター・F・ドラッカー (2007) 『非営利組織の経営』ダイヤモンド社、一般社団法人日本病院会『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ』

〔担当教員からのコメント〕将来、病院経営、医療管理、医療関連ビジネスを目指す人に基礎的な知識、概念、実践的な知識、広範な視点を持てるように学習します。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

疾病と治療薬Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

准教授 阿部賢志

〔一般目標 (GIO)〕 疾病と治療薬Ⅰに引き続き、医療用医薬品が用いられる代表的な疾患の病態と治療薬に関する基本的知識を修得する。
 〔授業概要〕 近年、新しい作用機序をもつ有用な医薬品が数多く登場し、診断法の進歩や治療法の多様化・複雑化と相まって、薬物療法に関する高度な知識が一層要求されるようになってきた。ここでは、人体の構造と働き、医薬品とその作用で学んだ内容を基に、代表的な疾病と医薬品に関する知識の修得を目指す。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	中枢性疾患の病態と薬物 (1)	各種中枢性疾患の病態と治療について概説できる。
2	中枢性疾患の病態と薬物 (2)	各種中枢性疾患の病態と治療について概説できる。
3	消化器の病態と薬物 (1)	消化器系の部位別 (食道、胃・十二指腸、小腸・大腸、胆道、肝臓、膵臓) に代表的な疾患を挙げるができる。
4	消化器の病態と薬物 (2)	消化性潰瘍、腸炎、肝炎・肝硬変、膵炎、胆石症、クローン病、潰瘍性大腸炎の病態、症状、治療について概説できる。
5	呼吸器疾患の病態と薬物	ぜん息、COPD、インフルエンザ、肺炎および肺結核の病態と治療について概説できる。
6	循環器系疾患の病態と薬物	心不全、不整脈、虚血性心疾患、高血圧の病態と治療について概説できる。
7	内分泌疾患の病態と薬物	甲状腺機能異常症、クッシング症候群、尿崩症、アルドステロン症、アジソン病の病態と治療について概説できる。
8	代謝性疾患の病態と薬物 (1)	メタボリックシンドロームと糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症などの代謝性疾患について説明できる。
9	代謝性疾患の病態と薬物 (2)	高尿酸血症、糖尿病およびその合併症、脂質異常症の病態、症状、治療について概説できる。
10	骨・関節疾患の病態と薬物	骨粗しょう症、骨軟化症、関節リウマチの病態と治療について概説できる。
11	悪性腫瘍の病態と薬物	悪性腫瘍の病態、症状、代表的な抗悪性腫瘍薬と副作用およびその対処法について概説できる。
12	腎・尿路疾患の病態と薬物	腎不全、ネフローゼ症候群、糸球体腎炎、糖尿病性腎症の病態と治療について概説できる。
13	血液・造血器疾患の病態と薬物	貧血、白血病、悪性リンパ腫、血友病、紫斑病、血栓・塞栓、播種性血管内凝固症候群の病態と治療について概説できる。
14	生殖器疾患の病態と薬物	前立腺肥大症、前立腺癌、子宮癌、卵巣癌の病態と治療について概説できる。
15	眼疾患および耳鼻咽喉疾患の病態と薬物	緑内障、白内障、メニエール病、花粉症、副鼻腔炎、中耳炎の病態と治療について概説できる。

〔方略〕 配布資料を用いた講義

〔評価方法と基準〕 講義毎に課題を提出し、その内容を評価する。

定期試験は実施しない。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー：講義日の 13:00-17:00

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 4 階

〔教科書〕 教員の作成したプリント資料を使用する。

〔参考書〕 田中千賀子、加藤隆一 (2008) 『NEW 薬理学』 南江堂、岡村 昇 (2012) 『化学療法学』 廣川書店、吉田正・亀井淳三 (2008) 『Pharmacotherapy』 ネオメディカル

〔担当教員からのコメント〕 疾病と治療薬Ⅱは 1 年次から 2 年次にかけて学んだ知識を総動員する必要があります。各回の項目に関係する基礎知識については予習しておくこと。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

病院・薬局管理学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 林 哲也 (実務)

〔一般目標 (GIO)] 日本の医療保険・介護保険制度及び医療の安全と質の管理について理解する。

〔授業概要] 医療機関を管理運営するためには、日本の保健・医療・福祉制度の概要を把握しておく必要がある。本講義では最初に現在の保健・医療・福祉制度 (体制) を概観し、前半で多くの医療機関で実施されている保険診療と、高齢者福祉 (介護) を支えている介護保険制度について学ぶ。後半は、医療機関における安全管理、質の管理について、具体例を交えながら、重要なポイントを学ぶ。

〔授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション、医療概論	講義の内容・進めかた、評価方法などについて説明する。我が国の保健、医療、福祉について概観する。
2	医療保険制度 1	保険契約の基礎を学び、日本の医療保険制度の仕組みについて理解する。
3	医療保険制度 2	日本の医療機関の多くで行われている診療報酬制度の仕組みについて理解する。
4	医療保険制度 3	医療機関における診療報酬請求のあり方について理解する。
5	我が国の診断群分類 1	日本の診断群分類について海外の制度と比較しつつ概要を理解する。
6	我が国の診断群分類 2	D P C の概略について理解する。
7	介護保険制度の概要	介護保険制度について概要を理解する。
8	医療安全管理 1	医療機関の安全管理について概要を理解する。
9	医療安全管理 2	医療事故及び医療紛争の概略について理解する。
10	医療の質の管理 1	医療の質の管理と情報共有について理解する。
11	医療の質の管理 2	医療の質のマネジメント及び評価・公表について理解する。
12	診療情報請求データの活用 1	診療報酬請求データによるマーケティングについて理解する。
13	診療情報請求データの活用 2	電子化されたデータと医事会計データについて理解する。
14	診療情報請求データの活用 3	診療報酬請求データと医事会計データについて理解する。
15	まとめ	第 1 回～第 14 回までの総括と補足

〔方略] 講義 (パワーポイント、視聴覚教材など講義形式により適宜使用する)

〔評価方法と基準] 定期試験 100 %。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応] 講義室内にて。メールでの質問は随時可能。

〔所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

〔教科書] 診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ 一般社団法人日本病院会

〔参考書] 寺島裕夫 (2020) 『診療報酬点数表 臨床手技の完全解説 2020-21 年版: 処置・リハビリ・生体検査・注射・麻酔・放射線治療・精神科専門療法/適応疾患と手技 (2020-21 年版)』医学通信社 参考書籍は講義中に紹介していきます。

〔担当教員からのコメント] 診療情報管理士が業務上知っておかなくてはならない重要な内容です。積極的に学習に取り組んでください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

医療経営概論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 櫻堂 渉

〔一般目標 (GIO)〕日本の医療システム、医療環境を医療政策の側面、医療経済、医療市場特性の視点から学習する。そして、医療機関の状況をマクロ的側面およびミクロ的な側面から理解する。病院実務者としての基礎知識を修得する。

〔授業概要〕日本の医療システムの全体像を理解する。更に医療システムの成り立ちの論理的背景を理解する。そしてミクロの医療システムとしての病院における医療マネジメントの実践的な視点を養う。病院における医療システムについて具体的な事例を示しながら、日本の医療の特徴、グローバルの中における位置づけ、医療経済理論、医療制度、医療政策的な側面、医療の質の評価、病院管理、医療戦略、医療マネジメントに関して包括的な知識を習得する。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	概論	イントロダクション、講義の進め方についての概要。医療とは何か？ 経営とは何か？ 医療のシステムの側面、国民経済における位置づけ、医療の非営利性について学ぶ
2	医療システム論 1	医療システムと医療政策の関わりについて、グローバルの医療制度から我が国の医療について概観する。主に動画を活用する。
3	医療システム論 2	グローバルの対比の中から日本の医療の特徴を導き、日本の医療のグローバルにおける位置づけ、特徴、医療のアクセス、医療のコスト、等から日本の医療の制度設計と実態について学習する。
4	医療システム論 3	システムとは何か？ ささまざまなシステムについて外観し、システムが与える影響、システムの特徴と欠点、規制業種におけるシステムの問題について検討する。
5	医療システム論 4	医療制度設計において、どのような仕組みがどのような効果をもたらすのか？ 患者の視点、政府の視点、医療経済の視点、から分析する。
6	医療経済	医療の経済的側面と制度の関連性について、医療経済が医療政策に与えるメカニズムについて関係性を明らかにする
7	医療サービス論	サービス論から医療を再定義する。医療サービスの特殊性、医療サービスがどのような特徴を持ち、医療の質とサービスの関連性について学ぶ
8	日本型医療モデルの現状 1	日本の医療制度について、国際的な位置づけ、医療費の負担及び、医療サービスの提供体制について学ぶ
9	日本型医療モデルの現状 2	グローバル環境の中の日本の医療の位置づけ、パフォーマンス、効率について学ぶ。そして、日本の医療の問題点について議論する
10	病院の経営管理 1	グループワークを通じて、病院の診療部門、診療補助部門、管理部門等の人・仕事・機能について学ぶ
11	病院の経営管理 2	医療における情報化の意味、政策的な意図、医療一般業種と医療における、経営の差異について学習する。一般市場と医療市場の特徴について学習する。
12	経営概論	経営とは何か？ 一般市場における経営と規制業種における経営、非営利組織の経営について学習し、病院経営の特性を理解する。
13	医療情報と効率化	医療情報の役割について学習する。情報化が医療構造そのものに与える影響度、また医療市場に与える影響について議論する。
14	医療の質の評価	医療機関における医療サービスの質について、その評価方法と限界について理解し、質を上げるための方策について学ぶ
15	まとめ	日本の医療の将来戦略について、可能な選択肢とその限界について学ぶ。

〔方略〕講義 (パワーポイント)

〔評価方法と基準〕定期試験 (40%)、課題提出 (40%)、グループワーク (20%) で評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕メール

〔所属分野・場所〕医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕ケーススタディを支給します。

〔参考書〕ピーター・F・ドラッカー (2007) 『非営利組織の経営』ダイヤモンド社、一般社団法人日本病院会『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ』

〔担当教員からのコメント〕将来、病院経営、医療管理、医療関連ビジネスを目指す人に基礎的な知識、概念、実践的な知識、広範な視点を持てるように学習します。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

診療情報管理論基礎

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 脇田紀子 (実務) 講師 (非) 村井はるか 講師 (非) 押見香代子 (実務)

[一般目標 (GIO)] 診療情報管理を実施するための基礎として、診療情報の重要性を理解し、診療情報を適切に取り扱い責任ある情報管理を行うための知識と能力を身に付ける。

[授業概要] 診療情報管理の意義と役割について系統的に学習する。診療情報管理の基礎知識として、診療情報管理に関わる法令や諸規則、関連するガイドラインを含め、診療情報の構成や記載方法について学ぶ。

患者が医療機関を受診する際、最初に必ず診療録が作成され、診療に関する情報が記録される。その記録に関する理解を深めることにより、診療記録の価値を十分に発揮させ、責任のある効率的な管理運用に関わっている診療情報管理部門の役割を理解する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	診療情報管理論基礎の講義概要、到達目標を理解する。
2	8-1 診療情報管理の意義と役割	診療情報管理の意義と役割について理解し、説明できる。
3	8-2 診療情報管理の歴史	診療情報管理士の教育資格制度、求められる資質について理解し、説明できる。
4	8-3 診療情報管理と法規等	診療情報管理に関する法規等について、概説できる。
5	8-3 診療情報管理と法規等	診療情報管理に関する法規等について、概説できる。
6	8-3 診療情報管理と法規等	診療情報管理に関する法規等について、概説できる。
7	8-3 診療情報管理と法規等	診療情報管理に関する法規等について、概説できる。
8	8-3 診療情報管理と法規等	診療情報管理に関する法規等について、概説できる。
9	8-4 診療記録の記載方式	診療記録の代表的な記載方法について説明できる。
10	8-5 診療記録の種類と内容	診療記録用紙としてどんなものが必要か説明できる。
11	8-5 診療記録の種類と内容	各診療記録用紙に記載すべき項目と内容が説明できる。
12	8-5 診療記録の種類と内容	各診療記録用紙に記載すべき項目と内容が説明できる。
13	9-3 診療情報管理士の基本業務	診療情報管理士の基本業務について理解し、説明できる。
14	9-3 診療情報管理士の実務	病院実習に向けた準備として、診療情報管理士の実務を理解し、説明できる。
15	まとめ	診療情報管理の意義と役割、関連する法令や諸規則、具体的なガイドライン、診療情報の記載方法について理解し、説明できる。

[方略] 講義 (配布資料、パワーポイント、オンライン講義を含む)、1 回～8 回、10 回～12 回村井はるか、9 回、13 回、14 回押見香代子、15 回村井はるか・脇田紀子

[評価方法と基準] 定期試験 (50%) 小テスト (50%) で評価を行う。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 脇田：オフィスアワー：月曜日・水曜日 14:00～16:00 あるいは、講義終了後、講義室にて対応

村井・押見：講義終了後、講義室にて対応、質問チャンネル、チャット等にも対応

[所属分野・場所] 脇田：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 5 階

村井・押見：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 武田隆久監修 (2020)『診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ専門課程編初版 (ISBN978-4-903448-30-5)』一般社団法人日本病院会

[参考書] 日野原重明 (1973)『POS—The Problem-Oriented System 医療と医学教育の革新のための新しいシステム医療と医学教育の革新のための新しいシステム (ISBN978-4260113588)』医学書院、渡辺 直 (2012)『電子カルテ時代の POS (ISBN978-4260016353)』医学書院、東京都病院協会・診療情報管理委員会編 (2013)『診療記録監査の手引き (ISBN978-4870585317)』医学通信社

[担当教員からのコメント] 診療情報を適切に取り扱うために、法規やガイドラインは不可欠です。慣れない用語のため、最初は難しく感じるかもしれませんが、きちんと理解しましょう。

テキストだけでは、診療情報管理の実務を理解するのは困難です。実際に医療機関で使用している診療記録用紙など、具体例を適宜使用しながら講義を進めていきます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

病態と治療 I

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 渡邊 直 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 臨床上重要な呼吸器系疾患、循環器系疾患、血液および造血管疾患ならびに免疫機構の障害について、診療情報管理の観点から、それらの特徴、疫学、危険因子、病態生理、症状・所見、検査、診断、治療、予後などを学習し、理解する。

〔授業概要〕 呼吸器系疾患、循環器系疾患、血液および造血管疾患ならびに免疫機構の障害について、それらの特徴、疫学、危険因子、病態生理、症状・所見、検査、診断、治療、予後などを学ぶことで、各種診療記録の記載内容が把握でき、疾患や検査、手術処置、ケアのリストアップやコーディングが適切に行えることを目指す。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	呼吸器の疾患 (1)	呼吸器の構造を説明できる。呼吸不全の病態とその原因を理解、説明できる。検査や治療法について理解できる。
2	呼吸器の疾患 (2)	肺炎を理解する 1. (肺炎の発生機序、病態、原因病原体の例を挙げられる。これら肺感染症への検査や治療法を理解できる。)
3	呼吸器の疾患 (3)	肺炎を理解する 2. (誤嚥性肺炎、肺化膿症、肺真菌症、肺結核、特殊な肺炎について理解し、病態ならびに検査や治療法を理解できる。) 肺線維症、じん肺を理解し、説明できる。
4	呼吸器の疾患 (4)	肺の腫瘍、胸膜の疾患、それらについての検査法や治療法について理解できる。(肺癌、胸膜炎、気胸など)
5	呼吸器の疾患 (5)	気管支喘息、肺気腫、慢性閉塞性肺疾患、慢性拘束性肺疾患を理解できる。びまん性汎細気管支炎、気管支拡張症について理解できる。
6	循環器の疾患 (1)	心臓血管、循環系の構造を説明できる。心不全の病態とその原因を理解、説明できる。心不全の検査と治療法について理解できる。
7	循環器の疾患 (2)	心臓弁膜症の病態、原因、検査ならびに治療法について理解できる。(リウマチ性弁膜症、変性性弁膜症、加齢性弁膜症、細菌性心内膜炎など)
8	循環器の疾患 (3)	虚血性心疾患の病態、原因、検査ならびに治療法について理解できる。(狭心症、心筋梗塞、虚血性心不全)
9	循環器の疾患 (4)	高血圧症、低血圧症の病態、検査ならびに治療法について理解できる。 不整脈疾患の病態、検査ならびに治療法について理解できる。
10	循環器の疾患 (5)	大動脈瘤、大動脈解離の病態、検査ならびに治療法について理解できる。 末梢動脈疾患、静脈疾患 (静脈瘤、血栓性静脈炎、肺血栓塞栓症) リンパ管疾患の病態、検査ならびに治療法を理解できる。
11	血液および造血管の疾患ならびに免疫機構の障害 (1)	血球の分類、造血器、リンパ節の構造と生理について理解できる。血液腫瘍 (白血病、リンパ腫)、骨髄増殖性腫瘍、骨髄異形成症候群の病態と検査、治療法について理解できる。
12	血液および造血管の疾患ならびに免疫機構の障害 (2)	血液型について理解する。貧血の病態、分類、検査ならびに治療法について理解できる。
13	血液および造血管の疾患ならびに免疫機構の障害 (3)	止血機序ならびに凝固系検査法について理解する。凝固異常疾患の病態、原因、検査ならびに治療法について理解できる。
14	血液および造血管の疾患ならびに免疫機構の障害 (4)	免疫系および免疫系不全について理解できる。サルコイドーシスについて理解できる。自己免疫疾患の概念および病態、検査と治療法について理解できる。
15	小総括	1回~14回までの内容の総まとめ、演習問題と解説等。

〔方略〕 講義 (配布ファイル、パワーポイント講義ないしWeb配信) ならびに適宜の小テスト

〔評価方法と基準〕 定期試験 60%、小テスト 40% で評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 講義前後の学内での質疑応答や電子メール経由での通信

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 診療情報管理士テキスト (2016) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理 I 基礎・医学編 第8版』 一般社団法人日本病院会 ISBN-10:4903448223 ISBN-13:978-4903448220

〔参考書〕 奈良信雄 (2017) 『ナースの内科学』 中外医薬社 改訂10版 ISBN-10:4498075919 ISBN-13:978-4498075917

〔担当教員からのコメント〕 臨床医学系については病名や検査・手術手技の名称を理解することを目標として、そのために必要な生理学や臨床学の基礎的知識を得ることが勉強の範囲です。深い知識は必ずしも必要ありませんが、診療記録内容を把握しつつ情報整理、コーディングができることを目指した学習としましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

病態と治療Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 林 哲也 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 婦人科および産科・周産期科の正常と異常 (疾患) について、その特徴と病態を把握し、症状や所見、検査法、診断法、治療法、予後を学習する。また精神および行動の障害について、特徴、疫学、症状や所見、診断基準、治療・予後を学習する。それらの知識を用いて、診療記録の内容を正確に理解し、適切なコーディングができることを目指す。

〔授業概要〕 婦人科に関しては、女性性器の構造と機能を理解し、女性のライフサイクルを考えながら、代表的な婦人科疾患についての知識を深める。産科・周産期科に関しては、正常な妊娠・分娩・産褥、胎児～新生児の成長発達について基本的な知識を身につけ、正常との比較を行いながら異常 (疾患) についての知識を深める。精神および行動の障害に関しては、診断基準や制度の改訂など、最新の精神医療の動向を踏まえつつ、代表的な精神疾患についての知識を深める。いずれも、実際の症例を可能な限り例示し、診療情報管理士の業務に直結した知識を学べる内容を目指す。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション 女性性器の構造と性機能、内分泌の異常	女性性器の解剖と生理 (内分泌系、月経)、それらに関連する異常 (月経異常、無月経など) についての知識を習得する。
2	性分化と性器形態の異常、性器の炎症・STI (STD)	性腺・性器の発生と分化、性分化異常、性器形態の異常、及び性器の炎症・性感染症についての知識を習得する。
3	腫瘍性病変・前癌病変・腫瘍 乳腺疾患	婦人科腫瘍 (総論、各論) 及び柔毛性疾患についての知識を修得する。乳腺の解剖と生理、及び乳腺疾患についての知識を習得する。
4	女性のライフサイクルの変化、不妊症・ファミリープランニング	加齢による性機能の変化とそれに伴う異常 (更年期障害など)、不妊症およびファミリープランニングについての知識を習得する。
5	正常妊娠 (1)	妊娠の成立とその経過、妊娠中の母体の変化や胎児の発育、及び関連する検査について、概要を説明できる。
6	正常妊娠 (2) 妊娠の異常 (1)	正常妊娠を振り返りつつ、妊娠初期の異常 (妊娠悪阻、流産、異所性妊娠など) についての知識を習得する。
7	妊娠の異常 (2)	妊娠中～後期の異常 (妊娠高血圧症候群、胎盤や羊水の異常、多胎妊娠、胎児発育遅延など) についての知識を習得する。
8	妊娠の異常 (3)	妊娠中～後期の異常 (早産や過期産など) 及び合併症妊娠・母子感染症についての知識を習得する。
9	正常分娩、分娩時の異常、分娩の介助と緊急時の対応	正常分娩とその経過の概要を説明できる。分娩の異常 (分娩の進行に関する異常、分娩過程でみられるその他の異常)、分娩の介助と緊急時の対応についての知識を習得する。
10	産褥及び新生児	産褥期の生理と異常、及び新生児の特徴と新生児期に起こりやすい病態についての知識を習得する。
11	精神および行動の障害 (1)	精神疾患の原因、歴史、治療法などについて学習する。
12	精神および行動の障害 (2)	抑うつ障害、統合失調症、不安症、強迫症について学習する。
13	精神および行動の障害 (3)	認知症、依存症、パーソナリティ障害、発達障害について学習する。
14	精神および行動の障害 (4)	睡眠障害、虐待、自殺について学習する。
15	精神および行動の障害 (5)	薬物療法、精神療法、リハビリテーションについて学習する。

〔方略〕 講義 (パワーポイント、視聴覚教材など講義形式により適宜使用する)

〔評価方法と基準〕 定期試験 (100%)。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 講義前後に教室にて。メールでの質問は随時可能です。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 日本病院会 (2016) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ 基礎・医学編 第8版』一般社団法人日本病院会、医療情報科学研究所 (2018) 『病気がみえる vol.10 産科 第4版』メディックメディア、医療情報科学研究所 (2018) 『病気がみえる vol.9 婦人科・乳腺外科 第4版』メディックメディア、上島国利 (2017) 『最新図解 やさしくわかる精神医学』ナツメ社 * 講義内容を理解するために必ず復習し、不明な点は積極的に質問してください。

〔参考書〕 国試対策問題編集委員会 (2020-2021) 『CBT・医師国家試験のためのレビューブック 産婦人科 2020-2021』メディックメディア、中村正雄 (2011) 『ハローキティの早引き周産期ケアハンドブック』ナツメ社、落合慈之 (監修)、角田肇 (編集)、針原康 (編集) (2015) 『精神神経疾患ビジュアルブック』学研メディカル秀潤社、日本精神神経学会 (2014) 『DSM-5 精神疾患の分類と診断の手引』医学書院 * 上記以外の参考書も必要に応じて講義中に紹介していきます。

〔担当教員からのコメント〕 講義を通じて正しい知識を身につけ、男女の性差や心の問題に対して深い理解をもつ診療情報管理士を目指してください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

病態と治療Ⅲ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 渡邊 直 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 臨床上重要な内分泌・栄養および代謝疾患、神経系の疾患、眼科疾患、耳鼻咽喉疾患について、診療情報管理の観点から、それらの特徴、疫学、危険因子、病態生理、症状・所見、検査、診断、治療、予後などを学習し、理解する。

〔授業概要〕 臨床上重要な内分泌・栄養および代謝疾患、神経系の疾患、眼科疾患、耳鼻咽喉疾患について、診療情報管理の観点から、それらの特徴、疫学、危険因子、病態生理、症状・所見、検査、診断、治療、予後などを学ぶことで、各種診療記録の記載内容が把握でき、疾患や検査、手術処置、ケアのリストアップやコーディングが適切に行えることを目指す。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	内分泌・栄養および代謝疾患 (1)	内分泌系の生理学について理解できる。(視床下部下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、性ホルモン、睪ホルモン、レニン-アンジオテンシン、エリスロポイエチンなど)
2	内分泌・栄養および代謝疾患 (2)	甲状腺疾患について、病態、検査ならびに治療法について理解できる。(甲状腺機能低下症ならびに亢進症、甲状腺腫、甲状腺腫瘍) 下垂体疾患について病態、検査ならびに治療法について理解できる。
3	内分泌・栄養および代謝疾患 (3)	副腎疾患、副甲状腺疾患について病態、検査ならびに治療法について理解できる。腎内分泌機能およびその異常について病態、検査ならびに治療法を理解できる。
4	内分泌・栄養および代謝疾患 (4)	糖尿病の原因、病態、検査ならびに治療法について理解できる。糖尿病の合併症(腎症、血管病変、眼病変)の病態、検査ならびに治療補について理解できる。
5	内分泌・栄養および代謝疾患 (5)	糖尿病以外の代謝疾患(肥満症、脂質異常症、高尿酸血症など)について病態、検査ならびに治療法を理解できる。
6	内分泌・栄養および代謝疾患 (6)	(比較的)希な先天性代謝疾患について理解できる。栄養欠乏症について理解できる。電解質異常、酸塩基平衡障害について理解できる。
7	神経系の疾患 (1)	脳神経系の解剖および機能について理解する。脳腫瘍、脳炎、脳膿瘍、髄膜炎の病態、検査および治療法について理解できる。 頭部外傷の病態、検査および治療について理解できる。
8	神経系の疾患 (2)	脳血管障害(脳卒中、脳出血、くも膜下出血、脳梗塞、脳虚血)の病態、検査および治療法について理解できる。
9	神経系の疾患 (3)	中枢神経系変性による筋萎縮症や錐体外路障害(筋萎縮性側索硬化症、ハンチントン病、多系統萎縮症、パーキンソン病、パーキンソン症候群など)を理解できる。
10	神経系の疾患 (4)	筋萎縮性疾患(アルツハイマー病、レヴィ小体型認知症など)や脱髄性疾患(多発性硬化症など)を理解できる。
11	神経系の疾患 (5)	てんかん、頭痛、脳神経障害(三叉神経痛や顔面麻痺など)、末梢神経障害、ギランバレー症候群、神経筋接合部障害(重症筋無力症)、筋ジストロフィーなどを理解できる。
12	眼科疾患 (1)	眼の構造について理解できる。視力障害、眼球運動障害、結膜疾患、角膜炎疾患、水晶体疾患(白内障など)について理解できる。
13	眼科疾患 (2)	眼内疾患(ブドウ膜炎の疾患、網膜変性、網膜剥離、網膜血管性疾患、緑内障、視神経疾患など)を理解できる。
14	耳鼻咽喉疾患	耳鼻咽喉の構造について理解できる。鼻炎、副鼻腔炎、外耳炎、中耳炎などの疾患を理解できる。 平衡感覚器の構造を知り、その変調による疾患を理解できる。
15	小総括	1回~14回までの内容の総まとめ、演習問題と解説等。

〔方略〕 講義(配布ファイル、パワーポイント講義ないしWeb配信)ならびに適宜の小テスト

〔評価方法と基準〕 定期試験60%、小テスト40%で評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 講義前後の学内での質疑応答や電子メール経由での通信

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館4階 講師控室

〔教科書〕 診療情報管理士テキスト(2016)『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ 基礎・医学編 第8版』一般社団法人日本病院会 ISBN-10:4903448223 ISBN-13:978-4903448220

〔参考書〕 奈良信雄(2017)『ナースの内科学』中外医薬社 改訂10版 ISBN-10:4498075919 ISBN-13:978-4498075917

〔担当教員からのコメント〕 臨床医学系については病名や検査・手術手技の名称を理解することを目標として、そのために必要な生理学や臨床学の基礎的知識を得ることが勉強の範囲です。深い知識は必ずしも必要ありませんが、診療記録内容を把握しつつ情報整理、コーディングができることを目指した学習としましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

微生物と生体防御

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 京ヶ島 守

[一般目標 (GIO)] 医療分野に携わる者の一般常識としての知識の習得にとどまらず、診療情報管理士の業務として診療録に記載された感染症につき理解できるよう十分な知識と応用力の修得をめざします。鳥インフルエンザ、エボラ出血熱、デング熱等国境を越えて伝播する感染症や近年急増している梅毒・麻疹などについても予防、対策、法規も含めしっかり修得します。突然出現した新型コロナウイルスなど、時に時事刻々と変化するケースも生じる感染症について、しっかり修得します。

[授業概要] 微生物と生体防御ではまず、1) 疾病をおこす病原体にはどのようなタイプのものがあるか、2) これらの病原体から生体を守るためにどのような仕組みが存在するかを学びます。3) 検査や治療 (薬) には一般にどのようなものがあるかを概観した上で各々の感染症につき広く学習していきます。病原体には、寄生虫のように顕微鏡を使わなくても肉眼で認識できるものも存在します。本授業ではこうした微生物の枠に収まらない病原体についても触れていきます。行政・社会環境の変化にも注意を払うことが求められます。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	微生物と生体防御総論 (1)	感染症とはなにか概観する。一般細菌、リケッチア・クラミジア、ウイルス、真菌、原虫、寄生虫 (ぜん虫) の区別ができる。
2	微生物と生体防御総論 (2)	生体防御機構について。自然免疫・獲得免疫について説明できる。
3	微生物と生体防御総論 (3)	感染経路・予防・検査・診断について説明できる。
4	感染症各論 (1)	腸管感染症 (コレラ、赤痢、食中毒など) について説明できる。
5	感染症各論 (2)	結核とその関連疾患について説明できる。
6	感染症各論 (3)	人畜共通 (細菌性) 感染症やクラミジア・リケッチアなどについて説明できる。
7	感染症各論 (4)	その他の細菌疾患について説明できる。その1 (破傷風、百日咳、肺炎等)
8	感染症各論 (5)	その他の細菌疾患について説明できる。その2 (流行性脳脊髄膜炎、敗血症等)
9	感染症各論 (6)	主として性的伝播様式をとる感染症について説明できる。
10	感染症各論 (7)	中枢神経系や皮膚および粘膜病変を特徴とするウイルス感染症と節足動物媒介ウイルス性疾患について説明できる。
11	感染症各論 (8)	肝炎ウイルスについて説明できる。
12	感染症各論 (9)	HIV 及びその関連疾患について説明できる。
13	感染症各 (10)	真菌症・原虫症について説明できる。
14	感染症各 (11)	寄生虫症 (ぜん虫症) について説明できる。 感染症に関連する法規について説明できる。
15	総まとめ	講義の総まとめを行う。

[方略] 講義 (教科書、配布プリント)、演習 (配布資料) 等を行う。オンラインで行うことがある。予習テストを行うことがある。予習ビデオをあらかじめ提示することがある。

[評価方法及び基準] 定期試験 (50%)、レポート提出 (50%) で評価する。追再試験を実施することがある。講義に先立ち、講義内容とそのポイントをまとめた課題を掲示します。あらかじめ、目を通しておいてください。

[学生の質問への対応] 講義の前後適宜。講義のない日は教務課に設置された質問ノートに記入するか、E-mail: mkyogashi@nichiyaku.ac.jp に連絡してください。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス・生命科学薬学分野 研究実習棟 8F 801号室

[教科書] 大井 利夫 (2016) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理 I 第8版 基礎・医学編 ISBN 9784903448220』一般社団法人日本病院会 プリントとともに、診療情報管理士 I 基礎・医学編を使用します。索引などを利用して、その事項がどのようなものか、イメージできるようにしてください。

[参考書] 本田武司 (2011) 『はじめの一步のイラスト感染症学・微生物学 ISBN 9784758120234』羊土社、森尾 友宏 (2018) 『病気がみえる vol 6 免疫・膠原病・感染症 第2版 ISBN 9784896327205』メディックメディア、谷田憲俊 (2009) 『感染症学 改訂第4版 ISBN9784787817440』診断と治療社 参考書にはイラストや写真の多いものを上げています。理解の助けにしてください。

[担当教員からのコメント] 新型コロナウイルスの出現は、あらためて医療現場における感染症への対応の重要性を浮き彫りにしました。感染症への備えは、診療情報管理士の業務のみならず、医療関係者を志す者にとっては職種を問わず必須のものと言えるでしょう。人々の往来が地球規模でおこる現在では、単に国内の感染症だけに目を向けていれば良いというわけにはいきません。しっかり勉強します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

臨床医学総論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 松岡勇二郎 (実務) 教授 橋本寛子 (実務)

[一般目標 (GIO)] 臨床医学に必要な基礎的な知識を身に着ける。

また、各論の導入部として先天性疾患や外傷性傷病について理解する。

[授業概要] 各論を学んでいくうえで必要な健康および疾病の概念および疾病の原因、疾病による組織・臓器の変化、診断および検査方法などについてをテキストに従い学ぶ。

各論の導入部として先天異常や外傷、中毒などについて具体的にテキストに従い学ぶ。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	病気になる原因-1	1. 健康と疾病
2	病気になる原因-2	2. 疾病の原因 3. 病気による組織・臓器の病理的变化 (1)
3	病気になる原因-3	3. 病気による組織・臓器の病理的变化 (2) 4. 病気の診断
4	病気になる原因-4	5. 検査所見 (1)
5	病気になる原因-5	5. 検査所見 (2)
6	病気になる原因-6	6. 治療の方針
7	先天奇形・変形および染色体異常-1	1. 神経系の先天奇形 2. 目・耳・顔面および顔部の先天奇形
8	先天奇形・変形および染色体異常-2	3. 呼吸器系の先天奇形 4. 唇裂および口蓋裂 5. 消化器系のその他の先天奇形
9	先天奇形・変形および染色体異常-3	6. 生殖器の先天奇形 7. 腎尿路系の先天奇形 8. 筋骨格系の先天奇形
10	先天奇形・変形および染色体異常-4	9. その他の染色体異常、他に分類されないもの
11	損傷・中毒・その他の外因の影響-1	1. 軟部組織の損傷
12	損傷・中毒・その他の外因の影響-2	2. 各部位の損傷 頭部損傷・頸部の損傷
13	損傷・中毒・その他の外因の影響-3	2. 各部位の損傷 胸腹骨盤部の損傷・肩・上腕・肘・前腕・手首・手の損傷
14	損傷・中毒・その他の外因の影響-4	2. 各部位の損傷 股関節・大腿・膝・下腿・足首・足の損傷
15	損傷・中毒・その他の外因の影響-5	3. 薬物薬剤および生物学的製剤による中毒
15	損傷・中毒・その他の外因の影響-6 まとめ	4. 薬用を主としない物質の毒作用

[方略] 講義、教科書、配布プリント、パワーポイント 担当 松岡勇二郎：1～13回 橋本寛子 14,15回

[評価方法と基準] 定期試験で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 松岡勇二郎：E-mail で対応。matsuokayuujiro@nichiyaku.ac.jp

橋本寛子：原則的に月曜日・火曜日・木曜日 10時～16時 E-mail で在室確認をし、予約を取ること。

mailには学籍番号、氏名を明記すること。(h-hashimoto@nichiyaku.ac.jp)

[所属分野・場所] 橋本寛子：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 3階

松岡勇二郎：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] (2016)『診療情報管理士テキスト 診療情報管理 I 基礎・医学編 第8版』一般社団法人日本病院会

[参考書] ラングマン著『人体発生学』メディカル・サイエンス・インターナショナル社、坂井建雄・橋本尚詞『ぜんぶわかる人体解剖図』成美堂

[担当教員からのコメント] 人体の発生を学ぶと先天異常や病気の成り立ちへの理解に役に立ちます。

また、人体のシステムに対して畏敬の気持ちも湧き上がってくるかもしれません。

是非一度真剣に学んでみると良いでしょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

病院・薬局管理学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 林 哲也 (実務)

[一般目標 (GIO)] 日本の医療保険・介護保険制度及び医療の安全と質の管理について理解する。

[授業概要] 医療機関を管理運営するためには、日本の保健・医療・福祉制度の概要を把握しておく必要がある。本講義では最初に現在の保健・医療・福祉制度 (体制) を概観し、前半で多くの医療機関で実施されている保険診療と、高齢者福祉 (介護) を支えている介護保険制度について学ぶ。後半は、医療機関における安全管理、質の管理について、具体例を交えながら、重要なポイントを学ぶ。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション、医療概論	講義の内容・進めかた、評価方法などについて説明する。我が国の保健、医療、福祉について概観する。
2	医療保険制度 1	保険契約の基礎を学び、日本の医療保険制度の仕組みについて理解する。
3	医療保険制度 2	日本の医療機関の多くで行われている診療報酬制度の仕組みについて理解する。
4	医療保険制度 3	医療機関における診療報酬請求のあり方について理解する。
5	我が国の診断群分類 1	日本の診断群分類について海外の制度と比較しつつ概要を理解する。
6	我が国の診断群分類 2	D P C の概略について理解する。
7	介護保険制度の概要	介護保険制度について概要を理解する。
8	医療安全管理 1	医療機関の安全管理について概要を理解する。
9	医療安全管理 2	医療事故及び医療紛争の概略について理解する。
10	医療の質の管理 1	医療の質の管理と情報共有について理解する。
11	医療の質の管理 2	医療の質のマネジメント及び評価・公表について理解する。
12	診療情報請求データの活用 1	診療報酬請求データによるマーケティングについて理解する。
13	診療情報請求データの活用 2	電子化されたデータと医事会計データについて理解する。
14	診療情報請求データの活用 3	診療報酬請求データと医事会計データについて理解する。
15	まとめ	第 1 回～第 14 回までの総括と補足

[方略] 講義 (パワーポイント、視聴覚教材など講義形式により適宜使用する)

[評価方法と基準] 定期試験 100 %。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 講義室内にて。メールでの質問は随時可能。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ 一般社団法人日本病院会

[参考書] 寺島裕夫 (2020) 『診療報酬点数表 臨床手技の完全解説 2020-21 年版: 処置・リハビリ・生体検査・注射・麻酔・放射線治療・精神科専門療法/適応疾患と手技 (2020-21 年版)』医学通信社 参考書籍は講義中に紹介していきます。

[担当教員からのコメント] 診療情報管理士が業務上知っておかなくてはならない重要な内容です。積極的に学習に取り組んでください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

医療情報演習 I

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 脇田 紀子 (実務)

[一般目標 (GIO)] 国際疾病分類 (ICD) を中心とした国際統計分類群の分類体系についての理解を深め、健康情報に関する幅広いコード体系についての意義と現状、問題点を理解し、基本的な利用方法を修得する。

[授業概要] わが国の人口動態統計のしくみと意義を理解する。人口動態統計に用いられる国際疾病分類 (ICD) についての理解を深め、歴史と現在の状況を概観するとともに、わが国における利用の現状を理解する。健康情報に関して標準的な分類体系を用いることや実際に分類コードを付与することの意味や問題点を把握する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	医療情報演習 I の講義概要、到達目標を理解する。
2	わが国の人口動態統計	人口動態統計について理解し、概説できる。
3	国際疾病分類の歴史、現状	国際疾病分類の歴史を学び、現状と課題を理解する。
4	国際疾病分類の構造と使用方法	国際疾病分類 (ICD) の構造を理解し、使用方法を体得する。
5	国際疾病分類の使用法	国際疾病分類 (ICD) を使用して、簡単な傷病名を分類 (コーディング) できる。
6	安全管理 医療の質管理	医療のセーフティマネジメントの基本的な要項を理解し、医療現場で最低限必要な知識を身につける。医療の質管理について理解し質評価の現状を説明できる。
7	中間試験	国際疾病分類 (ICD) の歴史、現状、構造を理解し、簡単な小病名を分類 (コーディング) できる。
8	国際統計分類ファミリーの概念と構成 国際生活機能分類 (ICF)	国際機能分類 (ICF) ならびにその他の国際統計分類ファミリーの概念と構成について理解し、説明できる。
9	国際疾病分類-腫瘍学	国際疾病分類-腫瘍学の利用方法を理解し、簡単な傷病名、組織形態名を分類 (コーディング) できる。
10	死亡診断書と原死因の選択ルール	死亡診断書の記載方法を理解し原死因の選択ルールを説明できる。
11	死亡診断書と原死因の選択ルール	原死因の選択ルールに従って、死亡診断書から適切な原死因を選択することができる。
12	主要病態の選択ルール	主要病態の選択ルールに従って、主要病態を選択できる。
13	国際疾病分類の使用法	国際疾病分類 (ICD) の内容例示表と索引表の使用法を修得し、基本的な傷病名を分類 (コーディング) できる。
14	国際疾病分類の使用法	国際疾病分類 (ICD) を用いる際の注意点を理解し、基本的な傷病名を分類 (コーディング) できる。
15	まとめ	国際疾病分類 (ICD) を中心とした国際統計分類群の分類体系についての理解を深め、意義と現状、問題点を理解し、基本的な利用方法を修得する。

[方略] 講義 (教科書、配布資料、パワーポイント、オンライン講義を含む) 分類 (コーディング) 演習

[評価方法と基準] 定期試験 (40%)、中間試験 (30%)、小テスト (20%) 予習テスト (10%) で評価を行う。ただし、合格には定期試験 40% 以上を必要とする。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー: 火曜日・水曜日 14:00~16:00 あるいは講義終了後、講義室にて対応、質問チャネルあるいはチャット等でも対応

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 5階

[教科書] 武田隆久監修 (2020) 『診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ専門課程編初版 (ISBN978-4-903448-30-5)』一般社団法人日本病院会、厚生労働大臣官房統計情報部編 (2016) 『疾病、傷害及び死因の統計分類提要 (ICD-10 2013年版準拠) 第1巻内容例示表 (ISBN978-4-87511-674-5)』一般財団法人厚生労働統計協会、厚生労働大臣官房統計情報部編 (2016) 『疾病、傷害及び死因の統計分類提要 (ICD-10 2013年版準拠) 第3巻索引表 (ISBN978-4-87511-676-9)』一般財団法人厚生労働統計協会

[参考書] 厚生労働省大臣官房統計情報部編 (2021 予定) 『ICD の ABC 令和3年度版』一般財団法人厚生労働統計協会、一般社団法人日本病院会 (2017) 『疾病、傷害及び死因の統計分類提要 (ICD-10 2013年版準拠) 内容例示表簡易版』一般社団法人日本病院会、厚生労働省大臣官房統計情報部編、国立研究開発法人国立がん研究センター監修 (2018) 『国際疾病分類-腫瘍学 (NCC 監修) 第3.1版 ICD-O (ISBN978-4-87511-771-1)』一般財団法人厚生労働統計協会

[担当教員からのコメント] 医療情報演習Ⅱの基礎となる科目ですので、しっかりと基本を修得しましょう。教科書は、医療情報演習Ⅱでも引き続き使用しますので、必ず購入してください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

診療情報管理論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 脇田紀子 (実務) 講師 (非) 村井はるか 教授 大田祥子 講師 (非) 押見香代子 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 診療情報管理論基礎に引き続き、診療情報管理士の専門性について理解し、医療に貢献する診療情報管理を実践していくための能力を身に付ける。応用可能な基礎知識を習得した後、実務として関わることが多い業務について学習する。

〔授業概要〕 紙カルテ運用、電子カルテ運用における診療情報管理について理解する。診療情報管理士が実務で関わることが多いDPC関連業務、がん登録業務、データベース関連業務に加えて、医師事務作業補助者業務等についても、実務者の視点から学習し、病院実習に備える。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	診療情報管理論の講義概要、到達目標を理解する。
2	診療情報管理士の業務指針と求められる資質	診療情報管理士の業務指針について理解し、求められる資質について考える。
3	紙カルテ運用における診療情報管理	紙カルテ運用における診療情報管理について理解し、説明できる。
4	電子カルテ運用における診療情報管理	電子カルテ運用における診療情報管理について理解し、説明できる。
5	診療情報の提供に関わる業務、診療情報管理士による改善への取り組みと活動組織	診療情報管理士の具体的な業務の一例として診療情報の提供、医療の質評価、医療安全管理等ならびに活動組織について理解し、説明できる。
6	医療の質評価と医療安全管理	病院全体の活動としての医療の質評価、医療安全管理について理解し、説明できる。
7	DPC制度と実務について	DPC/PPS制度における基本的な項目について理解し、説明できる。
8	DPC制度と実務について	DPC/PPS制度における影響調査 (基礎調査) について理解し、説明できる。
9	DPC制度と実務について	DPC/PPS制度における病院指標の公開について、実例を参照して理解し、説明できる。
10	DPC制度と実務について	DPCデータの活用、データの精度について診療情報管理士の役割を理解し、説明できる。
11	医師事務作業補助者業務とがん登録の実務について	医師事務作業補助者の業務と体制、診療情報管理士との役割の違いを理解し、説明できる。がん登録について、理解し説明できる。
12	診療情報管理におけるデータ活用	レセプト情報・特定検診等情報データベース (NDB) について理解し、説明できる。
13	診療情報管理におけるデータ活用	公開されているデータベースを活用して、分析することができる。(演習)
14	診療情報管理におけるデータ活用	公開されているデータベースを活用して、分析することができる。(発表等)
15	まとめ	紙カルテ運用、電子カルテ運用における診療情報管理について理解する。DPC関連業務、がん登録業務、データベース関連業務、医師事務作業補助者業務等について、実務者の視点から学習する。

〔方略〕 講義 (教科書、配布資料、パワーポイント、オンライン講義を含む) 演習 (PC) 発表 教員分担: 村井 1~3回、7~10回、15回、押見 4~5回、11回、大田 12~14回、脇田 6回

〔評価方法と基準〕 定期試験 (40%)、小テスト (30%)、課題提出 (15%) 発表 (15%) で評価を行う。ただし、合格には定期試験 40% 以上を必要とする。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 脇田: オフィスアワー: 火曜日・水曜日 14:00~16:00 あるいは講義終了後、講義室にて対応。

大田: オフィスアワー: 木曜日・金曜日 14:00~16:00 あるいは講義終了後、講義室にて対応。

押見: 講義終了後、講義室にて対応。

質問チャネル、チャット等でも対応。

〔所属分野・場所〕 脇田: 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 5階

大田: 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 2階

村井・押見: 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 武田隆久監修 (2020) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ 専門課程編初版 (ISBN978-4-903448-30-5)』 一般社団法人日本病院会

〔参考書〕 厚生労働省大臣官房統計情報部編、国立がん研究センター監修 (2018) 『国際疾病分類-腫瘍学 (NCC 監修) 第3.1版 ICD-O (ISBN978-4-87511-771-1)』 一般財団法人厚生労働統計協会、渡邊 直 (2012) 『電子カルテ時代の POS (ISBN978-4260016353)』 医学書院

〔担当教員からのコメント〕 授業計画に関しては、前期の診療情報管理論基礎の進捗度合により、若干変更する可能性もあります。第1回目の講義の際に正式なシラバスを配布予定としています。

診療情報管理論の各項目については、3年生での病院実習に向けての具体的な準備も兼ねています。基礎知識を修得したうえで、病院実習では、応用実践力が求められます。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

経済学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 大泉 寛 (実務)

[一般目標 (GIO)] 経済学は、社会の経済活動を研究する学問であり、有限である資源から、どのようにして価値を生産し分配していくかをテーマとしている。この経済学的手法を学習し、さらにこれら経済学的手法を用いて医療について分析する能力を養うことを目標とする。

[授業概要] 本講義では、まず、経済学の全般について学修して理解する。そして経済学の代表的な理論や手法を用いて、医薬品・医療保険・病院経営などを経済学的な観点から研究する医療経済学及び薬剤経済学の理解を深め、医療政策にも精通した創造性あふれる人材を育成する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	経済学の基本的な概念と分業の利益について理解する	経済学とは何か、考え方、経済データの見方及び分業の利益、絶対優位と絶対劣位、機会費用、社会的分業、比較優位について学習して理解する。
2	需要と供給について理解する	需要の決定要因と需要曲線、供給の決定要因と供給曲線、曲線の傾き、価格の弾力性について学習して理解する。
3	価格メカニズムについて理解する	財の取引と市場、市場価格、市場価格の変化とその要因、市場価格と裁定取引について学習して理解する。
4	市場の効率性について理解する	市場の課題、最低販売価格と供給量、市場均衡の効率性について学習して理解する。
5	市場の失敗と限界について理解する	独占、外部効果、公共財、情報の非対称性、市場メカニズムと所得配分、ローレンツ曲線、ジニ計数について学習して理解する。
6	労働市場について理解する	労働市場の昨日と限界、労働市場と格差、労働市場を補完する政策、名目賃金と実質賃金について学習して理解する。
7	GDP について理解する	GDP とは、経済の循環、国民生活と GDP、生産能力の大きさ、需要の大きさについて学習して理解する。
8	消費需要と投資需要について理解する	日本の消費と投資、消費需要、投資需要、乗数効果、景気対策について学習して理解する。
9	貨幣と金融について理解する	貨幣とは、金融とは、直接金融と間接金融、金融政策、貨幣乗数、信用創造について学習して理解する。
10	政府の役割について理解する	政府の経済的役割、資源配分の調整、所得の再配分、政府予算、予算策定、歳入と歳出について学習して理解する。
11	外国貿易と為替レートについて理解する	日本の貿易の状況、貿易とマクロ経済、為替レートの決定、国際金融取引、外国通貨需要について学習して理解する。
12	経済成長と国民生活について理解する	経済成長率、経済成長の決定要因、経済成長率の予測、経済成長の分析手法、経度と経済成長について学習して理解する。
13	医療経済学について理解する	医療経済学の考え方、医療市場のメカニズム、国民医療費の問題について学習して理解する。
14	薬剤経済学について理解する	薬剤経済学の考え方、薬剤経済評価、薬剤経済分析、費用の種類と費用分析について学習して理解する。
15	総括	まとめ

[方略] 講義 (教科書、パワーポイント・プリント)、課題演習 (SGD)、オンライン講義を含む

[評価方法と基準] 課題 30 %、定期試験 70 % (レポート課題の場合もある) の合計 100 % で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] メール・チャット、講義前後に対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 中谷武・中村保 編著 (2010) 『1 からの経済学』中央経済社 (ISBN-13:978-4502680809)

[参考書] 橋本英樹・泉田信行 編 (2011) 『医療経済学講義』東京大学出版会、津谷喜一郎・アリエル・ベレスニアク 編集 (2008) 『薬剤経済学の活用～医薬品の経済的エビデンスをつくる・つかう～』エルゼビアジャパン

[担当教員からのコメント] 経済学の基本的概念を学修した上で、アクティブラーニングで医薬に関する分析を行い理解を深めます。テキストを事前学修して講義に臨み、講義後には事後学修を行い理解を深めて下さい。またその学修成果を経済学検定にも活かして下さい。皆さんの積極的な参加を期待します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

会計・簿記Ⅰ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 菊谷正人

〔一般目標 (GIO)〕簿記は、経済主体の経済活動を貨幣数値で会計帳簿 (仕訳帳、総勘定元帳) に記録・測定し、その会計帳簿に基づいて財務諸表 (損益計算書、貸借対照表など) を作成する技術です。本講義では、複式簿記の基本原則、基本構造及び基本的簿記用語・知識を習得し、簿記一巡の手続を理解することを目標とします。

〔授業概要〕記帳が簿記であるためには、①経済活動の記帳であること、②継続的な記帳であること、③貨幣価値による記録であることが必要です。本講義では、商業活動を対象にして簿記処理を行う「商業簿記」の基本事項を学びます。具体的には、現金出納帳のように金銭の収支だけを記録する「単式簿記」のほかに、一定の原理・原則に従って有機的に記録・計算する「複式簿記」の習得が主要な作業となります。「貸借平均の原理」によって取引 (経済活動) を二面的に把握し、会計帳簿に仕訳と転記を行い、簡単な財務諸表を作成できるテクニックを身に付けることを目的とします。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	簿記の意義・目的と財務諸表	簿記の意義と仕組みを学び、簡単な貸借対照表と損益計算書を作成します。
2	勘定、取引の意義・種類	簿記上の取引とは、資産・負債・資本の増減および収益・費用の発生に影響を及ぼす事象をいいます。資産、負債、資本、収益及び費用の各項目ごとに分けられた記録・計算の単位を「勘定」といいます。複式簿記に従った勘定記入を学びます。
3	仕訳と転記	取引が行われるごとに、資産・負債・資本・収益・費用の取引要素は借方 (左側) と貸方 (右側) に分解して記録されます。借方要素と貸方要素に分けて記録することを「仕訳」といいます。その仕訳内容を勘定に記入することを「転記」といいます。複式簿記では、仕訳と転記は基本中の基本のテクニックです。この講義時間は非常に重要です。仕訳と転記が理解できなければ、以後の講義は理解できないかもしれません。
4	仕訳帳・総勘定元帳への記帳	仕訳帳とは、取引の仕訳を日付順に記帳する帳簿であり、総勘定元帳 (単に、元帳ともいいます) とは、仕訳帳から転記する勘定をまとめた帳簿です。仕訳帳と総勘定元帳は、複式簿記にとって必要不可欠な帳簿であり、主要簿と呼ばれています。
5	決算予備手続	元帳記入の正確性を検証するために、合計残高試算表を作成し、それに基づいて6桁精算表を作成します。
6	決算本手続 (1)	英米式決算法に基づいて決算振替仕訳を行い、会計帳簿 (仕訳帳、総勘定元帳) を締め切ります。
7	決算本手続 (2)	すべての会計帳簿を締め切ることができれば、損益計算書と貸借対照表を作成することができます。
8	現金、現金過不足	簿記上の現金勘定を理解し、その収入と支出を記録する補助簿として現金出納帳を作成します。現金の帳簿残高と実際有高が異なる場合には、現金過不足勘定で処理します。
9	当座預金・当座借越、小口現金	小切手を用いた当座預金勘定と当座借越勘定を理解した上で、当座預金出納帳を作成します。また、小口現金の意味を理解し、小口現金出納帳を作成します。
10	商品売買 (1)	商品の売買取引について分記法と3分法を学びます。3分法を採用した場合における売上原価を算出する決算振替仕訳を理解します。
11	商品売買 (2)	商品仕入時に生じる費用 (仕入諸掛)、仕入返品、仕入売上時生じる費用 (発送費)、売上返品に関する仕訳を学びます。仕入取引の明細を記録する補助簿として、仕入帳を作成します。
12	商品売買 (3)	売上取引の明細を記録する補助簿として、売上帳、商品の増減と残高の明細を記録する補助簿として、商品有高帳を作成します。商品有高帳の記録方法として、先入先出法と移動平均法を学びます。
13	売掛金と買掛金	商品売買を現金ではなく掛けで行う場合における売掛金と買掛金を理解します。補助簿として、売掛金元帳・買掛金元帳、売掛金明細表・買掛金明細表を作成します。なお、クレジット売掛金の意味を理解し、仕訳を行います。
14	その他の債権・債務 (1)	前払金・前受金、貸付金・借入金、未収金・未払金、立替金・預り金の意味を理解し、仕訳を行います。
15	その他の債権・債務 (2)	仮払金・仮受金、商品券・受取商品券、差入保証金の意味を理解し、仕訳を行います。

〔方略〕講義 (板書、配布プリント)

〔評価方法と基準〕定期試験 80 %、レポート (計算問題、簡単な論述問題) 20 %

〔学生の質問への対応〕講義終了後に講義室または講師控室で対応します。

〔所属分野・場所〕医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕渡部裕巨他編 (2021) 『検定簿記講義 3級商業簿記』中央経済社

〔参考書〕適宜紹介します。

〔担当教員からのコメント〕簿記学習で最も重要なことは、数多くの練習問題を自ら解く訓練を重ね、簿記のテクニックを身に付けることです。本講義では、簿記の初学者が簿記の基礎的知識・技法を習得できるように設例や図表を多く用いて説明します。計算問題を解答するには電卓・算盤、会計帳簿を締め切るために定規・赤鉛筆が必要ですので、準備して下さい。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

会計・簿記Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 菊谷正人

[一般目標 (GIO)] 簿記・会計Ⅰにおいて簿記に関する基本原理 (貸借平均の原理) とテクニック (仕訳、転記、振替) を学習しましたので、簿記・会計Ⅱでは、期中取引の仕訳処理・記帳処理などのほかに、財務諸表作成のための本格的な決算処理を行うことを目標とします。[授業概要] 個人事業主や中小企業 (商業に限定します) における簿記・会計処理を習得し、最終的には財務諸表を作成するために必要となる最低限の勘定科目及びその取引に係る簿記処理を理解します。簿記は記帳を主な任務としていますので、簿記学習上、記帳・計算演習を重ねることが肝要です。毎回、計算・記帳問題のプリントを配布しますので、自ら解答して下さい。具体的には、日商簿記検定3級に合格できる簿記・会計知識及び簿記のテクニックを身につけることを目標とします。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	受取手形と支払手形	手形の種類を仕組みを学習し、受取手形勘定と支払手形勘定の仕訳処理を行います。補助簿として、受取手形記入帳と支払手形記入帳を作成します。なお、電子記録債権と電子記録債務の意味を理解し、仕訳処理を行います。
2	有形固定資産 (1)	土地・建物等の有形固定資産を購入した場合の仕訳処理、売却した場合の仕訳処理を行います。購入した後に、有形固定資産のために金銭を支出した場合における資本的支出と収益支出の違いを理解します。
3	有形固定資産 (2)	有形固定資産の減価償却費の計算方法 (定額法) 及び記帳方法を学びます。補助簿として、固定資産台帳を作成します。
4	貸倒損失と貸倒引当金	得意先の倒産による売掛金・受取手形の貸倒損失の処理、期末に残っている売掛金・受取手形に対する貸倒引当金の設定について理解します。
5	株式会社の資本・配当	株式会社の資本金勘定、繰越利益剰余金勘定、利益準備金勘定の意味を理解し、仕訳をします。なお、配当の仕訳処理も行います。
6	収益・費用の見越処理	当期中に計上していなかった収益・費用は、決算日には未収収益勘定と未払費用勘定で処理します。決算日の振替仕訳及び翌期首の再振替仕訳を学びます。
7	収益・費用の繰延処理	当期中に多めに計上した収益・費用は決算日には前受収益勘定と前払費用勘定で処理します。決算日の振替仕訳及び翌期首の再振替仕訳を学びます。なお、消耗品費勘定と貯蔵品勘定の意味を理解し、仕訳をします。
8	税金等	租税公課、諸会費、法人税等 (法人税・住民税・事業税) の仕訳処理を行います。なお、消費税の見越・繰延処理も行います。
9	伝票制度	仕訳帳で行う仕訳に代えて、伝票を利用して取引の内容を記入することができます。入金伝票・出金伝票・振替伝票を利用する3伝票性における記帳方法を学びます。
10	決算予備手続 (1)	元帳記入の正確性を検証するために、合計残高試算表と棚卸表を作成し、決算整理事項を確認します。
11	決算予備手続 (2)	残高試算表に基づいて8桁精算表を作成します。8桁精算表は、6桁精算表で記載されていた残高試算表欄と損益計算書欄・貸借対照表欄の間に修正記入欄 (または整理記入欄) が設けられています。
12	決算本手続 (1)	英米式決算法に基づいて決算修正仕訳と決算振替仕訳を行い、すべての主要簿と補助簿を締め切ります。
13	決算本手続 (2)	すべての主要簿と補助簿を締め切れば、損益計算書と貸借対照表を作成することができます。これらの財務諸表の様式には、勘定式と報告式があります。
14	総復習問題演習 (1)	過去に出題されていた日商簿記検定3級の問題を解答します。
15	総復習問題演習 (2)	過去に出題されていた日商簿記検定3級の問題を解答します。

[方略] 講義 (板書、配布プリント)

[評価方法と基準] 定期試験 80%、レポート (計算問題、簡単な論述問題) 20%

[学生の質問への対応] 講義終了後に講義室または講師控室で対応します。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 渡部裕巨他編 (2021) 『検定簿記講義 3級商業簿記』中央経済社

[参考書] 適宜紹介します。

[担当教員からのコメント] 簿記学習で最も重要なことは、数多くの計算問題を解き、簿記処理のテクニックと身に付けることです。本講義では、簿記の基礎知識と技法を習得できるように、設例と図表を多く用いて解説します。なお、計算問題を解答するには電卓・算盤、会計帳簿を締め切るためには定規・赤鉛筆が必要となりますので、準備して下さい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

医療会計

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 大泉 寛 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕医療における会計の役割は、医療経営を測定評価する重要性をおびている。医療法人などの健全なる運営に資することを目的とする医療法人会計基準の制定などは、これからの医療従事者が備えておかなければならない資質の一つとして、医療会計に関する知識の必要性がクローズアップされてきている。本講義ではこれらの医療業界の現状と将来をとらえながら医療会計のエッセンスと分析の手法を学修し、もってビジネスマインドの醸成を目標とする。

〔授業概要〕本講義では、まず、医療における会計の役割とその基本的な会計処理方法を理解する。そして、医療法人会計基準を詳しく考察し、医療法に規定する計算書類の作成や経営分析の手法を学修する。さらに病院経営管理指標、病院管理会計や、医療の質の向上をめざす戦略的な医療会計の在り方を検討し、問題解決の手法を学修することによって創造性あふれ医療経営をリードする人材の育成を目的とする。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医療会計の開設主体と会計基準	病院などを運営する母体などを考察し、病院会計準則や医療法人会計基準について理解する。
2	医療会計の基礎	会計の基本や医療会計の勘定科目や会計帳簿について理解する。
3	医療会計業務の流れ	病院の日常業務と医療会計の関連、決算業務や内部統制について理解する。
4	保険制度、診療報酬の概要と会計処理	公的保険制度と診療報酬及びDPC、病院で使われているシステムについて理解する。
5	医療会計における資金管理	現金預金などの資金管理や借入金などの管理、資金繰表やキャッシュフロー計算書の役割について理解する。
6	医療法人の制度と医療会計	医療法人の設立運営および、作成する計算書類について理解する。
7	診療収益の会計処理	病院の窓口管理、収益の認識基準医業未収金などの会計処理を理解する。
8	医薬品・診療材料等の棚卸資産管理と会計処理	医薬品・診療材料の購入、棚卸の会計処理の流れについて理解する。
9	固定資産・リース資産の会計処理	固定資産の購入、減価償却、改良・修理・除却・売却の会計処理について理解する。
10	税金、人件費及び経費の会計処理	税金計算、給与計算、社会保険料、賞与、退職給付会計などの会計処理について理解する。
11	財務諸表分析	財務分析、医業収益分析、医業費用分析、安全性分析、効率性分析、機能性分析、病院経営管理指標などについて理解する。
12	戦略的医療会計Ⅰ	医療会計を戦略的に病院管理に利用する病院管理会計について理解し、SGDで問題解決の方法を議論し、プレゼンテーションを行う。
13	戦略的医療会計Ⅱ	設備投資の経済性の計算方法について理解し、医療会計が戦略的に寄与する事例について理解し、SGDで問題解決の方法を議論し、プレゼンテーションを行う。
14	戦略的医療会計Ⅲ	医療サービス価値の同時統合的管理において医療会計の戦略的役割について理解し、SGDで問題解決の方法を議論し、プレゼンテーションを行う。
15	総括	医療会計についての総括を行う。

〔方略〕講義 (教科書、パワーポイント・プリント)、課題演習 (SGD)、オンライン講義を含む

〔評価方法と基準〕課題 30 %、定期試験 70 % (レポート課題の場合もある) の合計 100 % で評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕メール・チャット、講義前後に対応する。

〔所属分野・場所〕医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕ネットスクール (2021) 『日商簿記検定模擬試験問題集 3級【2021年度版】』ネットスクール (ISBN-978-4-7810-5309-7) 及びパワーポイントとそのハンドアウトのプリントにより行います。

〔参考書〕國崎歩・太田友三子・大泉早智子・大泉寛 (2017) 『ファーマシューティカル財務・会計講義 (第2版)』日本薬科大学薬学部医療ビジネス薬科学科編 (図書館に所蔵)、梅原隆 (2013) 『今すぐできる!ゼロから学べる財務会計入門 (医療経営士のための現場力アップシリーズ④)』日本医療企画、日本政策投資銀行・日本経済研究所 編集 (2017) 『医療経営データ集 2017 数値で理解する医療・介護業界の最新動向 (医療経営士サブテキスト)』日本医療企画

〔担当教員からのコメント〕医療会計の学修は、実際の計算を解きますので、電卓を持参して下さい。事前学修は教科書を読んでから講義に出席し、事後学修で復習をしてください。また日本商工会議所の簿記検定の受験も奨励しており、基本的な簿記の応用力を高めてください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

一般用医薬品学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 針ヶ谷智樹

〔一般目標 (GIO)〕 一般用医薬品が何故使用されるのか？ それは、各症状を緩和するためである。そのためには、各症状がなぜ起きるのかを理解しなければならない。そして、その症状を緩和するにはどうすればいいのか？ そのためには、身体の仕組みを理解しなければならない。身体の機能を理解し、そこで作用機序を考えることにより、どういった効果・効能が現れるかを考えていくことが出来る。もちろん、その成分の副作用や禁忌事項も、医薬品を使用する上では知っておかなければならない。本授業では、このような ① 身体の仕組み ② 医薬品成分の作用機序 ③ 効果効能 ④ 副作用・禁忌 を概説し、医薬品というものを総合的にとらえた講義を行っていく。

〔授業概要〕 登録販売者試験において、一般用医薬品学は大きなウェイトを占めている科目である。すなわち、登録販売者試験合格にとって一般用医薬品学を理解することは必須であると言わざるを得ない。もちろん、医療従事者として薬に関わる登録販売者は、医薬品というものを理解しておくことが必要である。登録販売者試験合格を目指すことはもちろんのこと、実際に薬を販売する上で必要な知識を理解し、身につけることを目的とする。もちろん、登録販売者として薬を販売する以上、試験内容以外の薬に関する知識も身につけなければならない。そういった『薬を紹介する上での知識』を身に付けることも目的とする。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	解熱鎮痛薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
2	咳止め・痰を出やすくする薬 (鎮咳去痰薬)	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
3	内服アレルギー用薬 & 鼻に用いる薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
4	腔咽喉薬、うがい薬 & 口内炎用薬 & 禁煙補助剤 & 歯痛・歯槽膿漏薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
5	かぜ薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
6	眠気を促す薬 & 眠気を防ぐ薬 & 鎮暈薬 (乗物酔い防止薬)	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
7	胃の薬 & 胃通鎮痛鎮痙薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
8	腸の薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
9	強心薬 & 高コレステロール改善薬 & 貧血治療薬 & その他の循環器用薬 & 小児の疳を適応症とする生薬製剤・漢方処方製剤 (小児鎮痙剤)	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
10	痔の薬 & その他の泌尿器用薬 & その他の消化器用薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
11	婦人薬 & 眼科用薬	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
12	皮膚に用いる薬 ①	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
13	皮膚に用いる薬 ②	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
14	滋養強壮保険薬 & 漢方処方製剤・生薬製剤	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。
15	公衆衛生用薬 & 一般検査薬 & 補足	医薬品を構成している各成分の作用機序、効果・効能、禁忌、注意事項等を理解することにより、医薬品としての薬効、使用方法等を説明できるだけの学力を養成する。

〔方略〕 対面講義及びビデオ講義

〔評価方法と基準〕 レポート + 試験 (マークシート)

- ・ 評価のウェイトは レポート (40) + 試験 (60) とする。
- ・ レポートの提出期限は絶対のものとする。
- ・ 受講態度に関しても、評価対象となる場合がある。

〔学生の質問への対応〕 harry-yakusinzzyuku@biscuit.ocn.ne.jp へのメール対応。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 ・ 登録販売者試験 下巻 (日本薬剤師研修センター

・ オリジナルプリント (作成)

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 ◎ 講義中に他の学生の受講に支障となる言動が認められた場合 (講義中の私語がうるさい等)、その学生に対しては厳正な対処を取るものとする。

◎ 昨年度の講義アンケートに、明らかに私に対する評価ではない講義評価が書かれていた。今後は、そのような誤りが起こらないよう、講義中にしっかりと私と講義について伝えていきたいと思う。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

一般用医薬品情報学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 渡邊 隆

[一般目標 (GIO)] 一般用医薬品の適正使用に必要となる医薬品情報の購買者へ正確な情報伝達を行う為、情報の把握と伝達ツール等を理解し、医薬品製造業者から購買者への情報を分かりやすく伝え事故のない医薬品販売のサポートが出来る能力を身に着ける。

[授業概要] 一般用医薬品を販売できる登録販売者の合格をめざし、基本的な内容から一般用医薬品の販売に関する法律、決まりごとなどを専門用語の理解を伴いながら進めていきます。

現場で必要とされている事等も交えて能力 UP をともに考えていきます。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	授業の内容、進め方、試験方法等の説明
2	医薬品に共通する特性と基本的な知識	医薬品の本質 医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因 その1
3	医薬品に共通する特性と基本的な知識	医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因 その2
4	医薬品に共通する特性と基本的な知識	適切な医薬品選択と受診勧奨 薬害の歴史
5	医薬品に共通する特性と基本的な知識	まとめ 小テスト
6	薬事関係法規・制度	医薬品の販売業の許可
7	薬事関係法規・制度	医薬品の取扱い その1
8	薬事関係法規・制度	医薬品の取扱い その2
9	薬事関係法規・制度	医薬品の取扱い その3
10	薬事関係法規・制度	医薬品販売に関する法令順守
11	医薬品の適正使用・安全対策	まとめ 小テスト
12	医薬品の適正使用・安全対策	医薬品の適正使用情報 その1
13	医薬品の適正使用・安全対策	医薬品の適正使用情報 その2 医薬品の安全対策
14	医薬品の適正使用・安全対策	医薬品の副作用等による健康被害の救済 一般用医薬品に関する主な安全対策 医薬品の適正使用のための啓発活動
15	医薬品の適正使用・安全対策 まとめ	まとめ 小テスト 試験対策

[方略] 講義 (教科書使用 ラインマーカー)

[評価方法と基準] 小テスト (40%) および定期試験 (60%)。追再試験を実施することがある。

シラバスではまとめの小テスト3回としてありますが、オリエンテーションで比率や回数を決めたいと思います。昨年は毎回小テストを行いました。

[学生の質問への対応] 授業終了時に質問の時間を設けます。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館4階 講師控室

[教科書] 日本薬業研修センター『登録販売者試験 受験対策 共通テキスト 上巻』日本薬業研修センター

[参考書] 必要な参考資料を配布いたします。

[担当教員からのコメント] 各都道府県で8月~12月に行われる登録販売者試験に関わる3科目を学習します。

試験の合格に向けて頑張りましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

医薬品の化学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (必修) 講義

教授 安田高明

〔一般目標 (GIO)〕 医薬品の作用 (効果) が、化学構造と密接に関連していることを理解する。

〔授業概要〕 主として、登録販売者として理解しておくべき一般用医薬品を取り上げる。医薬品化学は情報科学でもある。医薬品の構造から、医薬品の作用が理解できるとともに、副作用を予測することも可能である。構造式と薬理作用を結びつけて考えることができるような基本的知識を修得する。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	基礎事項 1	構造式を書くことができ、官能基を説明することができる。
2	基礎事項 2	構造式と溶解性 (水溶性・脂溶性) の関係を説明できる。
3	殺菌消毒薬	殺菌消毒薬に含まれる主要成分を説明できる。
4	殺菌消毒薬	殺菌消毒薬に含まれる主要成分を説明できる。
5	ビタミン剤	ビタミン剤を説明できる。
6	ビタミン剤	ビタミン剤を説明できる。
7	解熱鎮痛薬	解熱鎮痛薬に含まれる主要成分を説明できる。
8	鎮咳去痰薬	鎮咳去痰薬に含まれる主要成分を説明できる。
9	点鼻薬・鼻炎用内服薬	点鼻薬及び鼻炎用内服薬に含まれる主要成分を説明できる。
10	眼科用薬	眼科用薬に含まれる主要成分を説明できる。
11	胃腸薬	胃腸薬に含まれる主要成分を説明できる。
12	整腸薬・止しゃ薬	整腸薬及び止しゃ薬に含まれる主要成分を説明できる。
13	外用消炎鎮痛薬	外用消炎鎮痛薬に含まれる主要成分を説明できる。
14	催眠鎮静薬、眠気防止薬・乗り物酔い予防薬	催眠鎮静薬、眠気防止薬及び乗り物酔い予防薬に含まれる主要成分を説明できる。
15	演習	これまでの講義内容の理解度を確認するための演習を行う。

〔方略〕 予習促進型授業を適宜導入する。予習促進型授業ではあらかじめ配布した講義資料の内容から授業の最初に 10 分程度の予習テストを Forms にて行う。1～14 回：講義 (配布資料)、15 回：演習

〔評価方法と基準〕 課題レポート 90 %、予習テスト 10 % で評価する。追再試験は実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 1: オフィスアワー (講義開講日、13:30～17:00)

2: E-mail : yasuda@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 教養・基礎薬学部門・さいたまキャンパス 講義棟 2 5-101 室

〔教科書〕

〔参考書〕 日比野利、夏刈英昭、廣田耕作 (2011) 『New 医薬品化学』 廣川書店、中島恵美・伊東明彦 (2010) 『今日の OTC 薬—解説と便覧』 南江堂

〔担当教員からのコメント〕 医薬品の化学構造式を通して、医薬品の作用を理解して欲しい。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

公衆衛生学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 大田祥子

〔一般目標 (GIO)〕人々の「健康づくり」に貢献することを目標として、健康と社会・環境に関する基本的知識を修得するとともに、社会生活にとって必要不可欠である健康の維持と増進、疾病の予防、健康管理、環境保健、健康教育、衛生行政、医療制度などの公衆衛生に関する知識を体系的に学習し、総合的に考察できるように理解を深める。

〔授業概要〕公衆衛生学は個人あるいは集団社会の組織的な活動を通じて、健康増進と疾病の予防を考え、社会に寄与することを目的とした学問である。本講義では、人々の「健康づくり」に貢献するために、公衆衛生の基本理念、保健統計、疫学、健康と疾病予防、環境保健、衛生行政、母子保健、労働衛生、学校保健、高齢者医療及び介護、保健医療制度などに関する理解を深め、基本的知識を修得できるように解説する。また、環境汚染問題、社会の疾病構造の変化、生活習慣の現状と対策、医療の現状と課題、少子高齢社会の実態、精神疾患による健康の破綻、貧困と健康など現代社会で起こっている問題を広く取り上げ、その問題を取り巻く社会情勢について考察する。母子保健・学校保健は、この分野を専門とする外部講師による講義となります。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	社会と健康	健康の概念、公衆衛生の概念について説明できる。生活と健康問題の変移、公衆衛生・予防医学の歴史について説明できる。生命の倫理について概説できる。
2	保健統計	健康指標を列挙し、その意義について説明できる。人口動態と人口動態について説明できる。死因別死亡率の変遷について説明できる。日本における人口の推移と将来予測について説明できる。
3	疫学	疾病予防のための疫学の役割を説明できる。疫学の三要因について説明できる。疫学の種類とその方法を説明できる。リスク要因の評価として、オッズ比、相対危険度、寄与危険度および信頼区間について説明し、計算できる。
4	疾病の予防と健康管理	疾病の予防について、一次、二次、三次予防という言葉を用いて説明できる。健康増進政策 (健康日本 2 1 など) について概説できる。
5	感染症の予防とその対策 (1)	現代における感染症の特徴について説明できる。代表的な新興感染症および再興感染症について列挙し、説明できる。代表的な性行為感染症を列挙し、その予防対策について説明できる。
6	感染症の予防とその対策 (2)	感染症法における、感染症とその分類について説明できる。指定感染症および新感染症の分類根拠について説明できる。予防接種の意義と方法について説明できる。予防接種法の定める定期予防接種の種類を列挙し、接種時期について説明できる。
7	感染症の予防とその対策 (3)	2020 年にパンデミックを起こした COVID-19 について第 5 回、第 6 回で学んだ事と照らし合わせて説明できる。
8	生活習慣病の予防とその対策	生活習慣病の種類とその動向について説明できる。生活習慣病の代表的なリスク要因を列挙し、その予防法について説明できる。
9	環境保健 (1)	地球規模の環境問題の成因、人に与える影響について説明できる。生態系の構成員を列挙し、その特徴と相互関係を説明できる。化学物質の食物連鎖を介した生物濃縮・環境内動態について例を挙げて説明できる。
10	環境保健 (2)	主な大気汚染物質を列挙し、その推移と発生源、健康影響について説明できる。水の浄化法、塩素処理について説明できる。下水処理および排水処理の主な方法について説明できる。典型七公害とその現状、および四大公害について説明できる。地球規模の環境問題を列挙し、その環境保全に関する国際的な取り組みについて説明できる。
11	地域保健、消費者保健	地域保健活動について説明できる。代表的な薬害を列挙し、説明できる。家庭用品に含まれる有害物質による健康被害について説明できる。
12	母子保健・学校保健	出生率について説明できる。新生児マススクリーニングの意義について説明し、代表的な検査項目を列挙できる。母子感染する代表的な疾患を列挙し、その予防対策について説明できる。少子化によりもたらされる問題点を列挙できる。また、こどもの健康状況を把握し、学校保健の意義について説明できる。
13	産業保健	代表的な労働災害、職業病について説明できる。労働衛生管理について説明できる。
14	高齢者保健、精神保健	高齢化によりもたらされる問題を列挙できる。介護サービスを列挙し、介護保険制度について概説できる。精神疾患の課題と対策について説明できる。
15	総括	総まとめ、1 回～14 回までの復習・解説

〔方略〕 予習動画、講義 (教科書、パワーポイントによる説明)、演習 (配布資料)。第 12 回は、外部講師の講義となります。

〔評価方法及び基準〕 予習テスト (10 点)、課題 (20 点)、定期試験 (70 点) で評価し、60 点以上を合格とする。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー (木曜日・金曜日 14:00～16:00) あるいは講義終了後、講義室、または Teams 上のチャットにて対応します。重要な質問については、授業の中で、その質問と回答を全学生に共有します。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 2 階

〔教科書〕 小山 洋、辻 一郎 編 (2020) 『シンプル衛生公衆衛生学 2020』南江堂 (ISBN:978-4-524-22656-6) 2021 年 3 月に 2021 年版が出版された場合は、最新版を教科書とします。

〔参考書〕 (2020) 『国民衛生の動向 2020/2021』一般財団法人 厚生労働統計協会

〔担当教員からのコメント〕 公衆衛生学は、健康と自然・社会環境との関係を理解し、疾病の予防や健康増進を推進する生活に密着した学問です。感染症、生活習慣病、少子化対策、環境問題、高齢者介護などの話題に関して、ニュースで報じられる内容が理解できるよう、基本的な知識を身につけましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

プレゼンテーションスキル

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (必修) 演習

講師 (非) 大泉 寛

〔一般目標 (GIO)〕 種々の場面で、他者に対して情報を提示し、理解と納得を得る技術が大変必要になります。このための技術であるプレゼンテーションスキルを学修し、医療情報の提供や、ビジネスなどの場面で活かす能力を修得します。

〔授業概要〕 この講義では、プレゼンテーションの基本となる態度や論理的思考について理解し、次にパワーポイントの利用やプレゼンテーション技術を学びます。そしてファーマシューティカル分野を題材としたプレゼンテーション演習を行い、医療情報を提供するために必要な実践的なスキルを育成することを目標とします。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	プレゼンテーションの基本	プレゼンテーションの意義及び目的や技法について学習する。
2	プレゼンテーションにおける基本的態度	基本的な身だしなみや態度などについて学習する。
3	プレゼンテーションにおける基本的言語・動作	基本的な言語の使い方や動作などについて学習する。
4	プレゼンテーション演習①	挨拶、態度、話し方、敬語などの使い方を実際に演習する。
5	論理的思考の基本 I	プレゼンテーションの基本である論理的な説明の方法について学習する。
6	論理的思考の基本 II	ロジックツリーなどの技法を使った説明方法を学習し、実際の作成を行う。
7	プレゼンテーション演習②	第 5・6 回で学習したスキルを使ったプレゼンテーションを行う。
8	パワーポイントを使ったプレゼンテーション I	パワーポイントを学習する。
9	パワーポイントを使ったプレゼンテーション II	パワーポイントを使ったプレゼンテーションの効果的な手法を学習する。
10	プレゼンテーション演習③	プレゼンテーションの発表と質疑応答及び評価を行い理解を深める。
11	プレゼンテーション演習④	プレゼンテーションの発表と質疑応答及び評価を行い理解を更に深める。
12	プレゼンテーションの作成 I	テーマの選定と目的を明確にする事により理解を深める。(グループ)
13	プレゼンテーションの作成 II	ストーリー作成とメディアの準備とリハーサルを行う事により理解を深める。(グループ)
14	プレゼンテーション演習⑤	発表と質疑応答及び評価を行う事により理解を深める。(グループ)
15	総括	プレゼンテーションスキルについての総括を行う。

〔方略〕 講義 (パワーポイント・プリント)、演習、オンライン講義を含む。

〔評価方法と基準〕 演習課題 (学修ポートフォリオ・ルーブリック評価) 50 %、定期試験 50 % (レポート課題の場合がある) の合計 100 % で評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 メール・チャット、講義前後に対応する。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

〔教科書〕 パワーポイントとそのハンドアウトのプリントにより行います。

〔参考書〕 大泉早智子・有末友三子・大泉寛 (2014) 『プレゼンテーションスキル講義』日本薬科大学薬学部医療ビジネス薬科学科編 (図書館に所蔵)

〔担当教員からのコメント〕 プレゼンテーションスキルは医療情報の提供やビジネスには必要不可欠です。事前学修として自分自身のふりかえりから始めましょう。講義では積極的に参加してスキルを磨いて下さい。そして事後学修として現実社会の場面で主体的に実践することを心がけて下さい。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

発想法と問題解決研究 (SGD)

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (必修) 演習

講師 (非) 大泉 寛

[一般目標 (GIO)] イノベーションをおこす創造力に必要なスキルとしての発想法と問題解決について学修し、グローバル化する知識基盤社会に対応できる論理的思考による認知的能力と創造的なビジネスマインドを育成する。

[授業概要] 本講義では、まず発想法と問題解決技法の基本的スキルを身に付け、アクティブラーニングによる演習を行い、認知的能力を深める。そしてこれらの技法を応用した研究として、医療ビジネスを課題としたイノベーションモデルを作成することにより創造的なビジネスマインドを育成することを目標とする。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	発想法と問題解決研究の概要	講義の意義と目的、概要について理解する。
2	発想法のタイプと分析情報発想法と演習	発想法の 4 つのタイプと、分析情報発想法について理解し、実際に演習する。
3	連想発想法と演習	連想発想法について理解し、実際に演習する。
4	図による発想法と演習	図による発想法について理解し、実際に演習する。
5	発想転換発想法と演習	発想を転換させることによる発想法について理解し、実際に演習する。
6	KJ 法と演習	KJ 法について理解し、実際に演習する。
7	SECI モデル・ブレインストーミングと演習	SECI モデル・ブレインストーミングについて理解し、実際に演習する。
8	問題解決技法の分類と発散技法と演習	問題解決技法の分類と発散技法について理解し、実際に演習する。
9	収束技法と演習	収束技法について理解し、実際に演習する。
10	統合技法と演習	統合技法について理解し、実際に演習する。
11	態度技法と演習	態度技法について理解し、実際に演習する。
12	イノベーション演習 I	発想法と問題解決手法を使った新しいイノベーションモデルを考案する事により理解を深める。
13	イノベーション演習 II	発想法と問題解決手法を使った新しいイノベーションモデルを作成する事により理解を深める。
14	イノベーション演習 III	発想法と問題解決手法を使った新しいイノベーションモデルの発表と評価する事により理解を深める。
15	総括	発想法と問題解決スキルとビジネスマインドについて理解する。

[方略] 講義 (パワーポイント・プリント)、演習、オンラインこうぎを含む。

[評価方法と基準] 演習課題 (学修ポートフォリオ・ルーブリック評価) 50 %、定期試験 50 % (レポート課題の場合がある) の合計 100 % で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] メール・チャット、講義前後に対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] パワーポイントとそのハンドアウトのプリントにより行います。

[参考書] 大泉早智子・有末友三子・大泉寛 (2013) 『発想法と問題解決研究講義』日本薬科大学薬学部医療ビジネス薬科学科編 (図書館に所蔵)

[担当教員からのコメント] 発想法と問題解決研究は、皆さんの普段の問題意識の高まりから始まります。事前学修として何事にも問題意識を持つことを心掛けて下さい。そして事後学修として新しいアイデアを講義にフィードバックして下さい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

医療ビジネス薬科学演習

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (後期) 2単位 (必修) 演習

講師 (非) 大山良治 助教 岩瀬晴信 助手 太田友三子

〔一般目標 (GIO)〕 実際の医療業界における医療ビジネスおよびその関連産業に携わる医療人について理解する。また、医療業界の実情と業界および社会の要望を理解する。学生自身の未来を切り開く現実的な発想法、会社の選び方などの情報収集の方法を修得する。医療ビジネス系分野で必要とされる基礎的知識、技能、態度を修得する。また、医療業界の方向において、薬剤助手に対して簡単な調剤支援ができるような方向で動いているため、調剤支援のための基礎的知識、技能、態度を修得する。

〔授業概要〕 薬科学演習を通じて、医療系職種に携わるための基礎、レポートの書き方その他の演習を通じて医療ビジネスに関わる医療人における幅広い知識、技能、態度を修得する。ビジネス領域では、学生が、社会における医療ビジネス薬科学の役割および医療に携わる者としての使命を理解し、自己理解を深め、自己発見、適職発見ができるようになるための授業構成となっている。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ビジネス領域 (1)	調剤の流れについて概説できる。
2	ビジネス領域 (2)	調剤業務にかかわる事項の意義や取り扱いについて説明できる。
3	ビジネス領域 (3)	処方せんに従って、計数調剤ができる。
4	ビジネス領域 (4)	処方せんに従って、計数調剤ができる。
5	ビジネス領域 (5)	処方せんに従って、計量調剤ができる。
6	ビジネス領域 (6)	処方せんに従って、計量調剤ができる。
7	ビジネス領域 (7)	共同作業を通して、協動的に成果を進展させる。
8	ビジネス領域 (8)	共同作業を通して、成果を進展させ、その成果について客観的にポジティブフィードバックさせる。
9	ビジネス領域 (9)	ビジネスを簡略化したゲームを通じて、ビジネスに必要な知識を活用・理解し、意思決定能力やデータ分析能力を養う。
10	医療領域 (1)	薬物の薬理作用、作用機序、主な副作用について説明できる。
11	医療領域 (2)	薬物の薬理作用、作用機序、主な副作用について説明できる。
12	医療領域 (3)	薬物の薬理作用、作用機序、主な副作用について説明できる。
13	医療領域 (4)	薬物の薬理作用、作用機序、主な副作用について説明できる。
14	医療領域 (5)	薬物の薬理作用、作用機序、主な副作用について説明できる。
15	医療領域 (6)	調剤における処方鑑査について説明できる。

〔方略〕 講義、演習、実習実技、small group discussion など多岐にわたる。1・2・3・4・5・6回 大山良治、7・8・9回 岩瀬晴信・大山良治、10・11・12・13・14回 岩瀬晴信・大山良治、15回 大山良治。15回目は2クラスに分けて実施する (別途連絡)。

〔評価方法と基準〕 演習課題 (100%) で評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー：医療ビジネス薬科学科の各演習担当者が随時対応する。

〔所属分野・場所〕 〔所属・場所〕

大山：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

岩瀬：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階

太田：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 5階

〔教科書〕 医療ビジネス薬科学科で作成した薬科学演習書等を使用する。

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 演習では、積極的に取り組むことが重要である。

近年、病院薬剤師のさらなる職能発揮を目的に、薬剤助手の活用が試行されており、医療業界の方向においても、この薬剤助手に簡単な調剤支援ができるような方向で動いているため、調剤支援のための基礎的知識、技能、態度を修得する。

また、調剤事務や病院事務で活躍するためには、薬の取り揃えなどの業務など簡単な調剤業務を体験しておくことは重要であり、演習において、簡単な調剤業務を体験させる。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

一般用医薬品演習

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 竹内浩二

[一般目標 (GIO)] 登録販売者試験に合格できるレベルの知識を修得する。更に登録販売者としての必要な知識及び技術を修得する。また、医療に携わる科目を習得した者としての知識を身に付けてもらう。

[授業概要] 登録販売者試験に合格できるように、各科目の内容の復習、確認をしながら演習問題 (過去問題) を解説して、確実に試験内容を理解してもらう。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医薬品に共通する特性と基本的な知識	医薬品概論、安全性などについて説明できる。
2	医薬品に共通する特性と基本的な知識	医薬品の選択、薬害の歴史について説明できる。
3	人体の働きと医薬品	人体の各器官について説明できる。
4	人体の働きと医薬品	医薬品の副作用について説明できる。
5	主な医薬品とその作用	精神神経系、呼吸器系に作用する薬について説明できる。
6	主な医薬品とその作用	胃腸、循環器系に作用する薬について説明できる。
7	主な医薬品とその作用	排泄系、アレルギーなどに作用する薬について説明できる。
8	主な医薬品とその作用	漢方製剤、公衆衛生用薬など説明できる。
9	薬事関係法規・制度	医薬品に関する法律の目的や分類・取り扱いなどについて説明できる。
10	薬事関係法規・制度	医薬品の販売業について説明できる。
11	医薬品の適正使用・安全対策	医薬品の適正使用情報、安全対策について説明できる。
12	医薬品の適正使用・安全対策	医薬品の副作用などによる健康被害の救済などについて説明できる。
13	総まとめ	医薬品に共通する特性と基本的知識、人体の働きと医薬品の用語と関連する数字について説明できる。
14	総まとめ	主な医薬品とその作用の用語と関連する数字について説明できる。
15	総まとめ	薬事関係法規・制度、医薬品の適正使用・安全対策の用語と関連する数字について説明できる。

[方略] 講義 (配布プリント及び日本薬業研修センターテキスト [2 年次に使用したもの])

[評価方法と基準] 定期試験のみで評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 講義終了後又は講義前に今迄の内容についての質問を受け付けるか、教務課に設置した質問ノートに記入してもらい回答する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 日本薬業研修センター『登録販売者試験受験対策共通テキスト上巻及び下巻』日本薬業研修センター H29 年 3 月発行『登録販売者試験受験対策共通テキスト上下巻』日本薬業研修センター

[参考書]

[担当教員からのコメント] 東京都の行った過去の「登録販売者試験問題」を解説しながら重要な内容を理解してもらいながら、今年度を実施される登録販売者試験に合格し、「登録販売者の資格」獲得を目指す。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

原価・会計

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 西野芳夫

〔一般目標 (GIO)〕 この講義では製造業を営む企業の貸借対照表と損益計算書の作成方法を学びます。中心となるテーマは工業簿記と原価計算です。講義では日商簿記検定2級(工業簿記)程度の内容を中心として解説し、ビジネスに必要な会計の基礎知識(製造業の企業の計算書を理解できる。)を修得することを目標とします。

〔授業概要〕 まず製造業を営む企業で使われる複式簿記(工業簿記)の全体像を学びます。基本的には商業簿記と同じですが、工業簿記では、製品の原価を計算するプロセスを記録すること(仕掛品勘定、製造間接費勘定、製品勘定など)が必要であり、この点を理解することがポイントとなります。

つぎに、製品の原価計算方法を取り上げます。製品原価の計算方法には個別原価計算と総合原価計算があり、授業ではこれらの計算方法の考え方を説明します。また、標準原価計算の方法を理解することによって、原価管理とは何かについても学びます。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	工業簿記の仕組み	製造業を営む企業の複式簿記(工業簿記)の仕組みの全体像を理解し、製造業の貸借対照表と損益計算書を作成することができる。
2	製品の製造原価の計算と記録方法①	製品の製造原価を構成する材料費、労務費、経費の意味を理解し、これらのデータで製品の製造原価を計算することができる。
3	製品の製造原価の計算と記録方法②	材料費、労務費、経費の計算方法を実際原価ではなく、予定価格で処理することができる。
4	製造間接費の処理①	製造間接費とはなにかを理解し、これを製品別に配賦することができる。
5	製造間接費の処理②	製造間接費差異(製造間接費の実際発生額と予定価格の差額)が生じた場合の処理をすることができる。また、差異が生じた原因を分析することができる。
6	部門費計算	製造間接費をまず発生した製造部門や補助部門に集計し、最終的に製造部門に集計したうえで、ここから製品別に配賦することができる。
7	個別原価計算	製品を受注生産した場合に行われる個別原価計算の方法を学び、工業簿記にそのデータを記録することができる。
8	単純総合原価計算①	大量見込生産を行う製造業で用いられる単純総合原価計算の方法を学び、工業簿記にそのデータを記録することができる。
9	単純総合原価計算②	総合原価計算の特徴である月末仕掛品の原価を計算することができる。
10	工程別総合原価計算	工程別総合原価計算の方法を学び、工業簿記にそのデータを記録することができる。
11	組別総合原価計算	複数の異なる製品を製造している場合の製品原価を計算する事例を取り上げ、組別総合原価計算の方法を学ぶ。
12	等級別総合原価計算	容量や形状が異なる同種製品の製造原価の計算方法である等級別総合原価計算の方法を学ぶ。
13	標準原価計算	製造原価の計算に標準原価を用いる原価計算の考え方及びその方法を学び、標準原価差異分析を行うことができる。
14	損益分岐分析	製品をどれだけ売れば利益が生じるか。短期利益計画のために必要なツール(道具)である損益分岐分析の方法を理解する。
15	直接原価計算	変動費だけで製品原価を計算する原価計算の考え方と、なぜそのような計算を行うのかについて理解する。

〔方略〕 プリントを配布して計算問題を中心に講義を進めます。

〔評価方法と基準〕 講義中に提出する課題の評価30点、小テストの評価20点、定期試験50点で評価します。ただし、定期試験が20点以下の場合には不合格とする。追再試験を行うことがあります。

〔学生の質問への対応〕 授業中はもちろん、授業の前後の質問も歓迎します。

チャットを活用して、わからないときはいつでも質問をしてください。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館4階 講師控室

〔教科書〕 岡本清ほか編『検定簿記講義2級工業簿記』中央経済社

〔参考書〕 とくになし。

〔担当教員からのコメント〕 製造業の企業の貸借対照表と損益計算書を作成したり、あるいは経営分析をするためには、製品の原価がどのように計算されるかを理解しておくことが必要です。製品の原価計算方法には個別原価計算と総合原価計算の2つの考え方があり、両者の違いを理解することも重要です。また、実際原価と標準原価という性質の違う価格を使った計算方法についても理解をする必要があります。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

MR 概論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 友石和登 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 MR 概論では、医療用医薬品の育薬を担う医薬情報担当者 (MR) の職務内容と社会的責任を理解し、必要とされる医学薬学知識や薬事法規および医療関連制度と医薬情報の提供と収集に関する技能を学習し、医療への貢献を果たす倫理観を醸成する。

〔授業概要〕 MR 概論では、医薬品の適正な使用に資するために医薬品情報を提供および収集することを職務とする医薬情報担当者 (MR) の社会的責任と倫理観を理解し、医学薬学知識に加えて必須の法規および制度を学び、提供する具体的な医薬品情報の内容を学習する。医薬品の有効性についてはエビデンスとなる臨床試験と臨床統計について、情報提供および収集する安全性についてはリスクマネジメントの観点から、その重要性を認識する。これらの情報媒体として添付文書の位置づけと市販後調査による育薬を理解する。また、医療関係者に情報提供するためのコミュニケーション能力開発と最終目標である医療への貢献を果たす資質を修得する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医薬品の特性と医療環境の変化	医薬品の定義、医療用医薬品と一般用医薬品の違い、および医薬品の社会貢献を説明できる。また、患者の尊厳を考え、患者主体で医療に関わる近年の医療環境を認識する。
2	製薬企業と医薬情報担当者 (MR)	製薬企業における組織と職制、特に医薬品情報の提供および収集を業務とする医薬情報担当者 (MR) が育薬で担うべきことを説明できる。
3	薬事関連法規	医薬品医療機器法 (旧薬事法) を中心に、MR 活動で必須となる薬事関連法規を概説できる。
4	医療関連制度	国民皆保険の概要と今の日本における医療費問題の現状を説明できる。また、医療機関における医療給付と保険制度の仕組みが説明できる。
5	MR の業務と倫理観	MR がどのような医薬品情報を提供および収集するのかを説明できる。また、情報提供および収集活動の大前提である社会的責任と倫理観を考える。
6	医療用医薬品添付文書	MR が提供する情報の基本であり、また唯一の法的根拠のある添付文書の記載事項を概説できる。
7	臨床試験と EBM	医療用医薬品の臨床試験と臨床研究との違いを理解し、MR が医薬品の有効性に関する情報を提供する場合は試験成績の種類と目的を概説できる。
8	臨床試験で使う統計用語	臨床試験や臨床研究で使われる基本的な統計用語と試験方法、またエビデンスレベルや医学雑誌について説明できる。
9	医薬品と副作用の歴史	薬害の歴史とその教訓、医薬品の副作用発現リスクと対策について説明できる。また、医薬品医療機器総合機構の役割を概説できる。
10	市販後調査と育薬	市販後調査の3本柱である「再審査制度および安全性定期報告」「再評価制度」「副作用・感染症報告制度」の目的およびこれに関わる MR の業務を説明できる。
11	安全管理と安全性情報	GVP の概要と安全確保措置および MR が担う適正使用情報・安全性情報の伝達について説明できる。
12	リスクマネジメント RMP	リスク管理計画 (RMP) 施行の背景と概要、特に「安全監視計画」と「リスク最小化計画」の2つの目的を説明できる。
13	MR の資質	医療機関を訪問する MR の責務と社会的使命を理解し、MR に求められる「倫理観」「知識」「コミュニケーション能力」の3つの要素を説明できる。
14	コミュニケーション能力	医療関係者との面談に必要なコミュニケーション能力の重要性を理解する。プレゼンテーションの基本を修得する。
15	総復習 創薬から育薬	医療用医薬品の創薬から育薬までの全体像を説明できる。特に、MR が育薬で担うべきこと、医療の一翼を担う意味を説明できる。

〔方略〕 講義 (配布プリント) 講義 (パワーポイント)

〔評価方法と基準〕 定期試験 (90%) とレポート (10%) で評価を行う。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 講師にメール、もしくは教務課に設置したノートに記入する。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館4階 講師控室

〔教科書〕 配布プリント (1週間前までにアップロード、これを授業当日までに予習する)

〔参考書〕 友石和登 (2011年) 『文献にマーカーを引いて持っていったら』株式会社サイカス、MRの未来を考える会 (2012年) 『新人MRマニュアル』株式会社サイカス、メディカルエデュケーション編集部 (2017年) 『MR育薬学』株式会社サイカス

〔担当教員からのコメント〕 本講義内容は、MRだけでなくCRA (臨床開発モニター)、PV (Pharmacovigilance) 担当者、MSL (Medical Science Liaison) 担当者などの製薬企業職種だけでなく、CRO (受託臨床試験機関)、SMO (治験施設支援機関)、CRC (治験コーディネーター) も含めた医療用医薬品に関わるすべての職種に必要とされる知識を紹介する。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

キャリアデザインⅢ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択必修) 演習

教授 鈴木浩子 助教 岩瀬晴信 講師 (非) 谷川陽子

〔一般目標 (GIO)〕 就職活動に向けて、基本的な知識・態度を修得する。

〔授業概要〕 キャリアデザインⅢでは、就職活動を始めるための準備として、自己分析、業界・企業研究や仕事・職種研究などを行い、「なりたい自分」から「なれる自分」へと成長を促す。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンスおよびインターンシップについて	就職活動の「全体像」をつかむ：就職活動を行うにあたり、何を調べ、何をすれば良いのか。まずは活動の全体像を掴み、「主体的に動くことへの必要性」を意識する。社会人として必要な基礎力を把握する。
2	自己分析1	「自己分析」とはどのようなことをするのか？ また、どうして就職活動に必要なのか？ について理解を深める。
3	自己分析2	自己分析で不可欠な「今までの自分史」「自分の長所」を穴埋め形式で記入し、自己分析の方法について体感する。「自分の経験」などについて文章化をする。文章化した「自分」についての情報を、グループのメンバーに伝え、さらに詳細を文章化できるようにする。
4	職務適性テスト 返却・解説	仕事をしていく上での、各自の特徴を診断し、どのような職業に適しているのかを分析する。
5	履歴書・手紙・メール作成講座	就職活動本番に必要な、ビジネスマナー (特に手紙の出し方、メールの書き方、電話のかけ方) を身に付ける。また就活に有効な SNS の問題点についても知る。
6	社会人基礎力テスト振り返り	4月に実施した社会人基礎力テストの個人成績票配付と解説。社会人として必要な基礎力を把握し、弱縁攻略の糸口を見出す。
7	業界研究	就職活動に必要な「業界研究」について、その意味と方法を探る。グループごとに割り振られた業界について、インターネット等を使って調べ、知識を深める。
8	SPI + 一般常識・時事対策	面接の前に行われることが多い「筆記試験」。採用で一番使われることの多い SPI 試験を中心に、筆記試験の基本とレベル感を知り、必要な対策を行う。
9	インターンシップ事前研修1	社会人体験ができる「インターンシップ」の意味と、インターンシップに参加するための方法を知る。すでに応募が可能になっているインターンシッププログラムについて「エントリー」を行う。
10	インターンシップ事前研修2	インターンシップの選考に必要な「応募書類」の作成を体験する。
11	インターンシップ事前研修3	夏のインターンシップ全員参加を目指して、選考過程における面接試験のポイントを理解する。
12	インターンシップ事前研修4	就活やインターンシップの選考で面接官が見ている身だしなみについて学び、好印象を与える「就活スタイル」を身に付ける。
13	ビジネスマナー1	社会人として必要な言葉遣いとマナー、職場における人間関係、チームワークとコミュニケーション等を学ぶ。何故ビジネスマナーが必要なのか？ 「第一印象の重要性」とそれを良くするためのポイントを学ぶ。 ・自己紹介 (1分/1人) ・「挨拶」「笑顔」の重要性とポイントを理解する。
14	ビジネスマナー2	「身だしなみ」「態度」は何が求められているのかを考えながら、「自己」を見直す。言葉遣いの苦手意識を克服し、コミュニケーション能力を高める。
15	業界研修 留学生就職講座 (留学生のみ)	医療現場などでも頻繁に取り上げられるようになってきた「ホスピタリティ」について、医療界とは異なる業界で活躍されている講師を招いて、「ホスピタリティ」について学ぶ。

〔方略〕 配付資料、ワークシートなどを用いて進めます。1回・13回：菊地信一、2回～15回：外部講師 (谷川陽子ほか)、外部講師支援者：鈴木浩子、岩瀬晴信。キャリアデザインⅢの詳細なスケジュールは開講後配付します。

〔評価方法と基準〕 学修成果レポートで評価します。本講座への参加はスーツ着用のこと。

〔学生の質問への対応〕 担当者が随時対応します。

〔所属分野・場所〕 〔所属分野・場所〕

鈴木：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館4階

岩瀬：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館1階

〔教科書〕 テキストは使用しません。授業内でプリント配付の予定です。

〔参考書〕 授業内で随時紹介します。

〔担当教員からのコメント〕 就職活動では、自分自身を理解し、仕事への適性や興味を把握することが重要です。限られた期間で自分が納得できる進路を決めるには、「いつまでに何をすべきか」「それは何故なのか」を把握し準備をしておくことが必須です。そのための十分な情報収集と自己分析は欠かせません。就職活動において「無知」は大敵です。企業や他大学の学生の一般的な動きや業界傾向を知り、その背景を理解しましょう。就職・厚生課は、これらの情報の窓口になる大切な場所です。積極的に活用してください。また服装や受講態度に気を配り、遅刻や欠席をしないよう気を付けてください。

この科目を受講して、この夏は全員がインターンシップに参加できるよう、一緒に頑張りましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

キャリアデザインⅣ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (後期) 2単位 (選択必修) 演習

教授 鈴木浩子 助教 岩瀬晴信

[一般目標 (GIO)] 就職活動に向けて、必要な基本的な知識・態度を修得する。

[授業概要] キャリアデザインⅣでは、就職活動本番に向けて、自己分析、業界・企業研修や仕事・職種研究などを行い、「なりたい自分」から「なれる自分」へと成長を促す。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	就職活動の進め方：キャリアデザインⅢの振り返りを行い、実践的な準備に入る心構えを持つ。
2	インターンシップ発表会	インターンシップ報告会：インターンシップに参加した学生による報告会 (病院・製薬企業・ドラッグストアなど) を行い、情報共有を行う。
3	企業研究・職種研究講座	「職種」とはなにか？ 医療ビジネス薬科学科の学生が想定する職種の研究を行う。職種研究の内容を集約し、知識の共有を図る。
4	志望動機作成講座	人事が「会いたい！」と思う「志望動機」と「自己PR」作成：キャリアデザインⅢで得た、業界や企業についての情報と、自己分析で得た自分についての情報を結び付け、採用担当者にとって魅力的な「志望動機」「自己PR」を作成する。
5	面接対策講座1	選考の最重要項目、面接の「基本」を知り、面接体験をする：選考の山場である「面接」についての基礎知識を付ける。面接の形式や面接官による視点の違いを知る。模擬面接を行い、改善点の洗い出しを行うことで面接突破を目指す。
6	面接対策講座2	グループディスカッションについて知り、体験する：グループディスカッションの全体的な流れ、役割分担について考える。5～6名のグループで実施にテーマに基づくディスカッションを実施。採用担当者の視点から他の学生の印象をチェックすることで、どのように対応すべきかを知る。
7	業界研究 (実践編) 1	様々な企業の方々を招き、講演会及びパネルディスカッションを行う。
8	業界研究 (実践編) 2	様々な企業の方々を招き、講演会及びパネルディスカッションを行う。
9	業界研究 (実践編) 3	様々な企業の方々を招き、講演会及びパネルディスカッションを行う。
10	業界研究 (実践編) 4	様々な企業の方々を招き、講演会及びパネルディスカッションを行う。
11	業界研究 (実践編) 5	様々な企業の方々を招き、講演会及びパネルディスカッションを行う。
12	業界研究 (実践編) 6	様々な企業の方々を招き、講演会及びパネルディスカッションを行う。
13	業界研究 (実践編) 7	様々な企業の方々を招き、講演会及びパネルディスカッションを行う。
14	就活スタート直前講座	求人への応募方法と説明会での自分のアピール方法、就職情報サイトや求人票の見方を知り、スムーズにエントリーや応募ができるようにする。また、3月から始まる合同企業説明会等の活用方法を知る。
15	まとめ	キャリアデザインⅣ全体をまとめ、今後の計画を立てる。

[方略] 配付資料、ワークシート、ロールプレイ、グループディスカッション (SGD) などで進めます。テーマに応じて様々なゲスト講師を招聘します。キャリアデザインⅣの詳細なスケジュールは、開港後配付します。

[評価方法と基準] 学修ポートフォリオで評価します。講義への参加は、スーツを着用すること。追再試験を実施することがあります。

[学生の質問への対応] 担当者が随時対応します。

[所属分野・場所] [所属分野・場所]

鈴木：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館4階

岩瀬：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館1階

[教科書] テキストは使用しません。授業内でプリント配付の予定です。

[参考書] 授業内で随時紹介します。

[担当教員からのコメント] 就職活動は、自分自身を見つめ、仕事への適性や興味を把握することが重要です。限られた期間で納得のいく進路を決めるには、「いつまでに何をすべきか」「それはなぜなのか」を把握し、準備をしていくことが必須です。そのためには、十分な情報収集と自己分析は欠かせません。

就職活動において「無知」は大敵です。企業や他大学の学生の一般的な動きや業界傾向を知り、その背景を理解しましょう。就職・厚生課はこれらの情報の窓口になる大切な場所です。積極的に活用してください。この科目を通して、目指す将来を実現するため、一緒に頑張りましょう！

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

起業論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 稲垣伸高 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕ベンチャーの起業の過程に触れ、起業のリスクとメリット、重要となる成功要因について学ぶ。

起業に関わる各種マネジメント知識を学習する事によって社会人としての高い基礎教養・意識として転換出来る様にする。学生が個々のビジネスモデルを創造し構築の方法を修得する。

〔授業概要〕起業のスタートアップから成長の過程に至るまで、必要となる条件、必要となるスキルについて実践的な内容を概説する。起業に関連する社会貢献の重要性を理解する。

創業計画、プレゼンテーションなどを通じて、理解を深める。

ビジネスモデルの作成を課題とする。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	経営とは何か?	経営者の役割、組織の役割について説明出来る。
2	ベンチャー企業経営者の研究	ベンチャー企業として成功している会社を取り上げ、起業の目的、起業のバリアーについて学習する。
3	資本と出資 資本政策	起業における外環境を知る。 起業家の組織運営、期待する未来を知る。
4	ベンチャーのスタートアップ	ベンチャーのスタートアップにおける、経営要素の優先順位について説明出来る。
5	市場における信頼性の研究	製品の信頼性、企業の信頼性が経営の持続性への影響度について学習する。「信頼性」は何に基づくのか。
6	ベンチャーの戦略1 マーケティング	マーケティングとは何か? マーケティングの理論について学ぶ。
7	ベンチャーの戦略2 マーケティング	大企業のマーケティング戦略と小企業のマーケティング戦略の特徴と差異について学ぶ。
8	ベンチャーの戦略3 社会貢献	事業を成功する為に企業が果たすべき社会貢献を義務、共有価値の創造など CSR・CSV の事例を用いて学び、在り方について概説出来る。
9	ベンチャーの戦略4 財務分析	起業後に必ず直面する財務状況について大企業・中小企業など様々な事例を用いて学ぶ。
10	ベンチャーの戦略5 ビジョン	理念・ビジョンとは何か? なぜ必要か? ビジョンに基づいたマネジメントの必要性及びその在り方について概説出来る。
11	ベンチャーの戦略6 経営分析	市場をどのように分析し、また経営戦略に基づき市場との差別化を行うか学習する。
12	ベンチャーの戦略7 組織化	組織化のタイミング、組織の重要性、協力者をどのように集めるか? より良い人材をどのように固定化させるかについて概説出来る。
13	創業計画作成	学んだ知識を駆使し、実際に創業を計画する。
14	プレゼンテーション	作成した創業計画についてプレゼンテーションを行う。
15	まとめ	総括

〔方略〕 講義 (パワーポイント)

〔評価方法と基準〕 定期試験 (70%) + レポート評価 (30%)。追・再試験を実施する場合がある。

〔学生の質問への対応〕 E-mail

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

〔教科書〕

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 知識としてのベンチャー経営だけではなく、実践的にベンチャーの経営をシミュレーションする。

試行錯誤の中から、創造的な思考と実践力を身につける。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

金融論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 佐藤 正浩 (実務)

[一般目標 (GIO)] 金融に関する基礎的な知識、理論、金融取引を主体的に判断できる力 (金融リテラシー) を学習・修得する。

[授業概要] 「金融」とは、「お金」を「融通」しあうことである。本授業では、まず、金融の仕組み、金融と経済との関係を学習・理解する。そして、ビジネスの観点からの「企業金融リテラシー」と、家計・生活の観点からの「個人金融リテラシー」の両面の基本的な事項を学習し、金融取引を主体的に判断できる力 (金融リテラシー) を修得する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	「お金」とは何か	「金融」とは「お金」を「融通」しあうことである。では、そもそも「お金」とは何か。「お金」の果たす役割について理解する。
2	「金利」とは何か	「金利」は「お金の値段」といわれる。「金利」の仕組みと、その決定要因について理解する。
3	金融と経済の動き	金融全般について概観し、金融と経済の関係を理解する。
4	金融機関の役割	金融の担い手である金融機関について、その種類やそれぞれの役割を理解する。
5	金融市場	金融取引の場である金融市場について、その種類やそこでの取引の内容を理解する。
6	中央銀行	わが国の中央銀行である日本銀行について、その役割と業務内容について理解する。
7	金融政策	金融市場において、政府・中央銀行が行なう金融政策の内容と、その経済への影響を理解する。日本の金融情勢について概観する。
8	世界の金融情勢	「3つの金融危機」など、世界の金融情勢について概観する。経済の発展において、金融が果たす役割を理解する。
9	金利	金融商品を理解するうえで、単利と複利の違い、固定金利と変動金利の違い、利回りなど、金利に関する知識を理解する。
10	金融商品 (1)	個人の生活設計、家計管理の観点から、金融資産を構成する金融商品の種類や概要について理解する。(1) では主に預金を採り上げる。
11	金融商品 (2)	(2) では、社債、株式、投資信託等の市場性の金融商品、その他の金融商品を採り上げる。
12	ビジネスと金融 (1)	企業経営において、金融が果たす役割や企業が資金を必要とする理由、資金を調達する方法について理解する。
13	ビジネスと金融 (2)	企業の実態を表す企業会計の基本的な仕組みと企業金融との関係を理解する。
14	新しい金融の潮流	フィンテックの発展により、さまざまな変化が起こっている。それを概観し、理解する。
15	まとめ	1 回～14 回までのまとめと復習

[方略] 講義 (講義テキストの配布、パワーポイントによる説明、オンライン講義)。理解度チェックの小テストと解説。

[評価方法と基準] 講義時の提出物 20 %、小テスト 30 %、定期テスト 50 % (いずれも資料持込可) の合計で評価する。追・再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 講義中はチャット機能での質問と回答、講義時間以外は質問チャンネルへの投稿と返信で対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 各回、講義テキストを teams に掲載する。

[参考書] 講義の中で適宜紹介する。

[担当教員からのコメント] ビジネスの社会において、金融の知識を修得することの重要性は改めて指摘するまでもありません。また、個々の家計・生活においても、同様です。社会人となる人の一人ひとりが「金融リテラシー」を向上させることが強く求められています。この授業では、受講する人が金融については初心者であることを前提に、分かりやすく丁寧に説明します。新聞記事などを活用し、まさに現在起こっている金融に関する経済事象についても解説していきます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

ファイナンシャル・プランニング論[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (後期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 大泉 寛 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕医療ビジネスや医療産業に携わる人材においても、医薬品の知識の他に、ファイナンスにも精通して、総合的なコンサルタントができる能力が求められる。また、資金調達管理などの病院ファイナンスのスキルは医療経営を行う上でも必要である。そしてファイナンシャル・プランニングは人生のライフプランを構築して作成する上において重要な要素であり、精神的治療であるともいわれている。さらに建学の精神である「個性の伸展による人生練磨」を目標に、体系的なキャリア教育の一環として、生涯を通して自己実現を達成していく能力を身につける。

〔授業概要〕ライフプランを考える上では、まず健康な生活が保障されることのほかに、お金の管理も重要な要素であり、コンサルティングとしてのライフプランの作成は医療現場でもまた医療経営においても重要なスキルとなっている。そこで本講義では、ファイナンシャルプランニングに必要な社会保険や資金計画、リスク管理、さらに金融資産の運用管理、税金、不動産、相続などの基本的事項を学修し、自分自身やコンサルタントとしての素養を身につけることを目標とする。また、一生を通じたライフプラン・リタイアメントプランニングの作成も行い人生練磨に耐えうる学士力を育成する。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	FPの意義と概要	ファイナンシャル・プランニングの意義と概要を理解する
2	ライフプランニングと資金計画	倫理、関連法規、FPの手法、社会保険、公的年金、企業年金、資金計画、ローンとカードについて理解する。
3	リスク管理①	保険制度全般、生命保険の基礎知識、生命保険商品、生命保険と税金について理解する。
4	リスク管理②	損害保険の概要、損害保険商品、損害保険と税金、第三分野の保険、リスク管理と保険について理解する。
5	金融資産運用①	預貯金、金融類似商品、投資信託、債権投資、株式投資、外貨建て金融商品について理解する。
6	金融資産運用②	金融派生商品とポートフォリオ、金融商品と税金、セーフネットと関連法規について理解する。
7	タックスプランニング①	所得税の基礎知識、各種所得の計算、損益通算と繰越控除について理解する。
8	タックスプランニング②	所得控除、所得税の計算と納税、個人住民税と個人事業税について理解する。
9	不動産①	不動産の見方、不動産の取引、法令上の制限、取得・保有にかかる税金について理解する。
10	不動産②	不動産の譲渡にかかる税金、不動産の賃貸にかかる税金、不動産の有効利用、不動産投資と証券化について理解する。
11	相続・事業承継①	贈与と法律、贈与と税金、相続と法律、相続と税金について理解する。
12	相続・事業承継②	相続財産の評価、不動産の相続対策および相続と保険の活用について理解する。
13	ファイナンシャルコンサルティング①	ライフプラン (リタイアメント) の立案や、個人などのファイナンに関するアドバイスをケースで分析して理解を深める。
14	ファイナンシャルコンサルティング②	病院などのファイナンスをケースで分析して理解を深める。
15	総括	ファイナンシャルプランニングについてのまとめを行う。

〔方略〕講義 (教科書、パワーポイント・プリント) 演習、オンライン講義を含む。

〔評価方法と基準〕課題 (30%)、定期試験 (レポート課題の場合もある) (70%) として評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕メール・チャット、講義前後に対応する。

〔所属分野・場所〕医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕ユーキャン FP 技能士試験研究会編 (2020) 『20～'21年版 FPの学校3級きほんテキスト』自由国民社 (ISBN-13: 978-4426612351)、ユーキャン FP 技能士試験研究会編 (2020) 『20～'21年版 FPの学校3級これだけ! 問題集』自由国民社 (ISBN-13: 978-4426612368)

〔参考書〕福永肇 (2010) 『財務会計/資金調達 (2) 資金調達 (医療経営士中級テキスト一般講座9)』日本医療企画

〔担当教員からのコメント〕講義は、事前学修で、テキストを読んで理解して臨んでください。また講義の内容を忘れないように練習問題を解いて力を付ける必要がありますので、事後学修を怠らないで下さい。国家試験である FP 技能士3級の内容は網羅しますので受験にも備えることができます。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

マーケティング

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 大泉 寛

[一般目標 (GIO)] マーケティングの基本概念を理解し、医療ビジネスへの応用を考察しながら、ファーマシューティカル分野での実践的マーケティング戦略を策定する能力を持ったマーケティングスペシャリストとしてのスキルを育成し、もって創造的ビジネスマインドを醸成する。

[授業概要] 本講義では、市場環境の変化に対応し、顧客に対して価値を創造し、提供する活動であるマーケティングの基本的プロセスをまず理解する。その上で、いくつかの重要なテーマを学修する。そして、医療マーケティングへの応用を考察し、ファーマシューティカル分野におけるマーケティング戦略を実践的な戦略策定シミュレーションを通じたアクティブラーニングにより行うことにより創造力を養い、ビジネスマインドの醸成につなげるにより医療経営に貢献できる人材の育成を目標とする。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	マーケティングプロセス	マーケティングの基本的プロセスを理解する。
2	環境分析と市場機会	消費者の行動分析の方法と市場機会について理解する。
3	セグメンテーション・ターゲティング・ポジショニング	市場へのアプローチの手法としての手法を理解する。
4	製品・価格・流通・プロモーション戦略	4P、4C、及びマーケティングミックスを理解する。
5	マーケティング・コミュニケーション戦略	双方向性メディアなどの普及によるマーケティングの変化について考察し、コミュニケーション手法について理解する。
6	ブランディング戦略	ブランドがマーケティングにおいてどのように影響するかを考察し、そのマネジメントの手法を理解する。
7	マーケティング・リサーチ	市場調査の手法を理解する。
8	競争戦略	リーダー企業、後続企業の戦略を考察し、その競合によるマーケティング戦略を理解する。
9	カスタマー・リレーション	顧客との関係性や苦情処理の方法と顧客ニーズの把握の手法を理解する。
10	ビジネス・マーケティング、グローバル・マーケティング	生産財マーケティングと消費財マーケティングの違いを理解する。世界的な規模で行われているマーケティング活動を理解する。
11	医療マーケティング	医療マーケティングの手法を理解する。
12	ファーマシューティカルマーケティング戦略Ⅰ	医薬品マーケティングを理解し、戦略の立案と戦略計画書の作成を行う。
13	ファーマシューティカルマーケティング戦略Ⅱ	医薬品マーケティングを理解し、戦略の発表と実践を行う。
14	ファーマシューティカルマーケティング戦略Ⅲ	医薬品マーケティングを理解し、戦略の報告と評価を行う。
15	総括	マーケティングスキルとビジネスマインドについて総括を行う。

[方略] 講義 (教科書、パワーポイント・プリント)、演習、オンライン講義を含む。

[評価方法と基準] 課題 30 %、定期試験 70 % (レポート課題の場合もある) の合計 100 % で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] メール・チャット、講義前後に対応する。オンラインで対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 真野俊樹監修 (2020) 『第 2 版医療マーケティングと地域医療・医療経営士 2 級テキスト』日本医療企画 (ISBN-13:978-4864399159)

[参考書] 高橋真人 (2011) 『変革期を勝ち抜く医薬品マーケティング新戦略』医薬経済社、グロービス経営大学院 (2010) 『グロービス MBA マーケティング [改訂 3 版]』ダイヤモンド社、渋谷明隆・中澤達・裴英洙・堤達朗・佐藤乃理子・松原由美・島久美子 (2015) 『MBA 流 ケースメソッドで学ぶ医療経営入門Ⅱ』日経 BP 社

[担当教員からのコメント] マーケティングは我々の日常生活にも深く浸透しています。事前学修、テキストを参考にマーケティングの概念をもって自分の周りを医療や医薬品をテーマに見渡して下さい。そうすることで創造力が湧いてきます。そして事後学習として、マーケティングのスキルの実践を期待しています。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

食品健康学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 三輪 操

[一般目標 (GIO)] 身の回りには、食の健康や安全に関する情報があふれている。健康を維持・増進するために、どのような食品をどのように食べれば良いのか、科学的根拠に基づいた考えで、よりよい選択が出来るようにするとともに、正しい情報をわかりやすく発信する方法を身につける。

[授業概要] 健康な生活を送るには食品に関する正しい知識が必要である。本講義では、食品の化学的・生物学的・栄養学的性質、機能性、安全性、食品の安全性を脅かす環境因子、ゲノム編集食品などの新しい食糧生産技術について、様々な角度から学ぶ。講義の題材として、実際の食品の表示、新聞記事、テレビコマーシャルなどを用い、ワークシートに整理することなどにより、実生活と関連させながら、食と健康に関する理解を深め、自分の考えを発信できるようにする。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション 食品成分とその性質 (1)	食品健康学の講義概要、到達目標を理解する。 食品成分、水分、炭水化物の性質について理解する。
2	食品成分とその性質 (2)	たんぱく質の性質について理解する。
3	食品成分とその性質 (3)	脂質、ビタミン、ミネラルの性質について理解する。
4	食品表示から読み解く情報 (1)	原材料、原産地、アレルギー表示などについて理解する。
5	食品表示から読み解く情報 (2)	消費期限・賞味期限、栄養成分、栄養強調表示、機能性表示などについて理解する。
6	食品表示から読み解く情報 (3)	食品添加物の役割、安全性などについて理解する。
7	保健機能食品 (1)	食品と薬品の違い、保健機能食品、いわゆる健康食品、サプリメントの定義について理解する。
8	保健機能食品 (2)	特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品について理解する。
9	健康をおびやかすもの (1)	微生物による食中毒について学び、正しい知識を得る。
10	健康をおびやかすもの (2)	植物性および動物性自然毒について学び、予防法を習得する。
11	健康をおびやかすもの (3)	食品由来の健康被害因子について学び、正しい知識を得る。
12	正しい健康情報の伝え方	情報を正しく伝える方法について様々な例から考える。
13	食糧生産の新しい技術 (1)	遺伝子組換え技術について学び理解する。
14	食糧生産の新しい技術 (2)	ゲノム編集食品について学び、メリット、デメリットを科学的に理解する。
15	まとめ	食品と健康に関する自分の考えを説明できる。

[方略] 講義 (パワーポイントおよび配布資料)

[評価方法と基準] レポート (30%) と講義中に課すワークシート (70%) で評価する。

[学生の質問への対応] (対面講義の場合) 講義終了後に対応する。(オンライン講義の場合) 講義の前後 15 分程度、teams のチャットで対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 教科書は指定しないが、講義時に資料を配布する。

[参考書] 講義のときにいくつか紹介する。

[担当教員からのコメント] 講義は教員からの一方向の伝達ではなく、みなさんと意見交換をしながら、双方向で進めていきたいと考えています。毎日深く考えずに食事をしているかもしれませんが、講義で学ぶことにより、食べることに興味がわき、自分の健康を自分で守る意識が芽生えてくることを期待します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

医療経営学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

教授 大田祥子

〔一般目標 (GIO)〕 少子高齢化および多死社会を迎え、医療機関の経営や地域の医療における課題を解決するために必要な知識を修得します。医療人として、また医療機関の経営部門の初級専門スタッフとしての基礎知識を習得し、医療経営の基本である「医療経営士資格認定試験 3 級」資格取得を目標とします。

〔授業概要〕 医療機関の活動根拠となる医療制度、日本の医療政策、医療機関の構造、医療サービスの現状等について体系的に学びます。また、講義の中では、国内外の新たな医療に関連したトピックを取り上げ、社会の動きを知り、関連する課題を解決していく考え方を身につけていきます。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	日本の医療政策と地域医療システム 1	国民皆保険の基本構造や介護保険の仕組みについて説明できる。
2	日本の医療政策と地域医療システム 2	診療報酬のしくみ、薬価制度、保健医療計画について説明できる
3	日本の医療政策と地域医療システム 3	医療における ICT 利活用について：通常診療や、救急・災害医療において ICT がどのように活用されているか説明できる
4	日本の医療政策と地域医療システム 4	医療費適正化、後発医薬品、医師不足と多職種連携の実態について説明できる
5	病院のしくみ・各種団体、学会の成り立ち 1	病院のしくみと働く職種、遵守すべき法規について説明できる
6	病院のしくみ・各種団体、学会の成り立ち 2	病院がもつ機能、病院組織の特徴、院内にある委員会と構成メンバーについて説明できる
7	病院のしくみ・各種団体、学会の成り立ち 3	病院に関連した施設にはどのようなものがあるか、また介護施設や薬局の果たす役割を説明できる
8	病院のしくみ・各種団体、学会の成り立ち 4	病院と関連する官公庁や関連団体、医療関連ビジネスの全体像について説明できる
9	診療科目の歴史と医療技術の進歩	近代医学の確立によって分化した診療科や大学医学部の診療科の独立、医科・歯科医師の標榜と公告、疾病構造の変化による単科病院への重圧などが説明できる。
10	日本の医療関連サービス 1	病院で購入する医薬品や医療機器について、承認までのプロセスや価格決定の制度について説明できる。また治験に関連する業種について基礎的事項を説明できる。
11	日本の医療関連サービス 2	病院からの外注に関連する業務を行う医療品卸や SPD、共同購入について説明できる
12	日本の医療関連サービス 3	病院から外注される、病院情報システムや病院建設業務について基本事項が説明できる。
13	日本の医療関連サービス 3	病院から外注される、患者給食サービスのあり方や関連制度、また健診業務について基本事項が説明できる。
14	患者と医療サービス	医療サービスの定義を理解し、医療サービスに求められる具体的なスキルを説明できる。
15	まとめ	14 回までの総復習。講義中に学んだ事をグループに分かれてプレゼンテーションを行う。

〔方略〕 講義 (プリント、パワーポイント)、演習 (インターネット調査) 等。講義分担 第 11 回目は外部講師による講義となります。

〔評価方法と基準〕 予習 (事前のニュースサイトの確認) (10 %)、課題 (40 %)、グループでのプレゼンテーション (50 %) で評価します。試験、追再試は行いません。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー (木曜日・金曜日 14:00 ~ 16:00) あるいは講義終了後、講義室、または Teams のチャットにて対応します。

重要な質問については、授業の中で、その質問と回答を全学生に共有します。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 2 階

または、Teams 上

〔教科書〕 プリント配布

〔参考書〕 酒井シヅ (2018) 『医療経営士初級テキスト』、長 英一郎 (2020) 『なるほどなっとく 医療経営 Q & A 50 初級 4 訂版』日本医療企画 (ISBN なし)、American College of Physician Executives (2007) 『医療マネジメントのエッセンス -臨床・研究に続く医師の第三のキャリア』 NPO 法人ヘルスサービス R&D センター (CHORD-J) (ISBN 978-4990348106)

〔担当教員からのコメント〕 医療経営の基礎は、まず日本の医療制度や医療の話題を知る事からはじまります。そのために、医療ニュースに触れる機会を多く持つと良いでしょう。講義の中でも医療ニュースに触れる機会を多く持って頂く予定です。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

ヘルスケアマネジメント論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 前田京子

[一般目標 (GIO)] ヘルスケアマネジメント論では、ヘルスケアの理論・概念を学び、ヘルスケアの知識だけではなく、そのヘルスケアの実施を個人、組織に促すマネジメント理論を学び修得します。

[授業概要] ヘルスケアの必要性、ヘルスケア (身体・心の健康の理論) とストレスと関係を知り、健康維持、増進のための理解とその実施の仕方を個人、組織レベルで推進していく仕方 (コミュニケーション論) を修得する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ヘルスケアとは?	現代社会、少子高齢化時代での、ヘルスケアの必要性と重要性を理解する 精神の健康、身体への健康、健康に向かう健康行動についての観点を学ぶ
2	人は何故、健康を害するのか?	健康を害する、ストレス、代謝低下、老化を始めとする様々な理由、要因を理解し学ぶとともに、ヘルスケアマネジメントを実施、推進する際に有効な自己理解、他者理解 (タイプ分析) を行い、各タイプのモチベーションアップのヒントを学ぶ (期待できない期待はしない)
3	ストレスマネジメント①	健康を害する主な理由、ストレスについてケアの仕方を知る (ストレス気質をコントロールする)
4	ストレスマネジメント②	ストレス対処法 (ストレスコーピング) と様々なストレスマネジメント法を学ぶ 自律訓練法の体験
5	健やかな生活を阻む悪癖とは?	生活習慣病についてや、健康行動推進を阻む悪癖とその対応についてと、あるがままの自分を理解し、生活に反映させる (あるがままの自分とは) 潜在能力開発を体験する
6	ヘルスケアマネジメントの取り組み	個人に対して、ヘルスケアを実施するためのマネジメントの仕方を修得する (かかわり行動)
7	カウンセリング&コーチングその 1	ヘルスケア推進を阻む悪癖を生むトラウマ感情のケアの実践を行い、体得する (考え方ではなく感じ方)
8	カウンセリング&コーチングその 2	ヘルスケア推進を阻む悪癖を生むトラウマ感情のケアの実践を行い、体得する (考え方ではなく感じ方)
9	カウンセリング&コーチングその 3	ヘルスケア推進を阻む悪癖を生むトラウマ感情のケアの実践を行い、体得する (考え方ではなく感じ方)
10	ヘルスケアマネジメントのマネジメントとは	組織でストレスマネジメントを展開するために、各専門領域の把握を行うとともにマネジメントという概念を学ぶ
11	ヘルスケアマネジメントの展開その 1	組織でストレスマネジメントを展開するために、自身のコミュニケーション術を磨く (人間関係をつくるコミュニケーション術)
12	ヘルスケアマネジメントの展開その 2	組織でストレスマネジメントを展開するために、自身のコミュニケーション術を磨く (人間関係をつくるコミュニケーション術)
13	ヘルスケアマネジメントの展開その 3	相手に伝わる聴き方、話し方、伝え方を学び実践する (人間関係をつくるコミュニケーション術)
14	ヘルスケアマネジメントの展開その 4	ヘルスケアマネジメントを推進するリーダーシップを学ぶ (感情労働から志労働へ) 統合医療についてを学ぶ 組織における健全経営とは?
15	復習	今までの講義内容を復習

[方略] 講義 (パワーポイントなど) 演習、実習等

[評価方法と基準] 定期試験はありません。講義の奇数回に行われる小テストの結果 18%、期末レポート 37%、講義アクティビティの貢献度 45%

追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 原則講義前後で対応します。メールによる質問も可能 (72 時間までに返信)。

[所属分野・場所] 原則として、講義教室に 15 分前に待機

またはオンライン授業の前後 15 分に待機

医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 2020 年度より購入いただく教科書はありません。

[参考書] 講義の中で参考図書は都度ご紹介させていただきます。

[担当教員からのコメント] 少子高齢化社会を踏まえ、今後、健康産業が伸びていくことは明らかです。学生の間に、ヘルスケアマネジメント理論を学ぶなかで、自己成長をし、社会人基礎力や仕事を推進していく能力、社会で生き抜く学びとスキルを身につけていきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

コンピュータスキル実践学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択) 演習

講師 (非) 横山悠亮

[一般目標 (GIO)] 健康医療薬学関連に就職した際に必要なコンピュータスキルや、コンピュータリテラシーを身につける。なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

[授業概要] コンピュータの基礎知識、電子メールの送り方、Excel、PowerPoint、Html の基礎を学習します。その際、実際の現場で使われている事例などを取り上げながら、ケーススタディやグループワーク形式で学習していきます。健康や医療・薬学に関連する実データを活用し、データを視覚化・分析し、データの説明や扱う方法を体験します。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	コンピュータの知識	コンピュータの5大装置、CPU などについて学ぶ。
2	電子メール①	TO,CC,BCC の違い、件名、本文の書き方、署名の書き方など、電子メールの留意点やマナーについて、ケーススタディで学ぶ。また、メールソフトの初期設定方法を学ぶ。
3	電子メール②	グループワークにて、課題として出されたビジネスメールの問題点を考察する。また、社会人へのお返しメールを送信する。
4	PowerPoint ①	PowerPoint の基礎を学ぶ。
5	PowerPoint ②	PowerPoint の基礎を学ぶ。
6	PowerPoint ③	PowerPoint を使ってプレゼンテーション資料を作る。
7	PowerPoint ④	PowerPoint を使ってプレゼンテーション資料を作る。
8	Word ①	Word の基礎的な使い方を習得する。
9	Word ②	Word の基礎的な使い方を習得する。
10	Excel ①	Excel の基礎を学ぶ。
11	Excel ②	Excel の基礎を学ぶ。
12	Excel ③	Excel の簡単な表計算を学ぶ。
13	Excel ④	Excel の表計算を使って、データ分析を行う。
14	Excel ⑤	Excel の表計算を使って、データ分析を行う。
15	まとめ	講義の内容についてのまとめ、補足説明、質疑応答など

[方略] 講義 (パワーポイントと配布プリント)、実践 (パソコンを使用、マイクロソフトオフィスがない場合は受講不可)、適宜グループワークを導入する。

[評価方法と基準] 講義内課題 (3 種)

[学生の質問への対応] 講義終了後に直接質問するか、メールにてお問い合わせください。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 資料を配布します

[参考書] 富士通エフ・オー・エム株式会社 (2019) 『よくわかる Microsoft Word 2019 基礎』 FOM 出版、富士通エフ・オー・エム株式会社 (2019) 『よくわかる Microsoft Excel 2019 基礎』 FOM 出版、富士通エフ・オー・エム株式会社 (2019) 『よくわかる Microsoft PowerPoint2019 基礎』 FOM 出版

[担当教員からのコメント] 企業に就職した際、必要になってくるスキルや、現場での利用方法を中心に学習していきます。

特別難しいスキルを身につける講座ではありません。どなたでもお気軽に受講可能ですが、タイピングがあまりにも苦手な場合苦労するかもしれません。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

病態と治療Ⅳ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 京ヶ島 守

〔一般目標 (GIO)〕 消化器系および皮膚骨格系疾患について、その特徴、症状、診断・検査法について理解し診療情報管理士としての知識を修得することを目標とします。

〔授業概要〕 前半は消化器系疾患、後半は皮膚および皮下組織の疾患・筋骨格系疾患の順番で勉強していきます。各々の最初の時間でその領域の基本的な考え方、診断・検査法、治療法について概説します。その上で各疾患について細かく見ていくことにします。消化器系疾患では、胃十二指腸、小腸、大腸、肝臓、膵臓、胆道系の疾患については特に詳しく触れていきます。また、皮膚および皮下組織の疾患・筋骨格系疾患では、全身性の疾患と深く関わるもの（膠原病など）について特に詳しく触れていきます。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	消化器系疾患総論	消化器系の形態、機能について復習する。この領域の疾患の基本的な診断法、検査法、治療法を説明できる。
2	口腔・食道の疾患および胃・腸の疾患	口内炎、食道炎、アカラジアなどの疾患について理解する。胃、十二指腸潰瘍について説明できる。
3	胃・腸の疾患Ⅰ	急性・慢性胃炎、ヘルニア、クローン病などについて説明できる。
4	胃・腸の疾患Ⅱ	潰瘍性大腸炎、虚血性腸疾患、イレウス、などについて説明できる。
5	肝・胆・膵の疾患Ⅰ	肝炎、肝硬変について説明できる。
6	肝・胆・膵の疾患Ⅱ	脂肪肝、薬物性肝障害、肝不全、その他の肝障害などについて説明できる。
7	肝・胆・膵の疾患Ⅲ	胆道系疾患、膵疾患について説明できる。
8	その他の消化器系の疾患	2回目から7回目に学習した以外の消化器系の疾患について説明できる。消化器系疾患全般について復習する。
9	皮膚・皮下組織系疾患総論	皮膚・皮下組織系の形態、機能について復習する。この領域の疾患の基本的な診断法、検査法、治療法について説明できる。
10	皮膚・皮下組織系疾患各論Ⅰ	皮膚の感染症、炎症、湿疹などについて説明できる。
11	皮膚・皮下組織系疾患各論Ⅱ	全身性疾患と皮膚、皮膚の腫瘍等について説明できる。
12	筋骨格系疾患総論	筋骨格系の形態、機能について復習する。この領域の疾患の基本的な診断法、検査法、治療法について説明できる。
13	筋骨格系疾患各論Ⅰ	関節・軟部組織系疾患などについて説明できる。膠原病などについて説明できる。
14	筋骨格系疾患各論Ⅱ	膠原病 (後半) などについて説明できる。脊柱系疾患などについて説明できる。
15	まとめ	総まとめを行う。

〔方略〕 講義 (教科書、配布プリント)、演習 (配布資料) 等を行う。オンラインで行うことがある。予習テストを行うことがある。予習ビデオをあらかじめ提示することがある。

〔評価方法及び基準〕 定期試験 (50%)、レポート提出 (50%) で評価する。追再試験を実施することがある。講義に先立ち、講義内容とそのポイントをまとめた課題を掲示します。あらかじめ、目を通しておいてください。

〔学生の質問への対応〕 講義の前後適宜。講義のない日は教務課に設置された質問ノートに記入するか、E-mail: mkyogashi@nichiyaku.ac.jp などで連絡してください。

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス・生命科学薬学分野 研究実習棟 8F 801号室

〔教科書〕 大井 利夫 (2016) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ 第8版 基礎・医学編 ISBN 9784903448220』 一般社団法人日本病院会 基本的に診療情報管理士のテキストを用います。

〔参考書〕 武藤 学ら (2020) 『病気がみえる 消化器 vol1 第6版 ISBN 978-4-89632-792-2』 メディックメディア、森尾 友宏 (2018) 『病気がみえる 免疫・膠原病・感染症 第2版 ISBN 4-89632-720-9』 メディックメディア、橋詰 直孝 (2017) 『病気がみえる 運動器・整形外科 ISBN 9784896321』 メディックメディア、落合 慈之・下出 真法 (2018) 『整形外科疾患ビジュアルブック 第2版 ISBN 9784780912388』 学研メディカル秀潤社、落合 慈之・五十嵐 敦之 (2012) 『新版皮膚疾患ビジュアルブック ISBN 9784780910803』 学研メディカル秀潤社 これらの参考書は図版が多いのが特徴です。

〔担当教員からのコメント〕 消化器系疾患では日常よく遭遇する病気が多いことが特徴です。異なる疾患でありながら似たような病名が出てくるとありますがしっかり区別できるようにしましょう。医学薬学の進歩により、疾患にも少しずつ変化がみられます。主としてウイルスにより引き起こされる慢性肝炎は薬物治療により以前より治りやすい疾患になりつつありますが、かわりに非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) と呼ばれる病気が問題になってきています。皮膚・皮下組織や筋骨格系の疾患は意外と全身性疾患 (膠原病・自己免疫疾患) と関係がありますから注意が必要です。高齢化が進むことにより、整形外科領域の患者さんは増加の一途です。特徴的な病気は確実に理解してください。サルコペニア、ロコモ、フレイルなどの用語も理解しましょう。また、皮膚科領域の病名には難しい漢字が使われていることが多く苦労するものもありますがしっかり取り組んでいきましょう。すくなくとも、漢字で書かれた病名が確実に正しく読めるようにしましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

医療情報演習Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 脇田紀子 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 国際疾病分類 (ICD-10) の概念を基本に、第Ⅰ章から第ⅩⅩⅠ章までの各章に沿った疾病分類体系やその特徴と留意事項に関する知識を修得する。

〔授業概要〕 正確に疾病を分類 (コーディング) するためには、疾病の病態や特徴を理解していることが重要となる。診療情報管理Ⅰ基礎・医学編と医療情報演習Ⅰで学んだ知識を生かし、国際疾病分類の各章に沿った疾病分類体系やその特徴と留意事項について学習する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	医療情報演習Ⅱの概要、到達目標を理解する。医療情報演習Ⅰの復習
2	第Ⅰ章 感染症及び寄生虫症	第Ⅰ章の特徴を理解し、分類項目の構成について説明でき、正確な分類 (コーディング) ができる。
3	第Ⅱ章 新生物	第Ⅱ章の特徴を理解し、分類項目の構成について説明でき、正確な分類 (コーディング) ができる。
4	第Ⅲ章 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害、 第Ⅳ章 内分泌、栄養及び代謝疾患	第Ⅲ章、第Ⅳ章の特徴を理解し、分類項目の構成について説明でき、正確な分類 (コーディング) ができる。
5	第Ⅴ章 精神及び行動の障害、 第Ⅵ章 神経系の疾患	第Ⅴ章、第Ⅵ章の特徴を理解し、分類項目の構成について説明でき、正確な分類 (コーディング) ができる。
6	第Ⅶ章 眼及び付属器の疾患、 第Ⅷ章 耳及び乳様突起の疾患	第Ⅶ章、第Ⅷ章の特徴を理解し、分類項目の構成について説明でき、正確な分類 (コーディング) ができる。
7	第Ⅸ章 循環器系の疾患、 第Ⅹ章 呼吸器系の疾患	第Ⅸ章、第Ⅹ章の特徴を理解し、分類項目の構成について説明でき、正確な分類 (コーディング) ができる。
8	第Ⅺ章 消化器系の疾患、 第Ⅻ章 皮膚及び皮下組織の疾患	第Ⅺ章、第Ⅻ章の特徴を理解し、分類項目の構成について説明でき、正確な分類 (コーディング) ができる。
9	第ⅩⅢ章 筋骨格及び結合組織の疾患、 第ⅩⅣ章 腎尿路生殖系系の疾患	第ⅩⅢ章、第ⅩⅣ章の特徴を理解し、分類項目の構成について説明でき、正確な分類 (コーディング) ができる。
10	第ⅩⅤ章 妊娠、分娩及び産褥、 第ⅩⅥ章 周産期に発生した病態	第ⅩⅤ章、第ⅩⅥ章の特徴を理解し、分類項目の構成について説明でき、正確な分類 (コーディング) ができる。
11	第ⅩⅦ章 先天奇形、変形及び染色体異常、 第ⅩⅧ章 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	第ⅩⅦ章、第ⅩⅧ章の特徴を理解し、分類項目の構成について説明でき、正確な分類 (コーディング) ができる。
12	第ⅩⅨ章 中毒及びその他の外因の影響、 第ⅩⅩ章 傷病及び死亡の外因	第ⅩⅨ章、第ⅩⅩ章の特徴を理解し、分類項目の構成について説明でき、正確な分類 (コーディング) ができる。
13	第ⅩⅪ章 健康状態に影響を及ぼす要因及び保険サービスの利用	第ⅩⅪ章の特徴を理解し、分類項目の構成について説明でき、正確な分類 (コーディング) ができる。
14	原死因の選択	原死因の選択ルールに従って、原死因の分類 (コーディング) ができる。
15	まとめ	第Ⅰ章から第ⅩⅪ章までの各章に沿った疾病分類体系やその特徴と留意事項ならびに原死因の選択方法を修得し、正確な分類 (コーディング) ができる。

〔方略〕 講義 (教科書、配布資料、パワーポイント、オンライン講義も含む)、分類 (コーディング) 演習

〔評価方法と基準〕 定期試験 (40%)、小テスト (20%)、課題提出 (30%) 予習テスト (10%) で評価を行う。ただし、合格には定期試験 40% 以上を必要とする。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー：月曜日・水曜日 14:00~16:00 あるいは講義終了後、講義室にて対応。質問チャネルあるいはチャット等にも対応

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 5階

〔教科書〕 武田隆久監修 (2020) 『診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ専門課程編初版 (ISBN978-4-903448-30-5)』 一般社団法人日本病院会、厚生労働大臣官房統計情報部編 (2016) 『疾病、傷害および死因の統計分類提要 ICD-10 (2013年版) 準拠 第1巻 内容例示表 (ISBN978-4-87511-674-5)』 一般財団法人厚生労働統計協会、厚生労働大臣官房統計情報部編 (2016) 『疾病、傷害および死因の統計分類提要 ICD-10 (2013年版) 準拠 第3巻 索引表 (ISBN978-4-87511-676-9)』 一般財団法人厚生労働統計協会

〔参考書〕 厚生労働省大臣官房統計情報部編、国立研究開発法人国立がん研究センター監修 (2018) 『国際疾病分類-腫瘍学 (NCC 監修) 第3.1版 ICD-O (ISBN978-4-87511-771-1)』 一般財団法人厚生労働統計協会、厚生労働大臣官房統計情報部編 (2016) 『疾病、傷害および死因の統計分類提要 ICD-10 (2013年版) 準拠 第2巻 総論 (ISBN978-4-87511-675-2)』 一般財団法人厚生労働統計協会

〔担当教員からのコメント〕 診療情報管理士認定試験で重要な科目となります。正確な分類には、基礎的な医学知識が欠かせません。傷病名だけでなく、手術の術式等の医療行為にも興味を持ち、演習に役立てていきましょう。医療情報演習Ⅰが履修済であることを前提に演習を進めていきますので、履修していない場合は、より多くの演習が必要となります。真摯に課題に取り組むことにより、確実に分類 (コーディング) 技術が向上し、国際疾病分類体系についての理解が深まっていきます。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

生活習慣と病気

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 京ヶ島 守

〔一般目標 (GIO)〕現代では悪性新生物 (悪性腫瘍 がん) でなくなられる方は三人に一人とされています。悪性新生物の発生要因には様々なものが関わっていると考えられていますが、喫煙、飲酒、食事などの生活習慣も重要な要因となります。また、腎疾患の多くは長い経過をたどって徐々に進行していき (慢性腎臓病)、その危険因子として高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙などが挙げられています。生活習慣が深くかかわるこうした疾患を理解することが目標です。

〔授業概要〕前半は悪性腫瘍、後半は腎尿路生殖器疾患の順番で勉強していきます。各々の最初の時間でその領域の基本的な考え方、診断・検査法、治療法について概説します。その上で各疾患について細かく見ていくことにします。悪性腫瘍では、頻度の高い消化器、呼吸器由来の腫瘍について、また腎尿路生殖器疾患では、糸球体疾患、腎不全、慢性腎臓病等について特に詳しく触れたいと思います。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	新生物 (腫瘍) とは？	新生物 (腫瘍) とは何かを説明できる。良性腫瘍、悪性腫瘍、がん、癌 (腫)、肉腫、白血病などの意味を説明できる。新生物に共通な診断、治療法を説明できる。
2	消化器の悪性腫瘍 I	主に、食道、胃、腸 (大腸) の腫瘍について説明できる。
3	消化器の悪性腫瘍 II	主に、肝臓、胆道、膵臓の腫瘍について説明できる。
4	呼吸器の悪性腫瘍	主に、肺を中心とした腫瘍について説明できる。
5	骨・軟骨・皮膚・乳腺の悪性腫瘍	骨、軟骨、皮膚など、血液を除く結合組織由来の器官と乳腺の腫瘍について説明できる。
6	腎・泌尿器・生殖器系の悪性腫瘍	主に、腎臓、泌尿系、生殖器系の腫瘍について説明できる。
7	血液の悪性腫瘍	主に、白血病やリンパ腫等の血液細胞由来の新生物について説明できる。
8	良性腫瘍やその他の腫瘍	良性腫瘍や特殊なタイプの腫瘍について説明できる。良性腫瘍を学びながらあらためて、悪性腫瘍との違いについても理解を深める。
9	腎尿路生殖器系疾患総論	腎臓や尿路、生殖器系の形態、機能について復習する。この領域の疾患の基本的な診断法、検査法、治療法を説明できる。
10	糸球体疾患 I	急性腎炎症候群、慢性腎炎症候群、巣状糸球体硬化症、膜性腎症等の糸球体疾患について説明できる。
11	糸球体疾患 II	ネフローゼ症候群や全身性疾患 (糖尿病、全身性エリテマトーデスなど) に起因する腎疾患について説明できる。
12	腎不全 I	急性腎不全について説明できる。
13	腎不全 II	慢性腎不全について説明できる。
14	腎尿管疾患・生殖器の疾患	尿管疾患、尿路結石症、腎・尿路系の感染症、生殖器系の疾患等について説明できる。
15	まとめ	総まとめを行う。

〔方略〕講義 (教科書、配布プリント)、演習 (配布資料) 等を行う。オンラインで行うことがある。予習テストを行うことがある。予習ビデオをあらかじめ提示することがある。

〔評価方法と基準〕定期試験 (50%)、レポート提出 (50%) で評価する。追再試験を実施することがある。講義に先立ち、講義内容とそのポイントをまとめた課題を掲示します。あらかじめ、目を通しておいてください。

〔学生の質問への対応〕講義の前後適宜。講義のない日は教務課に設置された質問ノートに記入するか、E-mail: mkyogashi@nichiyaku.ac.jp などで連絡してください。

〔所属分野・場所〕さいたまキャンパス・生命科学薬学分野 研究実習棟 8階 801号室

〔教科書〕大井 利夫 (2016) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理 I 第 8 版 基礎・医学編 ISBN 9784903448220』一般社団法人日本病院会 診療情報管理士のテキストを基本的に用います。

〔参考書〕高橋 和久 (2009) 『講義録 腫瘍学 ISBN 9784758300742』メジカルビュー社、元雄 良治 (2017) 『まるごとわかる! がん ISBN 9784525501310』南山堂、池森 (上條) 敦子 (2019) 『病気がみえる vol8 腎・尿路 第 3 版 ISBN 9784896327717』メディックメディア これらの参考書は、図版が多く理解を助けてくれると思います。「講義録 腫瘍学」は、やや古いですが、基礎から具体的な臨床に至るまで広い範囲にわたって書かれています。「まるごとわかる! がん」は看護師向けの本ですが、基礎・臨床から具体的ながんのケアまで書かれています。また、国立がん研究センターがん情報サービスや日本腎臓病学会の公式サイト的一般向けページも大変参考になります。

〔担当教員からのコメント〕今や日本人の二人に一人が悪性新生物 (悪性腫瘍 がん) に罹患し、三人に一人が亡くなっていますが、近い将来この割合は更に増加するとされています。2007年には、がんによる死亡者の減少を目指すとともにがん患者さんやその家族の苦痛の軽減を目指し、がん対策基本法が施行されました。悪性腫瘍の治療には従来の薬物に加えて分子標的薬が開発され、優れた効果を発揮していますが、これらの中には薬価がたいへん高額なものも出てきています。腎尿路疾患においても、血液透析患者は年々増え続けています。慢性腎臓病 (CKD) という新しい概念は、早期のステージにある患者さんに対して積極的に介入・治療を行い、進行を防止していくこととするものです。こうした疾患の背景には生活習慣も密接にかかわります。社会の情勢も含めてしっかり学習していきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

医療学英语

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

教授 大田祥子 講師 (非) 奈佐吉久

〔一般目標 (GIO)〕 医療分野に携わる者の一般常識のみならず診療情報管理士の業務として診療録に記載される英語表現を理解するために十分な医療学英语の知識を修得します。

〔授業概要〕 医療学英语では、例えば解剖生理学的用語と症状などを表す用語などが組み合わせられて一つの単語が作られることがあります。英語とその対応する日本語の専門用語が容易に関連付けられるようになるまで学習します。また、医療学英语では独特のアルファベット略号表記 (例 MRI 核磁気共鳴画像法) があり、略号でない英語表記や日本語表記より日常的に広く用いられているのも特徴です。これらが何を意味するか習得します。なお、1, 13, 14回は大田が2~12回は奈佐が、15回目の総まとめは大田・奈佐で担当します。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	序論・造語の基本 主な接頭語、主な接尾語	医療学英语の特徴について説明できる。 主な接頭および接尾語について日本語と関連つけて説明できる。
2	循環器に関連する用語	循環器系の解剖生理、疾患の症状、検査・診断などの用語について日本語と関連付けられる。
3	呼吸器に関連する用語	呼吸器系の解剖生理、疾患の症状、検査・診断などの用語について日本語と関連付けられる。
4	消化器に関連する用語	消化器系の解剖生理、疾患の症状、検査・診断などの用語について日本語と関連付けられる。
5	泌尿器生殖器に関連する用語	泌尿器・生殖器系の解剖生理、疾患の症状、検査・診断などの用語について日本語と関連付けられる。
6	代謝・内分泌に関連する用語	代謝・内分泌系の解剖生理、疾患の症状、検査・診断などの用語について日本語と関連付けられる。
7	神経に関連する用語	神経系の解剖生理、疾患の症状、検査・診断などの用語について日本語と関連付けられる。
8	感覚器に関連する用語	感覚器系の解剖生理、疾患の症状、検査・診断などの用語について日本語と関連付けられる。
9	骨格系に関連する用語	骨格系系の解剖生理、疾患の症状、検査・診断などの用語について日本語と関連付けられる。
10	皮膚・感染・寄生虫に関連する用語	皮膚の解剖生理、感染の症状、検査・診断などの用語について日本語と関連付けられる。
11	精神医学に関連する用語	精神医学に関連する症状、検査・診断などの用語について日本語と関連付けられる。
12	乳腺・妊娠・分娩・周産期に関連する用語	乳腺の解剖生理、妊娠・分娩の状態、検査・診断などの用語について日本語と関連付けられる。
13	医療用語1 (医学・医療、医療職、医療機関・施設に関連する用語)	医療機関の診療科や部門、医療機関で働く医療職に関連した用語について日本語と関連付けられる。
14	医療用語2 (医療行為、診療記録に関連する用語)	一般外来で行われる初期治療や処置、診療情報管理や診療記録に関連した用語について日本語と関連付けられる。
15	まとめ	14回までの総復習。各領域に共通してみられる英語の決まり、用法などに重きをおき、領域横断的な知識の整理を行う。

〔方略〕 講義 (教科書、プリント、パワーポイント)、演習 (資料) 等。教員の分担 1, 13, 14回大田 2~12回奈佐、15回大田、奈佐

〔評価方法と基準〕 定期試験 (100%) で、60点以上を合格とする。追再試験を実施することがあります。

〔学生の質問への対応〕 大田: オフィスアワー (木曜日・金曜日 14:00~16:00) あるいは講義終了後、講義室、または Teams 上のチャットにて対応します。

奈佐: 講義のある日にお茶の水キャンパスで受け付けます。

〔所属分野・場所〕 大田: 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 2階

奈佐: 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 大井 利夫 (2016) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理士 II 基礎・医学・医療用語編 第8版 ISBN 9784903448237』 一般社団法人日本病院会 その他、適宜プリントを配布する。

〔参考書〕 担当教員からのコメント欄参照

〔担当教員からのコメント〕 基本的な医療学英语の知識は、日進月歩の医療分野では業務についてからも生涯その勉強が必要とされるものです。日本語だけでも難しい用語も多いですが、基本骨格を理解するとその後の応用はできます。専門用語の正しい発音や文章表現は、Web上の検索サイトであるライフサイエンス辞書オンラインサービス (<http://lsd-project.jp/cgi-bin/lsdproj/ejlookup04.pl>) を活用してください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

医療統計学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択必修) 演習

講師 (非) 大山良治

〔一般目標 (GIO)〕 診療記録に含まれる医療の質に関する情報、傷病名等、必要な医療情報から統計的方法による分析と視覚化を学習するとともに、病院の統計資料について適切な解釈ができるようになるために、知識・技能を修得する。なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

〔授業概要〕 医学・薬学・健康科学のデータを例にして、統計学の役割を述べる。特に、データ解析における問題点、ばらつきという概念、統計学の枠組みについて解説する。次に、数学的モデルによる現実問題の表現の仕方を解説する。また、統計的推測の基礎について講義を行い、データ解析の実例を通して、代表的な統計手法を紹介する。診療情報の管理においては、統計ということを念頭において、情報の収集、整理、集計、分析などを行い、科学的に判断を下すことが重要であるが、表やグラフによるデータの記述、数量的指標による要約等、データ解析に必要な基礎知識を習得してもらう。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医療統計学概論	医療統計学の基本概念と機能、基礎用語について説明できる。
2	データの収集	診療情報管理士が扱うデータ、データの性質、データの収集方法を説明できる。
3	データの視覚化	データのグラフ表現、グラフ表現の応用、グラフ表現の注意点を説明できる。
4	データの集団の性質の要約 (1)	データの種類と性質、集団の分布、集団の様子を1つの数値を表現できる。
5	データの集団の性質の要約 (2)	集団のばらつきの度合いを説明できる。度数分布表から統計量を概算できる。分布の形に注意できる。
6	データの関係	質的変量と量的変量の間関係を説明できる。相関の強さを数字で表現できる。組になったデータの間関係を式で表現できる。
7	分布1 (確率)	確率変数と確率分布について説明できる。確率変数の期待値および分散を計算できる。
8	分布2 (正規分布)	正規分布を読み取り、標準化変数を計算できる。
9	推定: その値の信頼性 (1)	1つの値で推定する点推定
10	推定: その値の信頼性 (2)	幅を持って推定する区間推定、母平均の95%信頼区間を求めることができる。
11	検定 (1)	帰無仮説と対立仮説を説明できる。第1種の誤り、第2種の誤りについて説明できる。
12	検定 (2)	検定統計量と棄却域について説明できる。2つの平均の検定 (t検定) について説明できる。
13	検定 (3)	2つの分散の比の検定 (F検定) について説明できる。分割表の検定 (カイ二乗検定) について説明できる。
14	データの活用 (1)	情報の意味を十分に理解できる。統計処理によって得られた数値がどのような性質を持つかを説明できる。
15	データの活用 (2)	情報の意味を十分に理解できる。統計処理によって得られた数値がどのような性質を持つかを説明できる。

〔方略〕 講義 (パワーポイント)、プリント、オンライン講義および演習を行う。

〔評価方法と基準〕 定期試験で評価を行う。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー (講義日の午後3時から5時)

その他、メール (ohyamay@nichiyaku.ac.jp) でも対応する。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館4階 講師控室

〔教科書〕 日本診療情報学会 生涯教育委員会 (2010) 『診療情報管理士のためのやさしい医療統計学』株式会社 じほう、大井 利夫 (2016) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ』株式会社 日本病院共済会

〔参考書〕 市原清志 (2005) 『バイオサイエンスの統計学』南江堂

〔担当教員からのコメント〕 統計処理の手法を理解するだけでなく、どのような目的で使用するのか、どのような手法を用いるのかを考えて、実際の業務で活用していくことが重要です。データの種類に適した統計解析手法を選び、適切な解釈ができることを目標とします。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

医療情報学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 村井保之

[一般目標 (GIO)] 診療情報管理士試験の医療情報分野の問題に対応できる知識を修得する。

[授業概要] 診療情報管理士テキスト・診療情報管理Ⅲの第 4 章医療情報分野について、情報通信技術の基礎知識及び医療分野における情報技術について学習する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医療情報学とは	医療に情報技術が必要になった背景と医療情報学、診療情報管理士のかかわりについて説明できる。
2	医療情報の特性と種類	医療情報の特性と種類について説明できる。 診療情報の二次利用について説明できる。
3	保険医療の情報化 (1)	行政が進める保険医療の情報化政策について説明できる。
4	保険医療の情報化 (2)	遠隔医療など新しい保険医療の情報化について説明できる。
5	医療情報システム (1)	病院における情報システムについて、その特性、歴史、について説明できる。
6	医療情報システム (2)	病院の各部門の情報システムについて説明できる。
7	医療情報システム (3)	オーダーエントリーシステムと電子カルテについて説明できる。
8	医療情報システム (4)	重症系病棟や口腔外科など特殊な診療部門のシステムについて説明できる。
9	地域医療システム (1)	地域医療情報システムの現状と目的、遠隔医療システムについて説明できる。
10	地域医療システム (2)	域包括ケアを支援する情報システムについて説明できる。 個人番号制度と医療等 ID について説明できる。
11	個人が管理する保健医療記録	EHR、PHR、お薬手帳など個人の管理する保険医療記録について説明できる。
12	医療情報の標準化	医療情報の標準化についてその必要性、用語、コードの標準化について説明できる。 医療情報伝送のための標準化について説明できる。
13	情報セキュリティ (1)	医療情報システムのセキュリティ対策について説明できる。
14	情報セキュリティ (2)	医療情報の安全管理と個人情報の保護について説明できる。
15	まとめ	講義の内容についてのまとめ、補足説明、質疑応答など。

[方略] 講義 (パワーポイント) と、そのポイントを配布資料に記入する。

[評価方法と基準] 授業中に実施する課題 (10%)、定期試験 (90%)。

[学生の質問への対応] 研究室、メール、Teams、WebClass 等で随時受け付ける。

メール: murai@nichiyaku.ac.jp

オフィスアワー: 授業のある日の授業時間以外

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 5 階 村井研究室

[教科書] 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ』

[参考書]

[担当教員からのコメント] 1 年次科目の情報リテラシーを復習しておくが良い。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

経営戦略論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 三上智也 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 病院、薬局などの経営に必要な戦略の知識を修得し、実践できることを目標とします。

〔授業概要〕 経済成長が緩やかに上昇する中、会社はどうやって生き残っていくのか。ビジネスで勝利するための戦略であるランチェスター戦略を通じて競合に打ち勝つ経営を学びます。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ランチェスター戦略とは何か	ランチェスター戦略の概要
2	弱者と強者の戦略	5つの戦略
3	3つの戦略 (1)	ナンバーワン
4	3つの戦略 (2)	目標
5	弱者の五大戦法 (1)	局地戦
6	弱者の五大戦法 (2)	弱者の戦略
7	ナンバーワン戦略 (1)	パレートの法則
8	ナンバーワン戦略 (2)	エリアと対象
9	ナンバーワン戦略 (3)	商品の決め方
10	ナンバーワン戦略 (4)	集客方法
11	ナンバーワン戦略 (5)	販売方法
12	ナンバーワン戦略 (6)	差別化の方法
13	ナンバーワン戦略 (7)	コミュニケーション戦略
14	ナンバーワン戦略 (8)	経営理念の重要性
15	ナンバーワン戦略 (9)	マーケティング

〔方略〕 板書中心の講義

〔評価方法と基準〕 定期試験のみで評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 講義終了後または教務課に設置した質問ノートに記入

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 坂上仁志 (2009) 『ランチェスター経営戦略』 明日香出版社 ISBN 978-4-7569-1289-3

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 上場企業でもランチェスター戦略を取り入れて成功しているようです。その中でも特に重要なのがナンバーワン戦略です。これをヒントに会社を反映する考え方と行動を学んでいきたいと思います。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

販売戦略論

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (後期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 大泉 寛 (実務)

[一般目標 (GIO)] 医薬品産業及びその周辺産業における販売戦略の基本を修得することを目標とし、もってビジネスマインドの高揚を促進する。

[授業概要] 医薬品の流通・供給などに必要である基本的知識 (販売・経営管理、マーチャンダイジング、ストアオペレーションなど) を理解し、活用できることはビジネスに必要不可欠であり、登録販売者やMSなど医療ビジネス産業に携わる者にも等しく求められるスキルである。本講義では、まず販売管理の基本をマスターした上で、医薬品業界の販売戦略を考察し、分析することを通じ、戦略の手法を理解し、自らが戦略の立案が出来るようにして、創造性豊かな学士力の育成を目指します。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	販売戦略の概要	医薬品産業などでの販売戦略の概要を学習して理解する。
2	販売・経営管理①	販売管理者の基本業務、関連法令等を学習して理解する。
3	販売・経営管理②	経営分析、組織、人事、店舗施設管理を学習して理解する。
4	小売業の種類①	流通業、小売業の役割と機能等を学習して理解する。
5	小売業の種類②	ドラッグストアやサプライチェーン等の運営を学習して理解する。
6	マーチャンダイジング①	商品知識、プロダクトサイクル等を学習して理解する。
7	マーチャンダイジング②	戦略的商品計画、POSシステム等を学習して理解する。
8	ストアオペレーション①	発注システム、売場の管理、ディスプレイ等を学習して理解する。
9	ストアオペレーション②	販売員の役割、接客技術、教育訓練等を学習して理解する。
10	マーケティング①	マーケティング戦略等について学習して理解する。
11	マーケティング②	マーケティングリサーチ、商圏分析等を学習して理解する。
12	医薬品産業の販売戦略立案①	医薬品産業での販売戦略の考察と立案を行い理解する。(SGD)
13	医薬品産業の販売戦略立案②	医薬品産業での販売戦略の策定を行い理解する。(SGD)
14	医薬品産業の販売戦略立案③	医薬品産業での販売戦略のグループ発表を行い理解する。(SGD)
15	総括	販売戦略についてのまとめを行う。

[方略] 講義 (教科書、パワーポイント・プリント) 演習、オンライン講義を含む。

[評価方法と基準] 課題 30%、定期試験 (70%) (レポート課題の場合もある) として評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] メール・チャット、講義前後に対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] ユーキャン販売士検定試験研究会編 (2017) 『U-CANの販売士検定2級速習テキスト&問題集第3版』自由国民社 (ISBN-13:978-4426609993)、TAC販売士研究会 (2018) 『販売士(リテールマーケティング)2級過去問題集第6版』TAC出版 (ISBN-13:978-4813278993)

[参考書] 日本商工会議所・全国商工会連合会編 (2016) 『販売士ハンドブック (応用編)』キャリアック、ユーキャン登録販売者試験研究会 (2018) 『ユーキャンの登録販売者これだけ!一問一答&要点まとめ第6版』U-CAN

[担当教員からのコメント] 講義は、事前学修で、テキストを読んで理解して臨んでください。そして講義の内容を忘れないように練習問題を解いて力を付ける必要がありますので、事後学修を怠らないで下さい。また医薬品産業の販売戦略には登録販売者の知識が欠かせないことから合わせて学修を深めます。そして自分自身の実力を確かめる為にリテールマーケティング検定試験の受験を奨励しています。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

診療情報管理実習Ⅰ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3年生 (前期) 2単位 (選択) 実習

講師 (非) 大山良治 教授 脇田紀子 (実務) 助教 岩瀬晴信 助手 太田友三子 講師 (非) 長野哲道

〔一般目標 (GIO)〕 診療情報管理士についての基本的な知識・技能・態度を修得する。

〔授業概要〕 広い医療・医学知識、経営分析に必要な統計手法、IT化への対応するためのコンピュータ知識、医療法などの法律の知識や疾病分類コーディングなど、診療情報管理士に求められる項目を診療情報管理実習を通して修得する。また、ブレ教育では、病院の医療現場に行く前に、診療情報管理士の業務内容の理解を深め、実際の医療現場で戸惑うことなく、業務に取り込めるように、病院実習に先立って、大学内で診療情報管理士職務に必要な基本的知識、技能、態度を修得する。

〔授業計画〕

A 広い医療・医学知識のための基礎・医学編として項目および授業内容は以下のとおりである。

- 1章 医療概論
- 2章 人体構造・機能論
- 3章 臨床医学総論 (外傷学、先天異常等を含む)
- 4章 臨床医学各論Ⅰ 感染症および寄生虫症
- 5章 臨床医学各論Ⅱ 新生物
- 6章 臨床医学各論Ⅲ 血液・代謝・内分泌等
- 7章 臨床医学各論Ⅳ 精神・脳神経・感覚器系等
- 8章 臨床医学各論Ⅴ 循環器・呼吸器等
- 9章 臨床医学各論Ⅵ 消化器・泌尿器等
- 10章 臨床医学各論Ⅶ 周産期系
- 11章 臨床医学各論Ⅷ 皮膚・骨格筋系等

診療情報管理Ⅱ 基礎医学用語編

B 経営分析に必要な統計手法、IT化への対応するためのコンピュータなどの診療情報管理士の役割等の専門・診療情報管理の項目および授業内容は以下のとおりである。

- 1章 医療管理総論
- 2章 医療管理各論Ⅰ 病院管理
- 3章 医療管理各論Ⅱ 医療保険・介護保険制度
- 4章 医療管理各論Ⅲ 医療安全・医療の質管理
- 5章 保健医療情報学
- 6章 医療統計Ⅰ 統計理論
- 7章 医療統計Ⅱ 病院統計・疾病統計
- 8章 診療情報管理Ⅰ (法令・諸規則)
- 9章 診療情報管理Ⅱ (診療情報管理士の実務)
- 10章 診療情報管理Ⅲ (DPC・医師事務作業補助者・がん登録の実務)
- 11章 国際統計分類Ⅰ
- 12章 国際統計分類Ⅱ

ブレ教育の授業内容は以下のとおりである。

病院の医療現場に行く前に、診療情報管理士の業務内容の理解を深め、実際の医療現場で戸惑うことなく、業務に取り込めるように、病院実習に先立って、実習日誌の作成方法、個人情報保護に説明、マナー、身だしなみについてのスモールグループディスカッションなど、大学内で医療従事者に必要な基本的知識、技能、態度を修得する。

〔方略〕 講義、演習、実習、討論 (SGD)、オンライン講義を含む。 A1章～11章及び診療情報管理Ⅱ 岩瀬、A7章 長野、B1章～7章 太田、8章～12章 脇田

〔評価方法と基準〕 中間試験 50%、実習中の提出物評価 50%により評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー (講義日の午後3時から5時)

その他、メール (ohyamay@nichiyaku.ac.jp)、Teams チャットでも対応する。

〔所属分野・場所〕 大山：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

岩瀬：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 1階

脇田・太田：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 5階

長野：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階

〔教科書〕 一般社団法人日本病院会 (2016) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ 基礎医学編 第8版』

一般社団法人日本病院会 (2020) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ 専門課程編 初版』 ISBN 978-4-903448-30-5

〔担当教員からのコメント〕 診療情報管理士認定試験での重要な科目です。広い医療・医学知識、経営分析に必要な統計手法、IT化への対応するためのコンピュータに知識、医療法などの法律の知識や疾病分類コーディングなど、診療情報管理士に求められる項目を診療情報管理実習で行います。実習ですので、出席、医療従事者としての実習態度が重要である。従って、欠席、遅刻、レポートの未提出がないようにすること。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

診療情報管理実習Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択) 実習

講師 (非) 大山良治 教授 脇田紀子 (実務) 助教 岩瀬晴信 助手 太田友三子

〔一般目標 (GIO)〕 診療情報管理士についての基本的な知識・技能・態度を修得する。

〔授業概要〕 広い医療・医学知識、経営分析に必要な統計手法、IT 化への対応するためのコンピュータ知識、医療法などの法律の知識や疾病分類コーディングなど、診療情報管理士に求められる項目を診療情報管理実習を通して修得する。

〔授業計画〕

A 広い医療・医学知識のための基礎・医学編として項目および授業内容は以下のとおりである。

- 1 章 医療概論
- 2 章 人体構造・機能論
- 3 章 臨床医学総論 (外傷学、先天異常等を含む)
- 4 章 臨床医学各論Ⅰ 感染症および寄生虫症
- 5 章 臨床医学各論Ⅱ 新生物
- 6 章 臨床医学各論Ⅲ 血液・代謝・内分泌等
- 7 章 臨床医学各論Ⅳ 精神・脳神経・感覚器系等
- 8 章 臨床医学各論Ⅴ 循環器・呼吸器等
- 9 章 臨床医学各論Ⅵ 消化器・泌尿器等
- 10 章 臨床医学各論Ⅶ 周産期系
- 11 章 臨床医学各論Ⅷ 皮膚・骨格筋系等

診療情報管理Ⅱ 基礎医学用語編

B 経営分析に必要な統計手法、IT 化への対応するためのコンピュータなどの診療情報管理士の役割等の専門・診療情報管理の項目および授業内容は以下のとおりである。

- 1 章 医療管理総論
- 2 章 医療管理各論Ⅰ 病院管理
- 3 章 医療管理各論Ⅱ 医療保険・介護保険制度
- 4 章 医療管理各論Ⅲ 医療安全・医療の質管理
- 5 章 保健医療情報学
- 6 章 医療統計Ⅰ 統計理論
- 7 章 医療統計Ⅱ 病院統計・疾病統計
- 8 章 診療情報管理Ⅰ (法令・諸規則)
- 9 章 診療情報管理Ⅱ (診療情報管理士の実務)
- 10 章 診療情報管理Ⅲ (DPC・医師事務作業補助者・がん登録の実務)
- 11 章 国際統計分類Ⅰ
- 12 章 国際統計分類Ⅱ

〔方略〕 講義、演習、実習、討論 (SGD)、オンライン講義を含む。 A1 章～11 章及び診療情報管理Ⅱ 岩瀬、B1 章～7 章 太田、8 章～12 章 脇田

〔評価方法と基準〕 第 3 回模擬試験 (100 %) のみで評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー (講義日の午後 3 時から 5 時)

その他、メール (ohyamay@nichiyaku.ac.jp)、TEAMS チャットでも対応する。

〔所属分野・場所〕 大山：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

岩瀬：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 1 階

脇田・太田：医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 5 階

〔教科書〕 一般社団法人日本病院会 (2016) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ 基礎医学編 第 8 版』

一般社団法人日本病院会 (2020) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ 専門課程編 初版』 ISBN 978-4-903448-30-5

〔担当教員からのコメント〕 診療情報管理士認定試験での重要な科目です。広い医療・医学知識、経営分析に必要な統計手法、IT 化への対応するためのコンピュータに知識、医療法などの法律の知識や疾病分類コーディングなど、診療情報管理士に求められる項目を診療情報管理実習で行います。実習ですので、出席、医療従事者としての実習態度が重要である。従って、欠席、遅刻、レポートの未提出がないようにすること。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

インターンシップ学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (通期) 1 単位 (選択) 演習

21 年度未開講

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

卒業研究

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 4年生 通年 10単位 (必修) その他

卒業研究専攻分野教員

〔一般目標 (GIO)〕 卒業研究では4年間の集大成である卒業論文の作成に取り組み、4年間で育んだ医療ビジネス薬科学の知識と技能、態度を融合させる。

〔授業概要〕 4年次は主に学内外での文献・資料の収集及び読み込みを行い、卒業研究担当教員の指導のもと学生間での討論を重ねることにより、自身の研究テーマを固めていく。併せて卒業研究を行うにあたり必要な論文作成の基本的な手法や研究倫理も学習する。

〔授業計画〕 橋本 寛子：漢方薬の使い方を勉強します。ドラッグストアや薬局で患者さんのよき相談相手になれるよう、臨床報告を読みながら、授業で学んだ漢方理論に基づく漢方薬の使い方を勉強します。また診療情報管理士の仕事においても、今後漢方薬の古典理論に基づく分類が必要になってきます。卒業した時に、他の診療情報管理士や登録販売者と差別化のできる“漢方の専門家”を目指します。

脇田 紀子・大田 祥子・(大山 良治)：「医療の質」の向上、医療関連業界の課題の解決など、医療関連データの活用を検討していきます。鴻巣市 (KDB データ) を用いた分析や具体的提案も実施しています。将来、データに基づいた提案ができるように、基本を身に付けて研究への探求心を養っていきます。

櫻田 誓・勝山 壮：頭痛、腰痛、生理痛、やけどによる痛みなど、“痛み”には様々なものがあります。特に、慢性的な痛みは、労働生産性を低下させ、大きな社会的損失をもたらします。現在、痛みを軽減するために鎮痛薬が用いられ、薬局、ドラッグストアでは、多くの鎮痛薬が販売されています。卒業論文では、十分なセルフメディケーション情報を患者様に提供できるように、痛みの生理作用とOTC鎮痛薬の薬理作用・副作用について調査します。

村井 保之：本ゼミは、情報システム関連分野における最新のトピックや課題などを取り上げ、ゼミ生各自が個別にこれらのテーマについて、調査・研究、試作・実験を行うことで、課題に対する問題点の把握、結果の検討、レポートの作成等、問題解決のための基礎を身につけるとともに、自発的探究心や創造性を養う。

鈴木 浩子：薬学とビジネスの相互作用と相乗効果や、ビジネスコミュニケーションに関する研究をテーマとして扱います。地域交流活動などの社会貢献活動、学内行事参加、社会に関わる問題解決等を取り上げながら、「地域社会における公衆衛生の向上と増進に貢献できる医療ビジネス人材」の育成を目指します。ゼミでの活動を通して、卒業後のキャリアに役立つビジネスコミュニケーション能力、問題解決能力、プレゼンテーション能力を身に付けます。

阿部 賢志：薬理学や病態学を中心として、さまざまな疾患の発症機序と治療薬の選択方法、薬物治療のリスクや問題点などについて調査研究を行います。なお、副作用の発生情報や新薬の開発状況など、トレンドに関する調査研究も対象となります。担当してもらったテーマについては、個別に面談して決定する予定です。

栗田 拓朗：薬剤学およびその関連領域について、特に医薬品製剤の剤形や添加剤、用法や服薬補助器具、容器包装や保管条件などの違いやそれによる患者の服薬行動への影響など、主として医薬品製剤に関するテーマを取り扱う。

岩瀬 晴信 (脇田紀子)：多くの疾患の治療薬には、多種の同効薬や類似薬が存在する。一般用医薬品においても一つの疾患で同じメーカーだけでなく複数のメーカーから同効薬や類似薬が発売されている。そこで、一般用医薬品において個々の製品の特徴を踏まえ、生理的要因なども加味した上で使用者の症状に適した製品の選択法についてまとめる。

〔方略〕 講義 (ゼミ)、演習 (配布資料)、討論 (SGD)、発表会

〔評価方法と基準〕 卒業研究に取り組む態度、卒業研究の活動内容、卒業論文の内容および発表会でのプレゼンテーションから総合的に評価を行う。詳細は別途資料を配布して説明する。

〔学生の質問への対応〕 卒業研究担当教員が、講義後あるいはチャット等にて対応

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス2号館

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

社会生活と経済

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 4年生 (前期) 2単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 加久久男

[一般目標 (GIO)] 社会に出てビジネス等に携わるには経済・企業情勢を把握できる力を持つ必要があります。そのためにも、新聞の経済・経営関係記事がそのまま理解できる水準に到達することを目標とします

[授業概要] 現在の社会の流れをつかむために必要な最近の経済・経営関係の新聞記事を中心に厳選して学びます。経済問題と言っても多様で、経済理論だけでなくその根底にあるものを理解することが重要です。

また、企業経営についても、現代の企業環境と実際の企業行動を通じて実践的に学びます。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	2021年の世界を概観する	イアンブレマーの世界の十大リスクを中心に、まず世界の現状を理解する
2	日本のバブルと失われた20年	日本のバブル期と失われた20年を学び現在の日本経済の源流を知る
3	安倍長期政権から菅政権へ	アベノミクスを概観し、日本経済の現状と今後の菅政権の課題を認識する
4	少子・高齢化先進国日本	少子化の人口論を学び、メガトレンドのとらえ方と日本社会の今後を考えてみる
5	訪日観光客と対内直接投資	訪日観光客の動向と日本経済の問題点 (対内直接投資と2つのGDP)
6	中国の成長戦略の行方	これまでの中国経済発展の軌跡と今後の成長戦略の行く手を阻むもの
7	アジア諸国の発展	アジア諸国の経済発展とその構成国別の特徴、多様性も合わせて学ぶ
8	欧州の苦悩	英国のEU離脱後の欧州の問題と今後の展望を考えてみる
9	中東とアフリカの今後	イスラム国家の歴史と現状の問題点とアフリカ諸国の今後発展を概観する
10	アメリカの進む道	トランプのアメリカを回顧して、今後のバイデン政権の進む方向を考える
11	ICTの進展と未来社会	産業革命の歴史を回顧して、ICT進展のもたらす未来社会を見通す
12	日本を変えた宅急便	宅急便を創ったヤマト運輸社長小倉昌男の論理的思考と発想法を学ぶ
13	セブンイレブンはなぜ強いのか	コンビニ業界で圧倒的なセブンの強さを考えることによりビジネスの本質を学ぶ
14	コダックと富士フィルム	時代の変化に企業は如何に対応するか、企業のリスクとチャンスを学ぶ
15	まとめ	日本・世界で発生する新しい経済・経営の動向を概観し、今後の社会を展望する

[方略] 講義は実際の新聞記事を使用するので、細かいところが読みにくい可能性があるため、講義録を前日に公開します

[評価方法と基準] 定期試験80%、5回目と10回目に行う小テスト20%の合計で評価。追再試を行うことがあります

[学生の質問への対応] 授業中はもちろん、授業後の質問も可

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス1号館4階 講師控室

[教科書] パワー・ポイントで作成した資料で講義します。新聞記事そのものを読んでほしいと思っているので、細かいところはスマホ、タブレット等で補ってください

[参考書] 授業中に紹介します

[担当教員からのコメント] 質問を交えながら講義を進めますので、積極的に参加してください

日本経済新聞は、キャリア支援室で読めます 是非、毎日読むことを習慣化してください

当日のテーマ以外の直近の新聞記事を講義録に掲載します。これを十分解説する時間が取れないことがあると思いますので、その際は質問をしてください

また、新聞記事を読むときは、次回の講義録に掲載されると思われる記事を予測しながら読むと興味が増すと思いますので、ぜひ実行することを勧めます

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

タックスプランニング

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 大泉 寛 (実務)

[一般目標 (GIO)] 医療経営を行うにあたっては税金の知識は欠かせない要素である。私たちの生活や経済取引、個人や法人に大きな関わりをもつ税制を理解することはビジネスを行う上で必要であり、タックスプランニングを学修するメリットは重要な意味を持つ。そこで医療ビジネスに関わる租税の基本的な仕組みを理解して応用し、さらに医療制度を税制の見地から考察する力を養い、問題解決能力を身につける。

[授業概要] 医薬品産業や医療関連ビジネスにおいても税金の知識が欠かせない。そこで本講義では、法人 (医療法人などを含む) を対象とする法人税、所得税を中心に、相続税や贈与税、消費税等に関する税制の理解を深め、事前に医療戦略との関わりを考慮しながら計画的にタックスプランニングを行う能力を養う。また、将来の起業や医療経営を想定したケーススタディーを行い、ファーマシューティカルビジネスをコーディネートできる人材の育成を目標とする。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	タックスプランニングの意義と概要	タックスプランニングについての意義と概要を理解する。
2	所得税の基礎知識と各種所得の分類	税制の概要、所得税についての計算方法、10 種類の所得の種類と計算方法、非課税所得について理解する。
3	損益通算と繰越控除及び所得控除	損益通算できる所得とできない所得、損失があった場合の繰越控除の方法、特例、所得控除の種類と計算方法、人的控除や物的控除について理解する。
4	所得税額の算出と税額控除	所得税額の計算、住宅ローン控除などの税額控除について理解する。
5	所得税の申告と納付	源泉徴収制度、確定申告、青色申告、年末調整などについて学習し、実際の申告書などを作成して理解する。
6	個人住民税と個人事業税	個人住民税の計算、個人事業税の計算、特別徴収の制度について理解する。
7	相続税と贈与税	相続税の計算方法、贈与税の計算方法、相続時精算課税制度などについて学習し理解を深める。
8	法人税の基礎知識	法人税、法人税の計算、益金の額、損金の額、別段の定めなど、法人成りなどについて理解する。
9	法人税のタックスプランニング	会社と役員間の税務、実際の法人税の申告書の作成を行い、理解を深める。
10	法人住民税と法人事業税、消費税	法人住民税の計算、法人事業税の計算について学修し、実際の申告書を作成して理解を深める。また消費税の課税取引と非課税取引、輸出免税、税額の計算、申告書の作成と納付について理解する。
11	決算書の分析	財務諸表を使って企業や病院の経営の実態や税負担を把握する分析方法について理解する。
12	起業 (個人) や医療経営に必要なタックスプランニング	個人事業の開業の場合のタックスプランニングをケーススタディーによって実施し、模擬会社 (個人医院を含む) を設立し、開業手続を実際に行い理解を深める。(SGD)
13	起業 (法人) や医療経営に必要なタックスプランニング	法人の設立の場合のタックスプランニングをケーススタディーによって実施し、模擬会社 (医療法人を含む) を設立し、設立手続を実際に行い理解を深める。(SGD)
14	ファーマシューティカルビジネスのコーディネート手法	ファーマシューティカルビジネスをコーディネート手法についてケーススタディーによって理解を深める。(SGD)
15	総括	タックスプランニングについてのまとめを行う。

[方略] 講義 (教科書、パワーポイント・プリント) 演習、オンライン講義を含む。

[評価方法と基準] 課題 (30%)、定期試験 (70%) (レポート課題の場合もある) として評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] メール・チャット、講義前後に対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] ユーキャン FP 技能士試験研究会編 (2020) 『'20~'21 年版 FP の学校 2 級・AFP きほんテキスト』U-CAN (ISBN-10:4426612330)

[参考書] 石井 孝宜・五十嵐 邦彦 編著 (2017) 『新訂・医療法人の会計と税務』同文館出版、長英一郎 (2016) なるほど、なっとく 医療経営 Q&A50 【3 訂版】(医療経営士実践テキストシリーズ 1) 日本医療企画

[担当教員からのコメント] 講義は、事前学修で、テキストを読んで理解して臨んでください。講義の内容を忘れないように練習問題を解いて力を付ける必要がありますので、事後学修を怠らないで下さい。また国家試験の FP 技能士 2 級の受験にも備えてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

社会生活と法

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 4年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 大和田周資

[一般目標 (GIO)] 憲法を頂点とした我が国における法体系、法の序列等につき、基礎的な理解を得る。また、国内の主要な法律の基礎的な内容、概略を確認し、身近に存在する法律問題に対応するための基礎的な理解を得ることを目指す。これにより、学生、社会人としての関わりの深い問題に対し、苦手意識を持たず、法律的なアプローチをすることを到達目標とする。

[授業概要] 法律とはそもそも何か、我が国における法体系はどのようになっており、我々がどのようにかかわっているのか等について説明をしてきます。法体系については抽象的な内容も多く、専門用語が出てくる部分もありますが、できる限り分かりやすい説明に努めます。また、皆さんに身近な法律問題についても、講義中、随時触れる予定です。授業では、各回パワーポイントで作成した資料を配布又は Teams 上にアップします。法律の条文については、資料の中で適宜引用していきますので、六法をご用意いただく必要はありません。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	講義概要、進め方等についての説明
2	序論、憲法総論	憲法を頂点とした法構造、憲法の全体像についての説明
3	憲法概要	憲法の概要説明と基礎的理解
4	ネット社会と法	情報通信社会を通じた情報法の概要説明と基礎的理解
5	民法概要	民法の全体像、民事法の基本原則、訴訟を通じた権利の実現方法の概要説明と基礎的理解
6	民法概要	民法の親族法及び相続法に関する概要説明と基礎的理解
7	消費生活と法	消費者契約法、特定商取引法、電子商取引 (インターネット取引) の概要説明と基礎的理解
8	環境法概要	環境法の概要説明と基礎的理解
9	労働法概要 (ワークルール)	労働法の概要説明と基礎的理解
10	労働法概要 (ブラック企業対策)	ブラック企業対策を内容とする労働法の概要説明と基礎的理解
11	会社法概要	会社法の概要説明と基礎的理解
12	刑事法訴訟法概要 (捜査手続)	身体拘束された事例を中心とする刑事訴訟法の概要説明と基礎的理解
13	刑事訴訟法概要 (公判手続)	起訴された事例を中心とする刑事訴訟法の概要説明と基礎的理解
14	刑法概要	刑法の概要説明と基礎的理解
15	授業まとめ	授業のまとめ・確認、質疑応答など

[方略] 講義 (オンライン講義を含む。) (教室講義を行う場合はパワーポイントによる資料配布、オンライン講義を行う場合はオンライン上の資料添付)

[評価方法と基準] レポート2回 (50% : 50%) する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 各回講義の事前、事後に質問を受け付けます。不明点などがある場合には、講義中でも適宜 Teams チャットを用いて質問をしていただいて構いません。E-mail での質問も受け付けます (shusuke.owada@yahoo.co.jp)。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 指定の教科書はありません。パワーポイント資料を講義毎に Microsoft Teams にアップします。

[参考書] 池田真朗ほか (2020年3月刊) 『法の世界へ [第8版]』有斐閣アルマ (ISBN-10:4641221634)

[担当教員からのコメント] 皆さんの生活と法は、密接に結びついています。アルバイト、SNS 投稿、いじめ問題、結婚・出産、交通事故…。例を挙げればキリがないほどに、法は身近な存在です。もっとも、法律といえば、難しく敷居が高いという印象をお持ちの方も少なからずいらっしゃるかと思います。本講義では、抽象的な法制度を説明するとともに、身近にある法律問題についてできる限り平易に説明することを心掛けます。本講義を通じて、ニュースや身近に存在する法律問題に対して、少しでも興味関心を抱いていただければ幸いです。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

リスクマネジメント

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 4年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 高市幸男 (実務) 講師 (非) 鈴木昌行 (実務) 講師 (非) 椎名みづほ (実務)

[一般目標 (GIO)] 近年企業を取り巻くリスクは多様化・特殊化・巨大化・ヒステリック化しています。些細なリスクでもその対応を間違えた事によって、新たなリスクを発生させ、企業の存続を揺るがすほどの甚大な損害をもたらした事件が多々見られます。リスクマネジメントを知らずして企業経営を行う事は、武器を持たずして戦争に赴くようなものです。リスクマネジメントは会社を守る為の社内の施策であるだけでなく、企業経営では内部統制の基本的要素として重要な役割を果たし、社会的な要請、法的に規定された責任・義務とされています。よって経営者およびビジネスマンにとって必要不可欠の知識・業務となっています。本講では、企業が抱える経営リスクの認識、リスク処理フローの基本から、個別リスク (医療リスク、医療ビジネスリスク) のマネジメントについて、その基礎知識を修得します。

[授業概要] リスクは、それぞれ発生・損害・対応が千差万別であり、そのマネジメントもそれぞれ異なります。このため、先ず総論としてリスクマネジメントの基本を講義し、次に各論として、専門分野である医療リスクと医療ビジネスの現場が抱えるリスクのマネジメントについて、それぞれの専門家が講義します。

尚、予習型講義を一部導入致します。授業実施前にレジュメを掲載 (または配布) し、予習テスト (5~6回、1回15分程度) を実施しますので、授業前にレジュメの確認・理解、疑問点の発見・下調べを行って下さい。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	リスクの基礎知識	リスクの定義、リスクの特徴・種類・分類、関連用語、などについて習得する。(講師:高市)
2	リスクマネジメントの基礎知識	リスクマネジメントの定義、必要性・発生、法的規制 (会社法、商法、J-SOX 法、金融商品取引法、証券取引所規則)、などについて習得する。(講師:高市)
3	リスクマネジメントの社会的要請	リスクマネジメントの社会的要請、規格、企業経営との関係について習得する。COSO-ERM、ISO31000、内部統制、監査制度、コーポレートガバナンス、コンプライアンス、CSR など。(講師:高市)
4	リスクマネジメントプロセス	リスクマネジメントの業務フロー。基本方針、ポリシー、組織、リスク処理フロー、対応策の選択、PDCA について習得する。(講師:高市)
5	リスクインフォメーション リスクアセスメント	企業経営におけるリスクの調査・特定、分析、評価の仕方について習得する。(講師:高市)
6	リスクトリートメント	企業経営リスクの対応。リスクコントロール (回避、予防、分散、結合、転換、制限、軽減)、リスクファイナンス (転嫁、保有)、その他 について習得する。(講師:高市)
7	リスク対応策の選択	リスク対応策の考え方、選択のポイントについて習得する。(講師:高市)
8	クライシスマネジメント	クライシスマネジメントの基本、BCP・防災対策、各段階における対応、マニュアルについて習得する。(講師:高市)
9	医療分野のリスクマネジメント (1)	医療分野のリスクマネジメントについて、その対象と特徴、医療安全の歴史、厚生労働省の求める医療安全対策、WHO 患者安全ガイド等を通して医療安全の考え方を習得する。(講師:鈴木)
10	医療分野のリスクマネジメント (2)	"To err is human"を前提にヒューマンエラーの要因と、その対策方法を習得する。(講師:鈴木)
11	医療分野のリスクマネジメント (3)	各種インシデント要因の多角的分析法と、事故の未然防止へ向けた最近の医療安全の動向について習得する (講師:鈴木)
12	医療ビジネスにおけるリスク (1)	OTC 医薬品販売におけるリスクの認識、発見、対応について実例を使い事例分析を行う。(講師:椎名)
13	医療ビジネスにおけるリスク (2)	医薬品の処方・調剤におけるリスクの認識、発見、対応について実例を使い事例分析を行う。(講師:椎名)
14	医療ビジネスにおけるリスク (3)	病院業務におけるリスクの認識、発見、対応について実例を使い事例分析を行う。(講師:椎名)
15	総まとめ、復習	1~14 回の講義を復習する。(講師:高市)

[方略] 講義 (配布プリント、パワーポイント) (オンライン講義を含む)。1回~8回・15回を高市、9回~11回を鈴木、12回~14回を椎名が担当します。

[評価方法及び基準] 予習テスト 30%、定期試験 70%で評価します。追再試験を実施することがあります。試験はオンラインでの実施を含みます。配布のレジュメ及び参考資料、参考書などの使用を可とします。

[学生の質問への対応] 教務課に設置した質問ノートに記入して下さい。または Teams のチャットによる。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 教科書は使用しません。毎回プリントを作成し、授業の実施前に掲載 (または配布) します。

[参考書] 鴻上喜芳 (2013) 『リスクマネジメント論トレーニング』創成社、リスクマネジメント協会 (2017) 『リスクマネジメント基礎講座』リスクマネジメント協会、高市幸男 (2009) 『取引・信用リスクマネジメント』中央経済社、亀井利明 (2004) 『リスクマネジメント用語辞典』同文館出版 必要に応じて適時紹介します。

[担当教員からのコメント] リスクマネジメントの講義は、講師の専門性から理論または実践、全社リスクまたは個別リスク、得意な対応方法によって偏ったものになりがちです。医療ビジネスには、企業経営に関わる一般的なリスクと医療特有のリスクがありますので、本講は3人の専門家・実務家が講師を担当することで、汎用性と専門性のある、かつ実践的な講義を可能にしました。

医療ビジネスまたは一般企業に従事するビジネスマンにとって、また将来の企業経営者にとって必要不可欠、実務上必ず役に立つ知識になります。

将来のために一緒に勉強しましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

診療報酬請求事務実践学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 加藤良恵 講師 (非) 鳥越年美

[一般目標 (GIO)] 医療事務の「基本診療料」から「入院」までを理解し、公益財団法人日本医療保険事務協会主催の「診療報酬請求事務能力認定試験」合格を目指す。

[授業概要] 医療事務の「基本診療料」から「入院」までを 15 回の講義と模擬試験にて修得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	診療報酬の概要	基本診療料等の復習 診療報酬算定の復習
2	診療報酬の概要	診療報酬算定の復習
3	診療報酬の概要	診療報酬算定の復習
4	診療報酬の概要	診療報酬算定の復習
5	診療報酬の概要	診療報酬算定の復習
6	受験対策	点数早見表の見方、予想問題集での演習
7	受験対策	予想問題集での演習
8	受験対策	予想問題集での演習
9	受験対策	予想問題集での演習
10	受験対策	予想問題集での演習
11	受験対策	予想問題集での演習
12	受験対策	予想問題集での演習
13	受験対策	学科問題
14	受験対策	実技 (入院)
15	総復習	1 回目から 14 回目までの総まとめ

[方略] 講義、演習 (テキスト等)。パワーポイントのスライドを用いて授業を展開する。

[評価方法と基準] 期末課題 100 % で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 講義の前後で質問対応 (チャットでの回答も講義の前後とする)

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 清水 尊 (2021 年) 『診療点数早見表 978-4-87058-759-5』医学通信社、清水 尊 (2021 年) 『診療報酬請求事務能力認定試験 受験対策と予想問題集 978-4-87058-769-4』医学通信社

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 診療報酬請求事務能力認定試験の合格に向けて、受験対策と予想問題集を 1 冊仕上げていきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

ネイティブイングリッシュ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 演習

講師 (非) B. スミス

[一般目標 (GIO)] This course aims to aid students to relearn and practice the basic grammar of the English language. Although most of the target language we will be covering is taught in Japanese junior high/high school, this course aims to provide a deeper understanding of each grammar point.

[授業概要] Students will need to complete a set of workbook activities each week in class.

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Present Tenses 1	Simple present: affirmative and use
2	Present Tenses 2	Simple present: negatives
3	Present Tenses 3	Simple present: questions
4	Present Tenses 4	Present progressive: forms and use
5	Present Tenses 5	Present progressive: negatives and questions
6	Present Tenses 6	The two present tenses: the difference
7	Present Tenses 7	Non-progressive verbs
8	Present Tenses Review	Review of the present tenses
9	Past Tenses 1	Simple past: forms and use
10	Past Tenses 2	Simple past: negatives and questions
11	Past Tenses 3	Past progressive : Simple past or past progressive
12	Past Tenses 4	Review of the past tenses
13	Present Perfect Tense 1	Present perfect: forms
14	Present perfect Tense 2	Present perfect or simple past
15	Review	Review of material covered in class

[方略] Lectures / Exercises (Handouts), CD

[評価方法と基準] Final exam 100%

[学生の質問への対応] Ask by writing in the prepared notebook in the Academic Affairs Office.

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] Michael Swan and Catherine Walter (2011) 『Oxford English Grammar Course Basic: Student Book with CD-ROM (without answers)』
Oxford University Press

[参考書]

[担当教員からのコメント] I hope you will have fun learning and speaking English in class. Please bring a dictionary to every class.

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

化粧品科学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 4年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

教授 井上俊夫

- [一般目標 (GIO)] 1 化粧品の定義、意義、役割を理解し、皮膚科学や有機化学など様々な領域との関わりを概説できる。
 2 化粧品の代表的な成分や性質について説明できる。
 3 化粧品産業の概略を理解し、開発研究に必要な基本的知識を理解する。

[授業概要] 化粧品科学は、有機化学、物理化学や無機化学などの基礎化学に加え、生化学、薬理学、皮膚科学などの生物科学、さらには心理学など、非常に多彩な領域から成り立っている。本講義では、化粧品を理解するために必要な基礎的な知識から、開発研究で必要とされる業界の現状や研究開発の動向などについてわかりやすく解説する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	化粧品概論	薬事法の概要と化粧品について概説できる。
2	皮膚科学入門	皮膚・毛髪・爪の構造と機能について説明できる。
3	化粧品の品質特性とその評価法	化粧品の安全性、安定性および使用性について説明できる。
4	化粧品製造装置とパッケージング	化粧品製造に使用される装置と包材について説明できる。
5	化粧分原料 (1)	化粧分原料に用いられる油剤と界面活性剤について説明できる。
6	化粧分原料 (2)	化粧分原料に用いられる色材について説明できる。
7	化粧分原料 (3)	化粧分原料に用いられる香料について説明できる。
8	スキンケア化粧品	皮膚の洗浄製品であるクレンジング製品、洗顔製品の種類や特長などを理解し、概要を説明できる。
9	メイクアップ化粧品	ベースメイク製品およびポイントメイク製品の種類と特長を理解し、概要を説明できる。
10	芳香化粧品	芳香化粧品の種類と特長を理解し、概要を説明できる。
11	頭髪化粧品	頭髪化粧品の種類と特長を理解し、概要を説明できる。
12	機能的化粧品および口腔用品 課題発表の準備 (1)	美白、育毛および抗しわなどの機能的化粧品とその成分について種類と特長を理解し、概要を説明できる。 少人数グループで、本講義に関連した適切な課題を設定して論点の整理や作業の割り振りができる。
13	課題発表の準備 (2)	各グループで本講義に関連した適切な課題を設定し、グループ内で討議できる。
14	課題発表の準備 (3)	各グループで設定した課題について討議した内容を取り纏めて発表原稿を作成できる。
15	課題発表 到達度確認試験	設定した課題について発表することができる。

[方略] パワーポイント、配布資料を用いた講義形式

[評価方法と基準] 学習成果レポート (36点)、課題発表 (14点)、到達度確認試験 (50点)

追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー：授業実施日の授業前後

Teams のチャット機能による質問も受け付ける

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 生命医療薬学分野 研究実習棟 11階 1104室

[教科書] 宮澤三雄 (編) (2015) 『コスメティックサイエンス』 共立出版株式会社

[参考書] 佐藤孝俊、石田達也 (2011) 『化粧品科学』 朝倉出版、社団法人日本化学会 (1998) 『お化粧品と科学』 大日本図書(株)

[担当教員からのコメント] 化粧品を理解するためには様々な科学領域の知識が必要となります。また、販売やプロモーションの場では関連する法律を理解しておく事も重要になります。ドラッグストアなどで化粧品を販売する上で重要な事項もたくさん含まれていますので、しっかりと学んでください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

薬理学Ⅲ

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 4年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

准教授 脇 能広

〔一般目標 (GIO)〕生命体の成り立ちを個体、器官、細胞レベルで理解するために、生命体の構造と機能調節などに関する基本的知識を修得する。ホメオスタシス (恒常性) の維持機構を個体レベルで理解するために、生体のダイナミックな調節機構に関する基本的知識を修得する。医薬品の作用する過程を理解するために、代表的な薬物の作用、作用機序、および体内での運命に関する基本的知識を修得する。腎に作用する薬物や循環器系に作用する薬物に関する基本的知識を修得する。さらに、生体内で異常に増殖あるいは複製することにより人体に疾患を生じる悪性新生物に対する薬物の作用機序を理解し、抗腫瘍薬などに関する基本的知識を修得する。

〔授業概要〕薬理学Ⅱに引き続き薬理学Ⅲでは、利尿薬、心臓血管系作用薬および抗腫瘍薬について理解を深め対象とする薬物を学ぶ。講義では、腎臓の構造と尿生成のしくみとの関連から薬物を解説する。臨床で高頻度に用いられる循環器系に作用する薬物について生理機能と疾病とを関連づけながら解説を加える。さらに、抗腫瘍薬の作用機序、副作用および相互作用を疾患と関連づけながら疾病の治療に必要な薬物の基礎知識を修得する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	腎臓の構造と尿生成のしくみ	腎臓、膀胱などの泌尿器系臓器について機能と構造を関連づけて説明できる。 尿の生成機構、尿量の調節機構を説明できる。
2	利尿薬 (1)	利尿薬を作用機序別に分類し、臨床応用および主な副作用について説明できる。
3	利尿薬 (2)	利尿薬を作用機序別に分類し、臨床応用および主な副作用について説明できる。
4	心臓血管系作用薬 (1) 心不全治療薬①	心臓について機能と構造を関連づけて説明できる。 代表的な心不全治療薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
5	心臓血管系作用薬 (2) 心不全治療薬②	代表的な心不全治療薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
6	心臓血管系作用薬 (3) 抗不整脈薬①	代表的な抗不整脈薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
7	心臓血管系作用薬 (4) 抗不整脈薬②	代表的な抗不整脈薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
8	心臓血管系作用薬 (5) 狭心症治療薬①	代表的な虚血性心疾患治療薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
9	心臓血管系作用薬 (6) 狭心症治療薬②	代表的な虚血性心疾患治療薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
10	心臓血管系作用薬 (7) 高血圧症治療薬①	代表的な高血圧治療薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる
11	心臓血管系作用薬 (8) 高血圧症治療薬②	代表的な高血圧治療薬を挙げ、薬理作用、機序、主な副作用について説明できる。
12	抗腫瘍薬 (1) 腫瘍/抗腫瘍薬①	代表的な抗悪性腫瘍薬を列挙し基本構造を示すことができる。 腫瘍を分類し、代表的な抗腫瘍薬の作用機序について説明できる。
13	抗腫瘍薬 (2) 腫瘍/抗腫瘍薬②	代表的な抗悪性腫瘍薬を列挙し基本構造を示すことができる。 腫瘍を分類し、代表的な抗腫瘍薬の作用機序について説明できる。
14	抗腫瘍薬 (3) 細胞周期/抗腫瘍薬の副作用	細胞周期と抗腫瘍薬の作用点について概説できる。 抗腫瘍薬及び化学療法の主な副作用について説明できる。
15	総まとめ	当該範囲の総まとめ

〔方略〕スライドによる講義 (オンライン講義を含む)、予習テスト

〔評価方法と基準〕予習テスト (10%)、定期試験 (90%) の成績で評価する。追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕オフィスアワー (講義日の午前 10 時から午後 1 時)

講義日以外は、メール (waki@nichiyaku.ac.jp) にて質問等を受け付ける

〔所属分野・場所〕さいたまキャンパス本部棟 3-209 号室

〔教科書〕野村隆英・石川直久 (2014 年) 『シンプル薬理学』南江堂 ISBN 978-4-524-26767-5、『スライドプリント』

〔参考書〕小野寺憲治 (平成 20 年) 『わかりやすい薬の効くプロセス』ネオメディカル、佐藤 進 (平成 23 年) 『新薬理学テキスト』廣川書店、宮本謙一 (平成 22 年) 『薬学生・薬剤師のための 疾患別 薬物療法管理マニュアル』じほう

〔担当教員からのコメント〕講義ではスライドプリントと板書を活用する。

講義内容を単独科目で学習するのではなく、3 年次までに学習した内容および 4 年次の他の講義内容と関連づけをして日常の学習を行って下さい。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

セルフメディケーション学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 4年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 岩堀禎廣

[一般目標 (GIO)] セルフメディケーションの実際・意義・役割及びセルフメディケーションに係わる様々なビジネスの姿を理解するために必要な基本的知識と思考法、創造性を体得する。

[授業概要] まず、セルフメディケーションとは何かを理解し、セルフメディケーションに用いられる一般用医薬品 (OTC)、健康食品などの基本的知識、流通・販売に関する知識、薬事関連法規・制度に関する知識などを習得する。セルフメディケーションに係わる様々なビジネスの現場で最初に実際に必要となる知識や用語を修得する。知識を活用し、新しい物事を生み出すプロセスを体得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	「講座内容、講師、学習法、セルフメディケーションとは」について生活者などの非専門家に説明できる。
2	セルフメディケーションツール (OTC)	セルフメディケーションにおける「OTC」について生活者などの非専門家が理解できるように説明できる。
3	セルフメディケーションツール (漢方)	セルフメディケーションにおける「漢方」について生活者などの非専門家が理解できるように説明できる。
4	セルフメディケーションツール (サプリメント、健康食品)	セルフメディケーションにおける「サプリメント、健康食品」について生活者などの非専門家が理解できるように説明できる。
5	セルフメディケーションツール (食事、塩分、肥満、ストレス、睡眠)	セルフメディケーションにおける「食事、塩分、肥満、ストレス、睡眠」について生活者などの非専門家が理解できるように説明できる。
6	セルフメディケーションツール (運動、健康診断、測定、生活改善薬)	セルフメディケーションにおける「運動、健康診断、測定、生活改善薬」について生活者などの非専門家が理解できるように説明できる。
7	セルフメディケーションツール (化粧品、カラコン、ネイル、マツエク、アロマ)	セルフメディケーションにおける「化粧品、カラコン、ネイル、マツエク、アロマ」について生活者などの非専門家が理解できるように説明できる。
8	トリアージ	セルフメディケーションにおける「トリアージ」について生活者などの非専門家が理解できるように説明できる。
9	ビジネスモデルとは？	「ビジネスモデルとは？」「セルフメディケーションビジネス、社会貢献起業などの分野におけるビジネスモデル」について非専門家が理解できるように説明できる。
10	リアルビジネスとは？	リアルビジネス (Dgs、調剤薬局、ネイルサロン、美容室) について非専門家が理解できるように説明できる。
11	WEB ビジネスとは？	WEB ビジネス (ウェルク、ケンコーコム、ルナルナ) について非専門家が理解できるように説明できる。
12	新規ビジネスモデルとは？	新規ビジネスモデル例 (豆腐プロジェクト、女性就職、健ママ) について非専門家が理解できるように説明できる。
13	構造化思考とは？ その活用とは？	新しいヘルスケアビジネスを生み出すための構造化思考を理解し実践できる。
14	よいプレゼンテーションとは？	新しいビジネスをプレゼンテーションする。
15	レポート	講義全体についてのレポートを提出する。

[方略] 講義、レポート (オンライン講義を含む)。講義は PPT を使用して行う。レポート提出によって評価する。

[評価方法と基準] レポート提出にて評価する (100%)。追再試験 (更なるレポート提出) を実施することがある。

[学生の質問への対応] e-mail、FB、LINE にて対応。twitter には対応しない。

[所属分野・場所] お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] なし

[参考書] なし

[担当教員からのコメント] 本セルフメディケーション学は、薬学分野におけるものとは異なり、セルフメディケーションという手段を通じて、ヘルスケアビジネスを理解し、自らヘルスケアビジネスを創出していける起業家を育成するための第一歩とする講座です。最先端の講義理論を用いて座学の授業だけでなく、アウトプットを重視した授業です。受講者は、受講者の個性を活かした授業参加を実現できるよう配慮されます。ヘルスケア分野での起業を目標にする学生だけでなく、自分の適性や長所・短所、将来の展望が不明確な学生にも受講をお勧めします。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

コンピュータスキル実践学

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 4 年生 (後期) 2 単位 (選択) 演習

講師 (非) 横山悠亮

[一般目標 (GIO)] 健康医療薬学関連に就職した際に必要なコンピュータスキルや、コンピュータリテラシーを身につける。なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

[授業概要] コンピュータの基礎知識、電子メールの送り方、Excel、PowerPoint、Html の基礎を学習します。その際、実際の現場で使われている事例などを取り上げながら、ケーススタディやグループワーク形式で学習していきます。健康や医療・薬学に関連する実データを活用し、データを視覚化・分析し、データの説明や扱う方法を体験します。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	コンピュータの知識	コンピュータの5大装置、CPU などについて学ぶ。
2	電子メール①	TO,CC,BCC の違い、件名、本文の書き方、署名の書き方など、電子メールの留意点やマナーについて、ケーススタディで学ぶ。また、メールソフトの初期設定方法を学ぶ。
3	電子メール②	グループワークにて、課題として出されたビジネスメールの問題点を考察する。また、社会人へのお返しメールを送信する。
4	PowerPoint ①	PowerPoint の基礎を学ぶ。
5	PowerPoint ②	PowerPoint の基礎を学ぶ。
6	PowerPoint ③	PowerPoint を使ってプレゼンテーション資料を作る。
7	PowerPoint ④	PowerPoint を使ってプレゼンテーション資料を作る。
8	Word ①	Word の基礎的な使い方を習得する。
9	Word ②	Word の基礎的な使い方を習得する。
10	Excel ①	Excel の基礎を学ぶ。
11	Excel ②	Excel の基礎を学ぶ。
12	Excel ③	Excel の簡単な表計算を学ぶ。
13	Excel ④	Excel の表計算を使って、データ分析を行う。
14	Excel ⑤	Excel の表計算を使って、データ分析を行う。
15	まとめ	講義の内容についてのまとめ、補足説明、質疑応答など

[方略] 講義 (パワーポイントと配布プリント)、実践 (パソコンを使用、マイクロソフトオフィスがない場合は受講不可)、適宜グループワークを導入する。

[評価方法と基準] 講義内課題 (3 種)

[学生の質問への対応] 講義終了後に直接質問するか、メールにてお問い合わせください。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 資料を配布します

[参考書] 富士通エフ・オー・エム株式会社 (2019) 『よくわかる Microsoft Word 2019 基礎』 FOM 出版、富士通エフ・オー・エム株式会社 (2019) 『よくわかる Microsoft Excel 2019 基礎』 FOM 出版、富士通エフ・オー・エム株式会社 (2019) 『よくわかる Microsoft PowerPoint2019 基礎』 FOM 出版

[担当教員からのコメント] 企業に就職した際、必要になってくるスキルや、現場での利用方法を中心に学習していきます。

特別難しいスキルを身につける講座ではありません。どなたでもお気軽に受講可能ですが、タイピングがあまりにも苦手な場合苦労するかもしれません。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

Python プログラミング基礎と応用 [医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択) 実習

教授 村井保之

〔一般目標 (GIO)〕プログラミング言語 Python を用いたプログラミングを理解し、問題解決に必要なプログラムを作成できる知識と技能を修得する。

〔授業概要〕人工知能やデータサイエンスなどの分野で広く使用されているプログラミング言語 Python は、文法が比較的簡単でプログラミング初心者でも習得が容易である。本講義では、前半で Python の基本的なプログラミングを学習し、後半で画像処理と機械学習のプログラム作成を目指す。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Python とは	プログラミング言語 Python について説明できる。 プログラミング環境を利用できる。 プログラムの入力と実行ができる。
2	変数と演算	プログラミングで用いる変数について説明できる。 変数を用いたプログラムが作成できる。 文字列の基本的な操作ができる。 データの入力と出力ができる。 四則演算・論理演算を用いたプログラムが作成できる。
3	リスト	Python で使われるリストについて説明できる。 リストの操作ができる。
4	タプルと辞書	Python で使われるタプル・辞書について説明できる。 タプル・辞書の操作ができる。
5	if 文	場合に応じた処理について説明できる。 if 文を使ったプログラムが作成できる。
6	for 文と while 文	繰り返し処理について説明できる。 for 文、while 文を使ったプログラムが作成できる。
7	プログラム作成 (1)	2 回～6 回までに学習した機能を利用してプログラムが作成できる。
8	関数	プログラムで使われる関数について説明できる。 関数を使ったプログラムが作成できる。
9	文字列	Python で使われる文字列操作ができる。
10	ファイル処理	ファイル処理について説明できる。 ファイル処理を行うプログラムが作成できる。
11	プログラム作成 (2)	学習した各種機能を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
12	画像処理 (1)	画像処理と OpenCV について説明できる。 画像の読込と表示など基本的なプログラムが作成できる。
13	画像処理 (2)	画像の変形や色変換のプログラムが作成できる。 物体やエッジ検出のプログラムが作成できる。
14	機械学習	OpenCV を用いた機械学習について説明できる。 k 近傍法の基本的プログラムが作成できる。 k 近傍法を使った手書き文字認識プログラムが作成できる。
15	まとめ	1 回～14 回までのまとめ

〔方略〕 PC を使った実習

〔評価方法と基準〕 授業中に作成した提出課題で評価 (100 %) する。

〔学生の質問への対応〕 研究室、メール、Teams、WebClass 等で随時受け付ける。

メール：murai@nichiyaku.ac.jp

オフィスアワー：授業のある日の授業時間以外

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 5 階 村井研究室

〔教科書〕 (株) アंक (2018) 『Python の絵本 -Python を楽しく学ぶ 9 つの扉- (978-4798155135)』 翔泳社

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 受講するには PC が必要です。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

Pythonを使った統計解析の基礎

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 4年生 (前期) 2単位 (選択) 実習

教授 村井保之

[一般目標 (GIO)] プログラミング言語 Python を用いて統計解析を行える知識と技能を修得する。

[授業概要] 膨大なデータを扱うために必要な知識である統計解析を、プログラミング言語 Python を用いて実際にデータを処理しながら直感的に学習する。授業で扱う Python はシンプルで可読性が高く、簡単に実行できるので初心者でも理解しやすい。統計解析に関するライブラリも充実しており、複雑な計算やグラフの描画が簡単にできる。また、Python は汎用的な言語であり AI や科学技術計算など広く利用されている。この授業では統計解析を学習するだけでなく、Python によるプログラミングスキルもあわせて習得できる。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	データについて	統計解析で用いるデータについて説明できる。 Python プログラムの入力と実行ができる Python でデータを扱うことができる。
2	1次元データの処理 (1)	1次元データについて説明できる。 データの中心の指標について説明できる。 データのばらつきの指標について説明できる。 平均や標準偏差などを求めるプログラムが作成できる。
3	1次元データの処理 (2)	データの正規化について説明できる。 1次元データの視覚化について説明できる。 度数分布表やヒストグラムを表示するプログラムが作成できる。
4	2次元データの処理 (1)	2次元データの整理について説明できる。 2つのデータの関係性の指標について説明できる。 2次元データの視覚化について説明できる。 共分散や相関係数を求め散布図等を表示するプログラムが作成できる。
5	2次元データの処理 (2)	アンスコム例の説明ができる。 アンスコム例を示す散布図等を表示するプログラムが作成できる。
6	推測統計の基本 (1)	推測統計の基本について説明できる。 母集団と標本について説明できる。 確率モデルについて説明できる。 乱数を用いた確率モデルに基づくプログラムが作成できる。
7	推測統計の基本 (2)	推測統計における確率について説明できる。 推測統計をヒストグラム等を表示し確認できる。
8	離散型確率変数	離散型確率変数について説明できる。 1次元の離散型確率変数について説明できる。 2次元の離散型確率変数について説明できる。 離散型確率変数についてヒストグラム等を表示し確認できる。
9	代表的な離散型確率分布 (1)	代表的な離散型確率分布について説明できる。 ベルヌーイ分布について説明できる。 二項分布について説明できる。 代表的な離散型確率分布を用いたプログラムが作成できる。
10	代表的な離散型確率分布 (2)	幾何分布について説明できる。 ポアソン分布について説明できる。 代表的な離散型確率分布を用いたプログラムが作成できる。
11	連続型確率変数	連続型確率変数について説明できる。 1次元の連続型確率変数について説明できる。 2次元の連続型確率変数について説明できる。 連続型確率変数についてグラフ等を表示し確認できる。
12	代表的な連続型確率分布 (1)	代表的な連続型確率分布について説明できる。 正規分布について説明できる。 指数分布について説明できる。 代表的な連続型確率分布を用いたプログラムが作成できる。
13	代表的な連続型確率分布 (2)	カイ二乗分布について説明できる。 t分布について説明できる。 F分布について説明できる。 代表的な連続型確率分布を用いたプログラムが作成できる。
14	独立同一分布	独立同一分布について説明できる。 独立性について説明できる。 和の分布について説明できる。 標本平均の分布について説明できる。 独立同一分布についてグラフ等を表示し確認できる。
15	まとめ	1回～14回までのまとめ

〔方略〕

〔評価方法と基準〕 授業中に作成した提出課題で評価 (100 %) する。

〔学生の質問への対応〕 研究室、メール、Teams、WebClass 等で随時受け付ける。

メール：murai@nichiyaku.ac.jp

オフィスアワー：授業のある日の授業時間以外

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 5 階 村井研究室

〔教科書〕 谷合廣紀 (2018) 『Python で理解する統計解析の基礎』技術評論社 (978-4297100490)

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 受講するには PC が必要です。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

海外研修プログラム

[医療ビジネス薬科学科 (お茶の水キャンパス)] 1・2・3・4 年生 (通期) 2 単位 (選択) その他

教授 新井一郎

〔一般目標 (GIO)〕 本学の海外提携校へ留学し、語学力・コミュニケーション能力の向上を図り、国際的教養を養う。

〔授業概要〕 本学の国際学術交流委員会指定の、語学研修、薬学研修、異文化体験などを含む、原則として 10 日間以上の海外研修プログラム、および、それと同等以上の内容のオンラインプログラム

〔授業計画〕 提携大学の受入れプログラムによる。

〔方略〕 講義、見学、留学先の学生との交流等

〔評価方法と基準〕 留学者が本単位取得を希望する場合、修了後、プログラムを修了した証明書、留学レポート (成果報告書) を国際学術交流委員会に提出し、委員会において合否判定を行う。成績評価は行わない。なお、複数回留学した場合でも、本単位は一度しか取得できない。

〔学生の質問への対応〕 新井一郎 (さいたまキャンパス) がオフィスアワー (9:00-17:00) に受け付けます。

メールなどで事前予約した場合は、オフィスアワー以外でも受け付けます。

メールアドレス

(新井一郎) i-arai (アットマーク) nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 (新井一郎) 漢方薬学分野 (さいたまキャンパス)

〔担当教員からのコメント〕 本学の海外留学プログラムは、商業的な海外留学とは異なり、本学が提携校と独自に作り上げたものであり、単なる海外旅行では体験できないものや現地の学生との交流なども含まれています。3 月と 8 月を中心に実施します。国際学術交流委員会から、その都度、案内しますので、掲示板をよく見ておいてください。国際学術交流委員会が提供するプログラム以外でも、行ってみたい提携校があれば実現できる可能性がありますので申し出てください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕

目次

生物の基礎	1
数学・統計学の基礎	2
情報リテラシー	3
生活の化学	5
英語Ⅰ	6
英語Ⅱ	7
人体の構造と働きⅠ	8
コミュニケーション	9
医療ビジネス薬科学概論	10
医療倫理学	11
キャリアデザインⅠ	12
現代国語	13
日本史	14
民法	15
経営学入門	16
診療報酬請求論Ⅰ	17
診療報酬請求論Ⅱ	18
診療報酬請求論Ⅲ	19
診療報酬請求論Ⅳ	20
現代医療の中の漢方Ⅰ	21
生命をミクロに理解する	22
人体の構造と働きⅡ	23
コンピュータスキル	24
日本語Ⅰ	25
日本文化Ⅰ	26
日本事情Ⅰ	27
日本語Ⅱ	28
日本文化Ⅱ	29
日本事情Ⅱ	30
薬理学Ⅰ	31
疾病と治療薬Ⅰ	32
医薬品の適正使用	33
医事薬事関連法	34
英語Ⅲ	35
現代医療の中の漢方Ⅱ	36
経済学	37
会計・簿記Ⅰ	38
会計・簿記Ⅱ	39
一般用医薬品学	40
一般用医薬品情報学	42
日本語表現論	43
英語Ⅳ	44
ビジネス実務論	45
財務・会計	46
医療会計	47
キャリアデザインⅡ	48
薬理学Ⅱ	49
日本語Ⅲ	50
日本文化Ⅲ	51
日本事情Ⅲ	52
日本語Ⅳ	53
日本文化Ⅳ	54
日本事情Ⅳ	55
医療経営概論	56
疾病と治療薬Ⅱ	57
病院・薬局管理学	58
医療経営概論	59
診療情報管理論基礎	60
病態と治療Ⅰ	61
病態と治療Ⅱ	62

病態と治療Ⅲ	63
微生物と生体防御	64
臨床医学総論	65
病院・薬局管理学	66
医療情報演習Ⅰ	67
診療情報管理論	68
経済学	69
会計・簿記Ⅰ	70
会計・簿記Ⅱ	71
医療会計	72
一般用医薬品学	73
一般用医薬品情報学	75
医薬品の化学	76
公衆衛生学	77
プレゼンテーションスキル	78
発想法と問題解決研究 (SGD)	79
医療ビジネス薬科学演習	80
一般用医薬品演習	81
原価・会計	82
MR 概論	83
キャリアデザインⅢ	84
キャリアデザインⅣ	85
起業論	86
金融論	87
ファイナンシャル・プランニング論	88
マーケティング	89
食品健康学	90
医療経営学	91
ヘルスケアマネジメント論	92
コンピュータスキル実践学	93
病態と治療Ⅳ	94
医療情報演習Ⅱ	95
生活習慣と病気	96
医薬学英语	97
医療統計学	98
医療情報学	99
経営戦略論	100
販売戦略論	101
診療情報管理実習Ⅰ	102
診療情報管理実習Ⅱ	103
インターンシップ学	104
卒業研究	105
社会生活と経済	106
タックスプランニング	107
社会生活と法	108
リスクマネジメント	109
診療報酬請求事務実践学	110
ネイティブイングリッシュ	111
香粧品科学	112
薬理学Ⅲ	113
セルフメディケーション学	114
コンピュータスキル実践学	115
Python プログラミング基礎と応用	116
Python を使った統計解析の基礎	117
海外研修プログラム	119